

Ⅱ 機構及び職制

1 機 構

- (1) 組織図
- (2) 機構改革の推移
- (3) 職員配置表

2 職 制

3 職員の給与に関する調

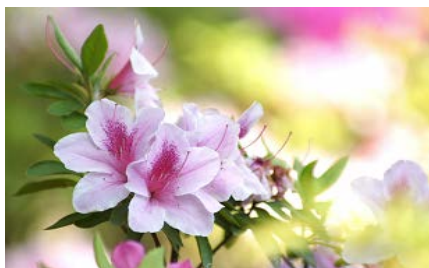
4 年齢及び勤続年数別職員構成

- (1) 年齢別職員構成
- (2) 勤続年数別職員構成

〈参考〉 平成30年度機構及び職制

- (1) 組織図
- (2) 職員配置表
- (3) 年齢別職員構成
- (4) 勤続年数別職員構成

市の花 つつじ（昭和48年3月20日制定）



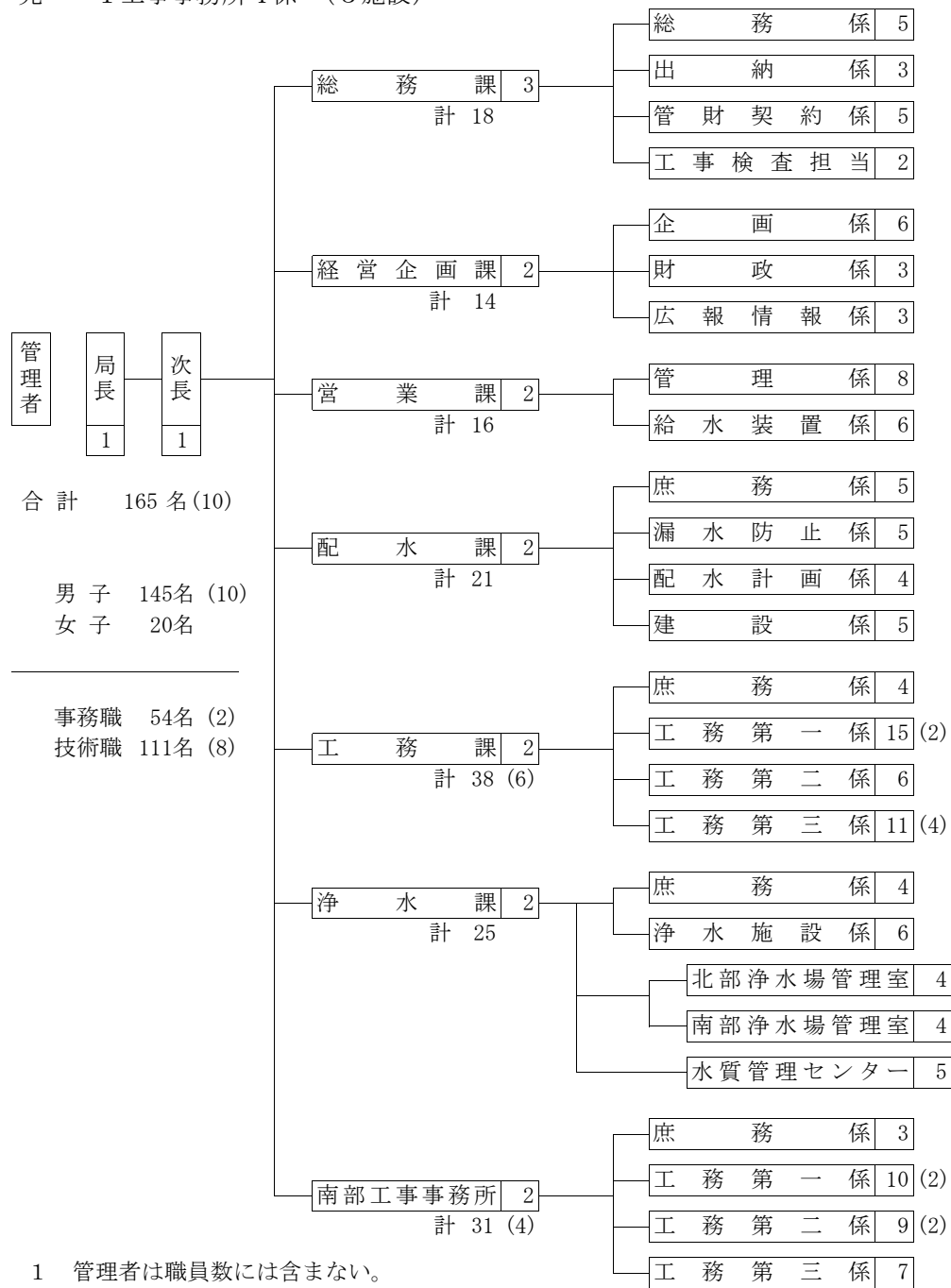
市庁舎の落成を記念して制定されました。

市内には、つつじで有名な公園や野生の群落があり、造園・盆栽などひろく一般に栽培され、開花時には美しい花が人々を楽しませています。

II 機構及び職制

1 機 構

(1) 組 織 図 (平成29年 4 月 1 日現在)
本 庁 6 課18係 1 担当
出 先 1 工事事務所 4 係 (3 施設)



(注) 1 管理者は職員数には含まない。
2 職員数に嘱託職員 2 名は含まれない。
3 ()内は内数で再任用短時間勤務職員数を表す。

(2) 機構改革の推移

昭55. 7. 1 現在	昭59. 7. 1 現在	平元. 4. 1 現在	平 5. 4. 1 現在	平 9. 4. 1 現在	平12. 4. 1 現在	平19. 4. 1 現在	平25. 4. 1 現在
本庁 1 室 5 課16係	本庁 6 課16係	本庁 7 課18係	本庁 6 課19係	本庁 6 課20係	本庁 6 課19係 1 担当	本庁 6 課20係 1 担当	本庁 6 課18係 1 担当
出先 6 業務所12係 5 出張所	出先 6 業務所12係	出先 5 業務所10係	出先 5 業務所10係	出先 5 業務所10係	出先 5 営業所10係	出先 2 工事事務所	出先 1 工事事務所 4 係

(2) 職員配置表（平成29年4月1日現在）

区 分	局	技 監	次 長	総合調整担当	参事	事 務 職								技 術 職													合 計		
						課 所	統 括 主 幹	主 任 補 佐	主 任 補 佐	係 長	主 査	主 任 事 務	主 任 事 務	課 所	統 括 主 幹	主 任 補 佐	主 任 補 佐	専門工事検査員	浄水場管理室長	水質管理センター所長	主 任 技 査	係 長	浄水場管理室次長	専門技術員	技 術 主 査	技 術 主 任 師			
局	(事) 1		(技) 1																								2		
総 務 課						1	1	1					3														3		
総 務 係										1	2	1	1	5													5		
出 納 係										1	2		3														3		
管 財 契 約 係									1		3	1	5														5		
工事検査担当																		1					1			2	2		
計						1	1	1		1	2	7	1	16				1					1			2	18		
経営企画課						1		1					2														2		
企 画 係									1		4		5											1		1	6		
財 政 係										1	2		3														3		
広 報 情 報 係										1	2		3														3		
計						1		1	1	2	8		13											1		1	14		
営 業 課						1		1					2														2		
管 理 係										1	3	2	8														8		
給 水 装 置 係																	1					1	3		1	6	6		
計						1		1		1	3	2	10				1					1	3		1	6	16		
配 水 課														1	1											2	2		
庶 務 係									1		1	1	3											1	1	2	5		
漏 水 防 止 係																	1						2	1	1	5	5		
配 水 計 画 係																	1						1	2		4	4		
建 設 係																	1						3	1		5	5		
計									1		1	1	3	1	1		2	1					7	4	2	18	21		
工 務 課					(技) 1										1											1	2		
庶 務 係										2		2					1							1		2	4		
工 務 第 一 係																	1		1			1	2	5	6	15	15		
工 務 第 二 係																	1						2	1	2	6	6		
工 務 第 三 係											2	2					1						3	3	2	9	11		
計					1					2	2	4		1			1	3				1	7	10	10	33	38		
浄 水 課														1	1											2	2		
庶 務 係										1	2	1	4														4		
浄 水 施 設 係																	1		1		1	1	2	1	6	6			
北部浄水場管理室																		1				1		2		4	4		
南部浄水場管理室																		1				1	1	1		4	4		
水質管理センター																	1						3	1		5	5		
計										1	2	1	4	1	1		2	1		1	2	1	5	6	1	21	25		
南部工事事務所														1	1											2	2		
庶 務 係										1	2		3														3		
工 務 第 一 係																	1		1		1	3	4	1	10	10			
工 務 第 二 係																	1					4	3	1	9	9			
工 務 第 三 係																		1				2	3	1	7	7			
計										1	2		3	1	1				1	2		1	9	10	3	28	31		
合 計	1		1		1	3	1	1	2	3	7	25	6	53	3	4		1	2	1	5	7	2	5	32	30	17	109	165

(注) 1 次長は総合調整担当を兼ねる。

2 事務主任及び技術主任には、再任用職員及び再任用短時間勤務職員数を含む。

(総務課)

2 職 制

○ 分掌事務

区 分	分 掌 事 務
総 務 課	1 水道事業運営の総合調整に関すること。 2 公印の統括管理に関すること。 3 公告式に関すること。 4 文書事務の統括に関すること。 5 情報公開コーナーに関すること。 6 市議会との連絡に関すること。 7 例規の制定改廃の審査及び解釈に関すること。 8 儀式及びほう賞に関すること。 9 職員の定数及び配置に関すること。 10 組織機構及び職務権限に関すること。 11 職員の任用、退職、分限、懲戒、服務その他身分に関すること。 12 職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関すること。 13 職員の給与の支給に関すること。 14 職員の旅費に関すること。 15 職員の研修に関すること。 16 職員の福利厚生及び健康管理に関すること。 17 職員の安全衛生及び公務災害に関すること。 18 労働組合に関すること。 19 庁舎の維持管理に関すること。 20 水道関係団体に関すること。 21 現金及び有価証券の出納及び保管に関すること。 22 決算に関すること。 23 出納取扱金融機関及び収納取扱金融機関に関すること。 24 資金の運用に関すること。 25 財務会計の電子計算組織の利用に関すること。 26 たな卸資産の取得、統括管理及び処分に関すること。 27 固定資産の統括管理及び処分に関すること。 28 固定資産の実地調査、登記及び登録に関すること。 29 車両、工具、器具及び備品の購入（償却資産となるものに限る。）に関すること。 30 損害保険等に関すること。 31 契約事務の統括に関すること。 32 工事（工事の設計、測量、製造、試験及び調査を含む。以下「工事等」という。）及び物品の入札参加資格に関すること。 33 工事等（緊急修繕工事を除く。）の請負契約に関すること。 34 水道局建設業者等選定委員会に関すること。 35 工事の進行管理に関すること。 36 工事等の検査（給水装置工事の検査を除く。）に関すること。 37 工事用資材の使用基準に関すること。 38 工事等の設計基準及び技術基準に関すること。 39 工事等の技術、設計及び施行管理の指導に関すること。 40 その他他課等の所管所掌に属さない事項に関すること。

区 分	分 掌 事 務
経 営 企 画 課	1 事業経営の総合企画及び総合調整に関すること。 2 経営計画の策定に関すること。 3 事業の認可申請に関すること。 4 実施計画の策定及び統括に関すること。 5 経営分析及び事業評価に関すること。 6 経営の効率化の調査及び研究に関すること。 7 業務改善の統括に関すること。 8 業務状況の報告に関すること。 9 料金制度の調査及び研究に関すること。 10 水道事業経営審議会に関すること。 11 事業の統計に関すること。 12 財政計画及び財政運営に関すること。 13 予算原案の作成、予算の配当及び執行管理に関すること。 14 資金計画に関すること。 15 企業債及び一時借入金に関すること。 16 広報及び広聴に関すること。 17 陳情及び要望の処理及び連絡に関すること。 18 情報化の計画、推進及び調整に関すること。 19 電子計算組織の利用の調査及び研究に関すること。 20 電子計算組織の利用に係る情報システムの効率的利用の統括に関すること。 21 電子計算組織の適応業務の選択に関すること。
営 業 課	1 所管たな卸資産の管理に関すること。 2 検定の有効期限満了に伴う水道メーターの取替えに関すること。 3 営業業務の計画、推進及び調整に関すること。 4 料金徴収制度の調査及び研究に関すること。 5 水道料金等の電子計算組織の利用に関すること。 6 水道料金等の収入整理に関すること。 7 水道料金等の不納欠損に関すること。 8 水道使用の届出の処理に関すること。 9 使用水量の計量及び点検に関すること。 10 水道料金等の調定及び減免に関すること。 11 水道料金等の収納及び過誤納金の還付に関すること。 12 水道料金等の滞納整理に関すること。 13 いわき市水道料金お客様センターに関すること。 14 給水装置業務の計画、推進及び調整に関すること。 15 給水装置の届出の処理及び設計審査に関すること。 16 指定給水装置工事事業者に関すること。 17 給水台帳に関すること。 18 開発行為等に伴う給水の協議に関すること。 19 直結給水の調査及び研究に関すること。

区 分	分 掌 事 務
配 水 課	1 漏水防止対策の計画、推進及び調整に関すること。 2 漏水の調査に関すること。 3 水道施設の図面の統括管理に関すること。 4 無線装置の設置及び統括管理に関すること。 5 道路、河川等の継続占用の許可申請に関すること。 6 水資源の開発調査及び取水計画に関すること。 7 水利権（水利使用の許可の更新申請を除く。）に関すること。 8 水道施設の長期的な整備計画に関すること。 9 水道施設の効率化の調査及び研究に関すること。 10 災害、事故等対策に関すること。 11 配水施設の運用計画、推進及び調整に関すること。 12 配水施設の統括管理に関すること。 13 拡張事業の計画及び施行に関すること。 14 配水施設の拡張工事に関すること。 15 配水管整備事業の計画に関すること。
工 務 課	1 所管たな卸資産の管理に関すること。 2 所管施設の借地契約に関すること。 3 水道メーターの取替え（検定の有効期限満了に伴う水道メーターの取替えを除く。）に関すること。 4 配水施設の拡張及び改良工事に関すること。 5 配水管整備事業の施行に関すること。 6 配水施設の維持管理に関すること。 7 所管区域の断水、給水制限及び応急給水に関すること。（ただし、所管区域については、管理者が別に定める。以下同じ。） 8 所管区域の給水装置の届出の処理（占用許可申請及び分岐立会いに限る。）及び工事検査に関すること。 9 指定給水装置工事事業者の指導及び監督に関すること。
浄 水 課	1 水利使用の許可の更新申請に関すること。 2 水源流域の保全に関すること。 3 水道水源保護審議会に関すること。 4 所管たな卸資産の管理に関すること。 5 所管施設の借地契約に関すること。 6 浄水施設の運用計画、推進及び調整に関すること。 7 浄水施設の統括管理に関すること。 8 浄水施設の拡張及び改良工事に関すること。 9 浄水施設の維持管理に関すること。 10 浄水場管理室に関すること。 11 水質管理センターに関すること。
南部工事事務所	1 情報公開コーナーに関すること。 2 所管たな卸資産の管理に関すること。 3 所管施設の借地契約に関すること。 4 水道メーターの取替え（検定の有効期限満了に伴う水道メーターの取替えを除く。）に関すること。 5 配水施設の拡張及び改良工事に関すること。 6 配水管整備事業の施行に関すること。 7 配水施設の維持管理に関すること。 8 所管区域の断水、給水制限及び応急給水に関すること。 9 所管区域の給水装置の届出の処理（占用許可申請及び分岐立会いに限る。）及び工事検査に関すること。 10 指定給水装置工事事業者の指導及び監督に関すること。

（総務課）

3 職員の給与に関する調

(単位：人／円)

区 分	事 務 職 員	技 術 職 員	技能労務職員	合 計
年間延職員数 A	648	1,332	0	1,980
給料総額 B	197,846,664	376,171,940	0	574,018,604
平均給料額 B／A	305,319	282,411	0	289,908
基本給総額 C	204,588,664	387,995,940	0	592,584,604
平均基本給額 C／A	315,723	291,288	0	299,285
手当総額 D	108,836,223	229,343,054	0	338,179,277
平均手当額 D／A	167,957	172,179	0	170,798
給与総額 C＋D＝E	313,424,887	617,338,994	0	930,763,881
平均給与額 E／A	483,680	463,468	0	470,083

(注) 管理者を除く。

(総務課)

4 年齢及び勤続年数別職員構成

(1) 年齢別職員構成 (平成30年3月31日現在)

(単位：人)

区 分	事 務 職 員	技 術 職 員	技能労務職員	計	
				人 員	構成比率 (%)
20歳未満	0	1	0	1	0.5
20歳以上 25歳未満	2	4	0	6	3.6
25 " 30 "	2	18	0	20	12.1
30 " 35 "	4	13	0	17	10.3
35 " 40 "	9	18	0	27	16.4
40 " 45 "	17	27	0	44	26.7
45 " 50 "	10	6	0	16	9.7
50 " 55 "	3	9	0	12	7.3
55 " 60歳以下	4	6	0	10	6.1
61歳以上	3	9	0	12	7.3
計	54	111	0	165	100.0
平 均 年 齢	43歳 7月	40歳 8月	—	41歳 7月	—

(注) 管理者を除く。

(総務課)

(2) 勤続年数別職員構成 (平成30年3月31日現在)

(単位：人)

区 分	事 務 職 員	技 術 職 員	技能労務職員	計	
				人 員	構成比率 (%)
1年未満	0	4	0	4	2.4
1年以上 3年未満	3	11	0	14	8.5
3 " 5 "	3	15	0	18	10.9
5 " 10 "	4	12	0	16	9.7
10 " 15 "	7	14	0	21	12.7
15 " 20 "	16	21	0	37	22.4
20 " 25 "	7	16	0	23	13.9
25 " 30 "	9	7	0	16	9.7
30 " 35 "	2	6	0	8	4.9
35年以上	3	5	0	8	4.9
計	54	111	0	165	100.0
平均勤続年数	19年 0月	15年 0月	—	16年 4月	—

(注) 1 管理者を除く。

2 一般行政職の経験年数を含む。

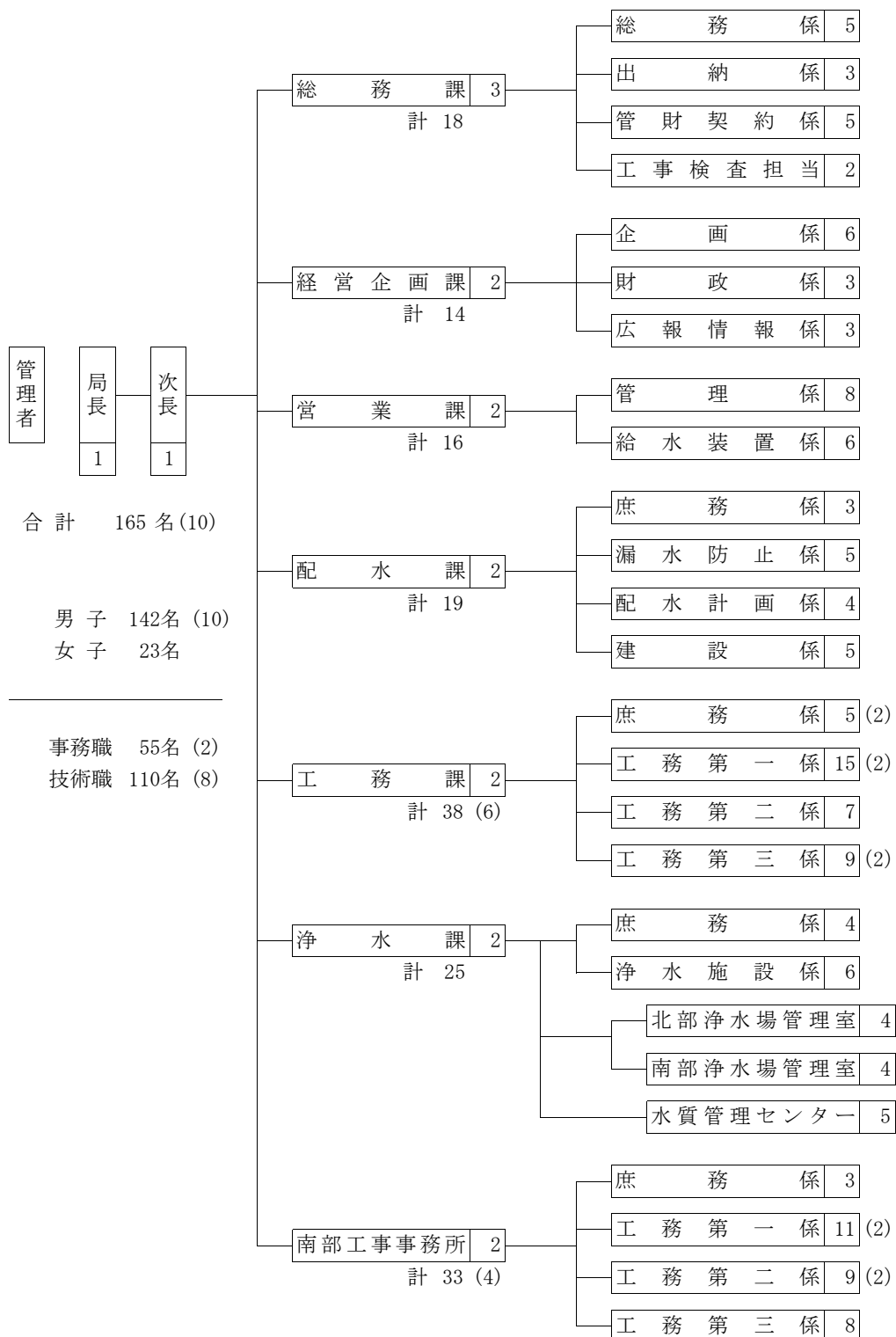
(総務課)

＜参 考＞ 平成30年度機構及び職制

(1) 組 織 図 (平成30年 4 月 1 日現在)

本 庁 6 課18係 1 担当

出 先 1 工事事務所 4 係 (3 施設)



(注) 1 管理者は職員数には含まない。

2 職員数に嘱託職員 2 名は含まれない。

3 ()内は内数で再任用短時間勤務職員数を表す。

(総務課)

(2) 職員配置表（平成30年4月1日現在）

区 分	局	技 次	総 合 調 整 担 当	参 事	事 務 職								技 術 職												合 計			
					課 所	統 括 主 幹	主 幹 補 佐	主 任 査 査	係 主 査	主 任 事 務	主 任 計	課 所	統 括 主 幹	主 幹 補 佐	専 門 工 事 査 査 員	浄 水 場 管 理 室 長	水 質 管 理 セ ン タ ー 所 長	主 任 技 査	係 主 査	浄 水 場 管 理 室 次 長	専 門 技 術 員	技 術 主 査	技 術 主 任 師	計				
局	(事) 1		(技) 1																						2			
総 務 課						1	1	1					3												3			
総 務 係											1	2	1	1	5										5			
出 納 係										1		1	1	3											3			
管 財 契 約 係										1		3	1	5											5			
工事検査担当																	1		1					2	2			
計						1	1	1		2	1	6	2	2	16				1		1				2	18		
経営企画課					(事) 1				1					1											2			
企 画 係										1		3	1	5							1			1	6			
財 政 係											1	2		3											3			
広報情報係											1	1	1	3											3			
計					1				1	1	2	6	2	12								1		1	14			
営 業 課						1		1						2											2			
管 理 係										1		3	1	3	8										8			
給水装置係																			1		1	3	1	6	6			
計						1		1		1		3	1	3	10						1		1	3	16			
配 水 課															1		1							2	2			
庶 務 係										1		1	1	3											3			
漏水防止係																		1			1	2		1	5			
配水計画係																		1			1	1	1		4			
建 設 係																		1			1	2		1	5			
計										1		1	1	3	1	1		3			3	5	1	2	16	19		
工 務 課					(技) 1												1								1	2		
庶 務 係											1	2	2	5											5			
工務第一係																			1			5	5	4	15	15		
工務第二係																			1			2	2	2	7	7		
工務第三係																			1			2	3	3	9	9		
計					1						1	2	2	5			1			2	1			9	10	9	32	38
浄 水 課															1			1							2	2		
庶 務 係											1	2	1	4											4	4		
浄水施設係																		1			1	1	2	1	6	6		
北部浄水場管理室																		1			1		2		4	4		
南部浄水場管理室																		1			1		1		4	4		
水質管理センター																		1				1	2	1	5	5		
計											1	2	1	4	1			1	2	1	1	2	2	4	5	2	21	25
南部工事事務所															1		1								2	2		
庶 務 係											1		2	3												3	3	
工務第一係																			1		1	4	3	2	11	11		
工務第二係																			1			2	4	2	9	9		
工務第三係																				1		1	1	4	1	8	8	
計										1		2		3	1		1			1	2		2	7	11	5	30	33
合 計	1			1		2	2	1	2	1	6	5	22	6	8	53	3		3	1	1	2	1	8	4	2	108	165

(注) 1 次長は総合調整担当を兼ねる。

2 事務主任及び技術主任には、再任用職員及び再任用短時間勤務職員数を含む。

(総務課)

(3) 年齢別職員構成（平成30年4月1日現在）

（単位：人）

区 分	事 務 職 員	技 術 職 員	技能労務職員	計	
				人 員	構成比率(%)
20歳未満	0	1	0	1	0.6
20歳以上 25歳未満	5	5	0	10	6.1
25 " 30 "	3	18	0	21	12.7
30 " 35 "	4	13	0	17	10.2
35 " 40 "	9	18	0	27	16.4
40 " 45 "	16	23	0	39	23.6
45 " 50 "	10	9	0	19	11.5
50 " 55 "	3	8	0	11	6.7
55 " 60歳以下	3	6	0	9	5.5
61歳以上	2	9	0	11	6.7
計	55	110	0	165	100.0
平均年齢	41歳 1月	40歳 0月	—	40歳 4月	—

（注） 管理者を除く。

（総務課）

(4) 勤続年数別職員構成（平成30年4月1日現在）

（単位：人）

区 分	事 務 職 員	技 術 職 員	技能労務職員	計	
				人 員	構成比率(%)
1年未満	2	2	0	4	2.4
1年以上 3年未満	1	11	0	12	7.3
3 " 5 "	4	11	0	15	9.1
5 " 10 "	6	19	0	25	15.2
10 " 15 "	5	6	0	11	6.7
15 " 20 "	11	24	0	35	21.2
20 " 25 "	12	18	0	30	18.2
25 " 30 "	8	9	0	17	10.2
30 " 35 "	2	5	0	7	4.2
35年以上	4	5	0	9	5.5
計	55	110	0	165	100.0
平均勤続年数	17年 9月	14年 11月	—	15年 10月	—

（注） 1 管理者を除く。

2 一般行政職の経験年数を含む。

（総務課）

Ⅲ 本年度の主な事務事業

1 基幹浄水場連絡管整備事業

- (1) 事業概要
- (2) 事業費及び財源（基幹浄水場連絡管整備事業）
- (3) 平成29年度事業内訳

2 老朽管更新事業

- (1) 事業概要
- (2) 事業費及び財源
- (3) 平成29年度事業内訳

3 災害復旧事業

- (1) 事業概要
- (2) 事業費及び財源
- (3) 平成29年度事業内訳

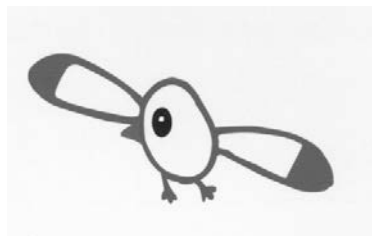
4 いわき市水道事業経営審議会

市の鳥 かもめ（平成8年10月1日制定）



市制施行30周年を記念して制定されました。
かもめは身近な海鳥として、ひろく一般に知られています。
本市には約60kmにわたる美しい海岸線があり、市のイメージに最もふさわしい鳥です。

イメージキャラクター ミュウ



Ⅲ 本年度の主な事務事業

1 基幹浄水場連絡管整備事業

(1) 事業概要

本事業は、目標年度を平成40年度として平成15年度から実施している事業であるが、平成29年度からスタートした「新・いわき市水道事業経営プラン」において、今後の基幹水道施設の再構築を具現化する中心的な事業として改めて位置付けた事業である。

平常時の効率的な配水運用を可能にするとともに、震災時や水質事故時等の非常時でも安定給水を確保することを目的として、既設水道施設の更新を兼ねながら基幹浄水場間で相互融通できる水系幹線等の整備を行う事業である。

平成28年度までに平第2配水池、平ポンプ場、平・上野原水系幹線を整備したところであり、一部の既設水道施設を活用し暫定的に供用も開始している。

平成29年度は8億9,305万7千円の事業費で、平・鹿島水系幹線等の新設工事の整備を実施した。

(2) 事業費及び財源（基幹浄水場連絡管整備事業）

ア 事業費

(単位：千円)

区 分	実 績		
	平成15～28年度	平成29年度	合計
配水施設	8,517,761	842,762	9,360,523
平第2配水池新設	1,358,240	0	1,358,240
平ポンプ場新設	1,224,655	0	1,224,655
水系幹線新設	5,934,866	842,762	6,777,628
消火栓施設	1,389	1,086	2,475
用地費	86,710	1,477	88,187
測量調査費	520,763	2,952	523,715
補償費	49,187	1,441	50,628
負担金	964	0	964
事務費	485,257	43,339	528,596
合 計	9,662,031	893,057	10,555,088

イ 財源

(単位：千円)

区 分	平成15～28年度	平成29年度	合計
企業債	5,177,700	259,500	5,437,200
国庫補助金	0	0	0
自己資金	2,839,137	197,371	3,036,508
工事負担金	0	0	0
他会計負担金	1,389	1,086	2,475
他会計出資金	1,643,805	435,100	2,078,905
合 計	9,662,031	893,057	10,555,088

(3) 平成29年度事業内訳

(単位：千円)

区 分	事 業 費	施 行 内 容
1 配水施設 水系幹線新設	842,762	配水施設 平・鹿島水系幹線新設工事（小名浜平第2工区） φ800mm L=461m 鹿島・常磐水系幹線新設工事（第1工区） φ800mm L=1,280m
2 消火栓施設	1,086	2基
3 用地費	1,477	
4 測量調査費	2,952	平・鹿島水系幹線管路設計委託（南白土接続）外
5 補償費	1,441	立木補償・移転補償
6 負担金	0	
7 事務費	43,339	
合 計	893,057	

(配水課)

2 老朽管更新事業

(1) 事業概要

ア 老朽管更新事業

本事業は、平成29年度からスタートした「新・いわき市水道事業経営プラン」において最重要事業として位置づけた事業であり、実使用年数（実際に使用可能な年数）を超過する水道管を耐震管で更新することで災害に強くかつ健全性を維持することを目的とした事業である。

平成29年度は 24億805万円の事業費で、平上荒川配水管改良工事外88件を実施した。

イ 重要給水施設配水管整備事業

本事業は、老朽管更新事業を構成する一事業であるが、東日本大震災の経験を踏まえ、耐震化された配水池から災害時に優先的に給水すべき救急病院等の重要給水施設までの配水管を耐震化することで災害時においても確実な給水を確保することを目的とした事業である。

平成29年度は、9,720万9千円の事業費で、平鎌田配水管整備測量設計委託外8件を実施した。

なお、本事業は生活基盤施設耐震化等交付金の対象事業である。

(2) 事業費及び財源

ア 事業費

区 分	平成29年度
更新延長（m）	20,900
事業費（千円）	2,408,050

イ 財源（単位：千円）

区 分	平成29年度
企業債	877,900
国庫補助金	19,935
自己資金	1,437,506
他会計負担金	45,333
他会計出資金	27,376
計	2,408,050

(3) 平成29年度事業内訳（単位：千円）

区 分	事 業 費	施 行 内 容
1 水道管	1,850,795	老朽管更新事業 平上荒川配水管改良工事 外53件 φ 50mm～φ 400mm L=20,900m
2 消火栓施設	37,297	49基
3 用地費	0	
4 測量調査費	372,657	老朽管更新事業 常磐湯本町～関船町配水管改良測量設計委託 外34件
	97,209	重要給水施設配水管整備事業 平鎌田配水管整備測量設計委託 外8件
5 補償費	138	
6 負担金	0	
7 事務費	49,954	
合 計	2,408,050	

（配水課）

3 災害復旧事業

(1) 事業概要

本事業は、東日本大震災により市内各所で配水池や送水管、配水管など多くの水道施設が被害を受けたことから、水道施設の復旧・整備工事を実施するもの。

ア 第1段階 応急復旧・修繕工事

断水の解消を目的に、震災発生直後から日本水道協会のほか他事業体からの応援を受け、総額 8 億 3,300 万 3 千円で実施した。

イ 第2段階 施設復旧

道路内に埋設されていた配水管等の復旧を目的に、平成23年度から平成25年度までの期間において、総額 5 億 2,666 万 5 千円で実施した。

ウ 第3段階 津波復興事業関連復旧・整備

震災復興土地区画整理事業などの復興事業に合わせて配水管等の復旧を目的に、平成25年度から平成29年度までの計画であったが、一部の工事を平成30年度へ繰り越すこととなった。

平成29年度は、7 億 926 万 8 千円の事業費で平豊間地内配水管復旧工事(6-1)外13件を実施した。

(2) 事業費及び財源

ア 事業費

(単位：千円)

区 分	実 績		
	平成23～28年度	平成29年度	合 計
配水管復旧延長 (m)	12,132	16,013	28,145
事業費 (千円)	2,157,685	709,268	2,866,953

(注) 配水管復旧延長には仮設管延長は含まない。

イ 財源

(単位：千円)

区 分	平成23～28年度	平成29年度	合 計
企業債	0	0	0
国庫補助金	1,104,568	503,364	1,607,932
自己資金	767,658	48,817	816,475
工事負担金	89,623	68,171	157,794
他会計負担金	14,795	17,297	32,092
他会計出資金	181,041	71,619	252,660
計	2,157,685	709,268	2,866,953

(3) 平成29年度事業内訳

(単位：千円)

区 分	事 業 費	施 行 内 容
1 配水施設	691,477	配水管復旧 (布設替等) 平豊間地内配水管復旧工事(6-1) 外13件 φ 75mm～φ 250mm L=16,013m
2 消火栓施設	17,297	23基
3 負担金	358	小久川橋添架負担金
4 事務費	136	
合 計	709,268	

(工務課)

4 いわき市水道事業経営審議会

○ 第16次いわき市水道事業経営審議会への諮問

いわき市水道事業経営審議会は、本市の水道事業の円滑な経営を図ることを目的に、市長の諮問に応じ、水道事業の経営に関する必要な事項について調査し審議する機関である。

第16次水道事業経営審議会は、平成29年12月1日に市長から新たな15名の委員への委嘱と次の諮問がなされた。

水道事業経営全般について

- ・新・いわき市水道事業経営プランの進行管理について
- ・その他経営に関する諸問題等について

○ 第16次いわき市水道事業経営審議会委員

区 分	氏 名	職 業 等	役 職
学識経験を有する者 4名	上遠野 和村	いわき明星大学 教養学部地域教養学科 教授	会 長
	鈴木 俊彦	公認会計士	
	長谷山 信一	公益社団法人日本水道協会 水道技術総合研究所 主任研究員	
	福迫 昌之	東日本国際大学 副学長 経済経営学部 経済経営学科 教授	
水道使用者 9名	石山 伯夫	株式会社マルト 管理本部 取締役副本部長	
	伊藤 幸恵	社会福祉法人育英会 みそら保育園 保育士・事務長	
	井上 広信	連合福島 いわき地区連合会 副議長	
	岩崎 槇子	いわき市消費者団体連絡協議会 会員※	
	小野 卓也	公益社団法人いわき青年会議所 2018財政局長	
	佐久間 幸子	いわき商工会議所女性会 監事	
	高橋 孝光	いわき地区商工会連絡協議会 副会長	
	古川 広子	いわき市地域婦人会連絡協議会 方部長	
	俣田 真志	アルプス電気株式会社 小名浜工場 小名浜総務課 課長	
市長が必要と認める者 2名	阿部 健一	公募	
	吉田 恭子	公募	副会長

(任期 平成29年12月1日から平成31年11月30日まで)

(敬称略)

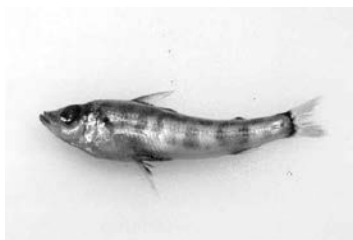
※ いわき市消費者団体連絡協議会は平成30年3月28日に解散。

IV 施 設

- 1 取水施設
- 2 上水道施設
 - (1) 浄水施設
 - (2) 配水池
 - (3) ポンプ場
- 3 簡易水道施設
 - (1) 浄水施設
 - (2) 配水池
 - (3) ポンプ場
- 4 災害時応急給水施設
 - (1) 耐震性貯水槽設置箇所
 - (2) 災害時用応急器材
- 5 配水管布設延長
- 6 口径別管種別管路布設延長

〈参考〉 いわき市水道水源保護地域

市の魚 めひかり（平成13年10月1日制定）



標準和名「アオメエソ」

市制施行35周年を記念し、本市の水産物のイメージアップと消費拡大を図るために制定されました。標準和名は「アオメエソ」といい、目が非常に大きく青緑色に光ることから、通称「目光＝めひかり」と呼ばれています。

イメージキャラクター メピカリ



IV 施 設

1 取水施設

区分	施 設 名	河川名	原水の種 別	水 利 権			取 水 地 点	施設能力 (m ³ /日)
				水 量 (m ³ /日)	許可年月日	有効年月日		
平	平 浄 水 場	夏井川	表流水	36,028	平29. 3. 14	平39. 3. 31	小川町上平字光平 9	62,340
		〃	〃	29,376	平29. 3. 14	平39. 3. 31	平下平窪中島町 9 の 1	
	上 野 原 浄 水 場	好間川	〃	36,239	平20. 8. 12	平29. 3. 31 (継続申請中)	好間町上好間字東唐松 2	35,900
	計			101,643				98,240
小名浜	泉 浄 水 場	鮫 川	表流水	30,240	平25. 5. 14	平31. 3. 31	遠野町滝字椿坊113の 1	30,000
	計			30,240				30,000
勿 来	山 玉 浄 水 場	四時川	表流水	47,865 (最大)	平25. 5. 14	平31. 3. 31	山玉町竹棚83	45,000
		〃	ダム	15,033 (最大)	平25. 5. 14	平31. 3. 31	山玉町竹棚83	
	法田第一ポンプ場	—	地下水	10,240			山田町西川原134の 5	10,240
	法田第二ポンプ場	—	〃	20,000			山田町西川原134の 5	20,000
	計			93,138				75,240
合 計				225,021				203,480

- (注) 1 夏井川の水利権水量29,376m³には、小玉ダム放流の15,000m³が含まれる。
2 四時川の表流水及びダムの水利権水量は期別許可であり、上記値は最大量である。
3 地下水には、水利権はない。

(浄水課)

2 上水道施設

(1) 浄水施設

ア 平浄水場

所在地：いわき市平下平窪字寺前53

用地面積：37,294m²

施設能力：62,340m³/日

取水施設	(1) 水源 (2) 取水量 (3) 取水方法	夏井川表流水 36,028m ³ /日 29,376m ³ /日 取水堰（自然流下、ポンプ取水）
導水施設	(1) 導水路 (2) 導水管 (3) 導水ポンプ	小川江筋系 開きよ 5.22×4.50m（共用）L=8,072m 下平窪取水場系 開きよ 10.21×3.85×1.60m L=33m ボックスカルバート 1.40×1.50 2連 L=44m 下平窪取水場系 φ600mm L=1,289m 下平窪取水場系 ポンプ圧送
浄水施設	(1) 沈殿池 (2) ろ過池	高速凝集沈殿池 4池 急速ろ過池 32池
送水施設	(1) 送水方法 (2) 送水管	ポンプ圧送 φ700mm
排水処理施設	(1) 排水池 (2) 排泥池 (3) 濃縮槽 (4) 脱水ケーキホッパー (5) 脱水施設	容量 350m ³ 1池 515m ³ 1池 " 28m ³ 1池 32m ³ 1池 " 1,000m ³ 2槽 " 27m ³ 1槽 無薬注加圧脱水機（固形物 5,400kg/日） 天日乾燥（1号床 590m ² 、2号床 590m ² 、 3号床 590m ² 、4号床 1,150m ² 、 5号床 1,000m ² ）

イ 上野原浄水場

所在地：いわき市好間町上好間字上野原73の2

用地面積：23,031m²

施設能力：35,900m³/日

取水施設	(1) 水源 (2) 取水量 (3) 取水方法	好間川表流水 36,239m ³ /日 取水堰（自然流下）
導水施設	(1) 導水路 (2) ずい道 (3) 導水管 (4) 保安用水池	開きよ 2.00×2.00×0.80m（共用）L=70.0m " 1.90×0.60m（共用）L=114.0m トンネル 内径3.60m（共用）L=469.0m φ500mm L=4,402m φ400mm L=2,340m（休止管含む） φ100mm L=1,110m 容量 5,000m ³ 2池
浄水施設	(1) 沈殿池 (2) ろ過池	高速凝集沈殿池 4池 急速ろ過池 12池
送水施設	(1) 送水方法 (2) 送水管	ポンプ圧送、自然流下 φ400mm L=1,571m
排水処理施設	(1) 排水池 (2) 排泥池 (3) 濃縮槽 (4) 脱水施設	容量 400m ³ 1池 " 140m ³ 1池 " 400m ³ 1槽 天日乾燥（1号床 420m ² 、2号床 720m ² 、 3号床 720m ² ）

ウ 泉浄水場

所在地：いわき市泉町六丁目10の16

用地面積：10,599㎡

施設能力：30,000㎥／日

取水施設	(1) 水源 (2) 取水量 (3) 取水方法	鮫川表流水 30,240㎥／日 取水堰（ポンプ取水）
導水施設	(1) 導水路 (2) ずい道 (3) 導水管	開きよ 1.98×1.65×1.32m（共用） L=10,848m ホロ形トンネル 1.80×1.80m L=3,012m φ600～300mm L=4,470m
浄水施設	(1) 沈殿池 (2) ろ過池	高速凝集沈殿池 4池 急速ろ過池 12池
送水施設	(1) 送水方法 (2) 送水管	ポンプ圧送 φ400mm L=4,198m
排水処理施設	(1) 排水池 (2) 排泥池 (3) 濃縮槽 (4) 脱水ケーキホッパー (5) 脱水施設	容量 378㎥ 2池 " 300㎥ 1池 " 452㎥ 1槽 " 43㎥ 1槽 無薬注加圧脱水機（固形物 1,031kg／日）

エ 山玉浄水場

所在地：いわき市山玉町脇川25

用地面積：15,755㎡

施設能力：45,000㎥／日

取水施設	(1) 水源 (2) 取水量 (3) 取水方法	四時川表流水、四時ダム 47,865㎥／日 15,033㎥／日 取水堰（自然流下）
導水施設	(1) 導水路 (2) 導水管	開きよ 3.00×1.80×1.20m（共用） L=290.6m φ1,000mm L=275m
浄水施設	(1) 沈殿池 (2) ろ過池	横流式傾斜板沈殿池 2池 急速ろ過池 6池
送水施設	(1) 送水方法 (2) 送水管	ポンプ圧送 φ800～300mm L=915m
排水処理施設	(1) 排水池 (2) 排泥池 (3) 濃縮槽 (4) 脱水施設	容量 317㎥ 1池 " 100㎥ 1池 " 1,000㎥ 1槽 天日乾燥（1号床 550㎡、2号床 450㎡、 3号床 440㎡、4号床 500㎡、 5号床 546㎡、6号床 540㎡）

オ 法田ポンプ場

所 在 地：いわき市山田町西川原134の 5

用地面積：6,591㎡

(7) 法田第一ポンプ場

施設能力：10,240㎥／日

取 水 施 設	(1) 水源 (2) 取水量 (3) 取水方法	地下水 10,240㎥／日 浅井戸
送 水 施 設	(1) 送水方法 (2) 送水管	ポンプ圧送 φ 350mm L = 4,208m
浄 水 施 設	(1) 紫外線処理設備	紫外線照射装置 1 基

(イ) 法田第二ポンプ場

施設能力：20,000㎥／日

取 水 施 設	(1) 水源 (2) 取水量 (3) 取水方法	地下水 20,000㎥／日 浅井戸
送 水 施 設	(1) 送水方法 (2) 送水管	ポンプ圧送 φ 500mm L = 2,300m
浄 水 施 設	(1) 紫外線処理設備	紫外線照射装置 2 基

(浄水課)

(2) 配水池

区分	水系別	名 称	位 置	構 造	規 模
平 水 系 地 野 原 水 系 区 平 ・ 上 野 原 水 系 第 山 二 玉 ・ 泉 法 水 系 田	平 水 系	平第 1 配水池	平鎌田字江ノ上142の 2	P C	φ 33.0×8.8
		平第 2 配水池	〃	P C	φ 34.3×11.05
		鎌田山調整池	平鯨岡字中根46の 2	P C	φ 13.0×3.15
		鎌田山 1 号配水池	平鎌田字石名坂79	R C	[14.4×17.5－7.75]×4.5
		鎌田山 2 号配水池	〃	R C	[14.4×17.5－7.75]×4.5
		鎌田山 3 号配水池	〃	R C	[15.0×72.4－90]×3.3
		瀬沢配水池	自由ヶ丘43の22	P C	φ 22.0×5.8
		南白土配水池	平南白土字竹ノ下37の 2	P C	φ 20.0×7.3
		北神谷配水池	平北神谷字袖作106の 2	R C	4.0×5.0×2.9
		平窪調整池	平上平窪字小倉42の 6	R C	6.0×5.0×3.2
		上平窪調整池	平上平窪字五反田107の 6	R C	5.0×10.0×4.7
		フラーセンター配水池	平四ツ波字石森221	F R P	4.0×4.0×1.95
		石森配水池	石森二丁目20の13	R C	19.0×4.5×3.45
		上片寄配水池	平上片寄字後藤桐105の 2	F R P	5.0×16.0×3.0
		平成配水池	明治団地37の 2	R C	6.0×15.0×5.2
		小 計	12箇所 15基		
	上 野 原 水 系	上野原 1 号配水池	好間町上好間字上野原73の 2	P C	φ 30.0×3.3
		上野原 2 号配水池	〃	P C	φ 35.5×5.36
		八幡小路 1 号配水池	平字八幡小路22の 1	R C	14.2×10.5×3.9
		八幡小路 2 号配水池	〃	R C	16.7×25.0×4.3
		椎木平 1 号配水池	好間町北好間字椎木平 1 の13	R C	6.5×6.0×3.25
		椎木平 2 号配水池	〃	R C	6.5×10.0×3.25
		下ヶ屋敷調整池	好間町北好間字下ヶ屋敷 1 の146	R C	5.0×4.0×2.8
		菊竹調整池	好間工業団地343の 3	R C	4.0×5.0×2.9
		大利 1 号調整池	好間町大利字道内108の 2	R C	4.5×4.5×3.1
		大利 2 号調整池	〃	R C	3.9×7.0×3.1
		小 計	6 箇所 10基		
	平 ・ 上 野 原 水 系	好間 1 号配水池	好間工業団地29の 2	R C	20.0×8.4×3.5
		好間 2 号配水池	〃	S U S	27.0×16.0×3.5
		好間工業団地 1 号減圧井	好間工業団地27の 9	R C	4.0×4.0×3.7
		好間工業団地 2 号減圧井	好間工業団地15の17	F R P	2.1×2.1×1.5
		小川配水池	小川町塩田字南161の18	P C内 二槽式	φ 22.1[φ 15.3]×6.2
		下夕道配水池	小川町高萩字下夕道 1 の43	R C	3.46×5.96×3.06
		福岡配水池	小川町福岡字山根80の 5	S U S	4.2×4.1×3.5
		小 計	6 箇所 7 基		
	第 山 二 玉 ・ 泉 法 水 系 田	中央台低区配水池	中央台鹿島二丁目 9 の 1	P C内 二槽式	φ 26.5 [φ 18.4]×5.7
		中央台高区配水池	〃	P C内 二槽式	φ 21.205[φ 14.3]×5.6
		小 計	1 箇所 2 基		
	計		25箇所 34基		

(注) 構造において「R C」は鉄筋コンクリート製、「P C」はプレストレスト鉄筋コンクリート製、「S U S」はステンレス

有効水深 (m)	池 数	HWL (標高) (m)	LWL (標高) (m)	有 効 容 量 (m ³)	設置 年度	備 考
7.10	1	55.10	48.00	6,072.0	昭49	平浄水場から送水
10.70	1	55.10	44.40	9,800.0	平27	〃
2.60	1	53.60	51.00	345.0	昭49	休止
2.00	1	38.39	36.39	488.0	昭36	〃
2.00	1	38.39	36.39	488.0	昭36	〃
2.00	2	38.39	36.39	1,992.0	昭36	〃
4.80	1	83.50	78.70	1,824.0	昭52	諏訪下ポンプ場、上矢田電動弁から送水
6.50	1	71.00	64.50	2,042.0	昭44	南白土ポンプ場から送水
2.75	1	56.44	53.69	55.0	昭44	北神谷ポンプ場から送水
2.55	1	73.19	70.64	76.0	昭50	平窪第1ポンプ場から送水
4.25	2	72.50	68.25	425.0	昭60	平窪第2ポンプ場から送水
1.95	1	189.39	187.44	31.2	平10	フラワーセンター第2ポンプ場から送水
3.00	2	91.15	88.15	513.0	昭60	石森ポンプ場から送水
2.00	2	117.00	115.00	160.0	平 8	上片寄ポンプ場から送水
4.80	2	83.05	78.25	900.0	平 9	諏訪下ポンプ場、上矢田電動弁から送水
	20			25,211.2		
3.00	1	60.71	57.71	2,120.0	昭45	上野原浄水場（場内）から送水
5.06	1	60.71	55.65	5,008.0	昭56	〃
2.20	3	44.85	42.65	984.0	大 7	休止
3.10	1	46.95	43.85	1,294.0	昭47	〃
2.70	1	93.70	91.00	105.0	昭50	北好間ポンプ場から送水
2.70	1	93.70	91.00	175.0	昭50	〃
2.45	1	149.80	147.35	49.0	昭50	椎木平第2ポンプ場の電動弁から送水
2.50	1	88.90	86.40	50.0	昭50	独古内ポンプ場から送水
2.30	2	197.25	194.95	93.0	昭49	椎木平第2ポンプ場から送水
2.30	1	197.25	194.95	62.0	昭60	〃
	13			9,940.0		
3.05	2	130.35	127.30	1,008.0	昭58	好間工業団地ポンプ場、好間ポンプ場から送水
3.05	1	130.65	127.60	1,300.0	平14	〃
2.70	2	101.29	98.59	86.0	昭59	好間1号配水池から流入
1.10	1	64.70	63.60	5.0	昭61	好間工業団地1号減圧井から流入
5.50	2	113.00	107.50	2,000.0	平10	好間2号配水池から流入
2.46	2	152.91	150.45	100.0	平13	手ノ倉ポンプ場から送水
2.90	2	133.65	130.75	95.0	平17	福岡ポンプ場から送水
	12			4,594.0		
5.70	2	99.00	93.30	3,000.0	昭63	中央台ポンプ場から送水
5.60	2	111.10	105.50	1,800.0	平 6	〃
	4			4,800.0		
	49			44,545.2		

製、「FRP」はガラス繊維強化プラスチック製を表す。

区分	水系別	名 称	位 置	構 造	規 模
小 名 浜 地 区	・山 玉 泉・ 法 水 田 第 二 系	小名浜1号配水池	小名浜南富岡字小野作33の1	P C	φ25.0×8.1
		小名浜2号配水池	〃	P C	φ38.0×8.1
		鹿島台配水池	鹿島町米田字柿作41の3	R C	5.5×4.0×4.0
		大沢配水池	小名浜上神白字東大沢1の132	P C内 二槽式	φ23.1 [φ16.0]×5.0
		小 計	3箇所 4基		
	山 玉 ・ 法 田 第 二 水 系	大剣配水池	泉町下川字大剣1の79	P C	φ26.0×8.6
		神白配水池	小名浜下神白字三崎115の4	P C	φ21.0×9.7
		釜戸調整池	渡辺町上釜戸字青谷187の4	R C	5.0×5.0×3.5
		洋向台配水池	永崎字松母衣123の20	P C	φ12.0×4.9
		湘南台配水池	湘南台二丁目1の37	R C	10.0×8.0×3.7
		泉ヶ丘高区配水池	泉ヶ丘一丁目45の23	R C	13.7×5.0×3.5
		泉ヶ丘低区配水池	〃	R C	16.4×8.0×3.55
		中部工業団地配水池	中部工業団地24	R C	4.4×4.4×3.5
		小 計	7箇所 8基		
	泉 水 系	玉川配水池	小名浜玉川町北21	R C	6.5×15.1×3.5
		葉山配水池	葉山三丁目23の2	P C内 二槽式	φ12.0 [φ7.5]×5.8
		小 計	2箇所 2基		
	計		12箇所 14基		
勿 来 地 区	山 玉 水 系	勿来配水池	三沢町酒井作100の2	鋼製	φ39.0×8.3
		大高調整池	勿来町大高宮前31	R C	[23.8×17.0-7.34]×3.28
		山玉調整池	山玉町打越116の2	R C	6.0×3.5×3.5
		入田羽高架タンク	勿来町関田御城前92の13	F R P	φ2.0×2.0
		佐倉配水池	川部町佐倉218の2	R C	1.6×1.6×2.1
		小 計	5箇所 5基		
	一法 水 田 系 第	高倉配水池	高倉町鶴巻45の7	P C	φ22.0×8.2
		小 計	1箇所 1基		
	法 水 田 系 第 二	法田配水池	南台四丁目3の17	P C	φ25.0×12.55
		法田高架タンク	〃	P C	φ6.6×5.2
		舟板給水タンク	山田町舟板61の3	F R P	1.0×2.0×2.0
		小 計	2箇所 3基		
	山 玉 ・ 法 田 第 二 水 系	菖蒲沢配水場	東田町菖蒲沢12の1	S U S	11×11×3.5
		金山配水池	石塚町国分66	P C	φ16.0×5.3
		塙調整池	江畑町塙72の58	R C	3.4×3.4×3.15
		堤ノ上調整池	高倉町堤ノ上78の2	F R P	8.0×4.0×2.5
		小 計	4箇所 4基		
	計		12箇所 13基		

有効水深 (m)	池 数	HWL (標高) (m)	LWL (標高) (m)	有 効 容 量 (m ³)	設置 年度	備 考
6.95	1	47.25	40.30	3,412.0	昭44	泉浄水場、勿来、法田配水池から送水
7.20	1	47.25	40.30	7,882.0	平 4	〃
3.10	1	66.20	63.10	68.2	昭48	鹿島台ポンプ場から送水
5.00	2	76.00	71.00	2,000.0	平13	中央台低区配水池から流入
	5			13,362.2		
8.00	1	56.00	48.00	4,247.0	昭52	勿来、法田配水池から流入
8.80	1	58.70	49.90	3,047.0	昭53	神白ポンプ場から送水
3.00	2	64.15	61.15	150.0	昭55	釜戸第1ポンプ場から送水
4.70	1	85.70	81.00	531.0	昭58	洋向台ポンプ場から送水
3.12	2	53.32	50.20	500.0	平 2	神白配水池から流入
3.00	2	80.00	77.00	411.0	平 6	泉ヶ丘ポンプ場から送水
3.10	2	72.25	69.15	813.0	昭58	〃
3.00	2	67.00	64.00	135.5	平 7	泉ヶ丘低区配水池から流入
	13			9,834.5		
1.90	1	50.68	48.78	176.0	昭59	泉配水池から流入
5.60	2	79.60	74.00	592.0	平10	葉山ポンプ場から送水
	3			768.0		
	21			23,964.7		
5.76	1	87.60	81.84	6,868.0	昭52	山玉浄水場から送水
2.00	3	42.50	40.50	2,383.0	昭38	休止
2.80	1	108.00	105.20	58.0	昭52	山玉ポンプ場から送水
1.40	1	58.40	57.00	6.0	昭48	入田羽ポンプ場から送水
1.90	1	68.20	66.30	4.8	昭41	休止
	7			9,319.8		
7.20	1	62.80	55.60	2,736.0	昭46	法田第一ポンプ場から送水
	1			2,736.0		
11.40	1	87.60	76.20	5,595.0	昭60	法田第二ポンプ場から送水
4.00	1	95.00	91.00	193.0	昭60	南台ポンプ場から送水
1.85	1	85.15	83.30	4.0	昭52	家ノ前ポンプ場から送水
	3			5,792.0		
3.00	2	40.40	37.40	690.0	平16	勿来、法田配水池から流入
4.50	1	84.00	79.50	904.0	昭46	菖蒲沢配水場から送水
2.50	2	53.76	51.26	57.0	昭54	塙第1ポンプ場から送水
2.00	2	66.50	64.50	60.0	平 2	柳作ポンプ場から送水
	7			1,711.0		
	18			19,558.8		

区分	水系別	名 称	位 置	構 造	規 模
常 磐 地 区	泉 水 系	泉配水池	泉町本谷字作94の2	P C	φ 28.0×9.15
		志座配水池（旧）	常磐下湯長谷町シザ31	R C	16.95×12.43×4.06
		松ヶ台配水池	常磐湯本町吹谷126の2	R C	6.5×5.5×(3.0)
		鹿島工業団地配水池	常磐水野谷町錦沢73の6	R C	[16.0×9.0-0.37]×3.9
		湯台堂配水池	常磐上湯長谷町湯台堂128の1	R C	10.4×21.0×2.95×2
		藤原調整池	常磐藤原町田場坂61の1	R C	φ 8.0×3.8
		小野田調整池	常磐上湯長谷町獄道66	R C	5.0×6.6×3.55
		草木台配水池	草木台一丁目11の2	R C	9.4×9.55×4.4
		浅貝配水池	常磐湯本町上浅貝110の25	R C	13.0×5.0×4.45
		志座配水場	常磐下湯長谷町シザ33の1	P C	φ 25.3×3.8
		阿良田調整池	常磐藤原町阿良田23の4	F R P	2.5×2.5×2.5
		小 計	11箇所 11基		
	水上 野 系原	傾城配水池	常磐湯本町傾城16の6	R C	[19.25×13.5-15]×3.5
		三函調整池	常磐湯本町三函299の14	R C	2.0×2.0×2.5
		小 計	2箇所 2基		
	計		13箇所 13基		
内 郷 地 区	上 野 原 水 系	田代1号配水池	好間町上好間字田代12の11	P C	φ 28.0×(5.0)
		田代2号配水池	〃	P C	φ 26.0×(5.0)
		御殿配水池	内郷高坂町立野130の36	R C	20.0×16.0×4.1
		桜本配水池	内郷内町桜本135の68	F R P	φ 2.2×5.4
		先達配水池	内郷高野町表47の2	R C	5.0×5.0×2.4
		高野配水池	内郷高野町坂下2の2	R C	7.4×14.4×4.1
		川平配水池	内郷白水町川平58	R C	19.9×19.5×3.25
		田代高架タンク	好間町上好間字田代68の2	S U S	φ 4.2～φ 4.7
	計		7箇所 8基		

有効水深 (m)	池 数	HWL (標高) (m)	LWL (標高) (m)	有 効 容 量 (m ³)	設置 年度	備 考
9.00	1	70.50	61.50	5,541.0	昭53	泉浄水場から送水
2.95	2	55.30	52.35	1,243.0	昭38	休止
3.00	1	69.70	66.70	107.0	昭40	〃
3.25	1	82.50	79.25	466.0	昭50	鹿島工業団地ポンプ場から送水
2.80	2	84.70	81.90	1,184.0	昭47	志座配水場から送水
3.00	1	87.50	84.50	150.0	昭29	休止
3.00	1	88.13	85.13	99.0	昭54	小野田ポンプ場から送水
3.40	2	103.00	99.60	610.0	平 3	竜ヶ沢ポンプ場から送水
4.00	2	90.00	86.00	520.0	平 4	〃
3.00	1	14.50	11.50	1,500.0	平10	泉配水池から流入
2.20	2	117.35	116.00	31.2	平22	田場坂ポンプ場から送水
	16			11,451.2		
2.25	2	49.00	46.75	1,101.0	昭 7	休止
2.00	1	54.00	52.00	8.0	昭53	〃
	3			1,109.0		
	19			12,560.2		
5.00	1	124.00	119.00	3,000.0	昭61	上野原浄水場から送水
5.00	1	124.00	119.00	2,600.0	平 5	〃
3.30	2	72.50	69.20	1,056.0	昭30	田代配水池から流入
4.00	1	84.00	80.00	19.0	昭56	桜本ポンプ場から送水
2.40	2	257.50	255.10	120.0	平 8	先達ポンプ場から送水
3.50	2	208.00	204.50	746.0	平 6	峰根ポンプ場から送水
2.65	2	80.25	77.60	1,023.0	昭37	休止
1.31	1	139.31	138.00	20.0	平 8	田代ポンプ場から送水
	12			8,584.0		

区分	水系別	名 称	位 置	構 造	規 模
四 倉 地 区	平	栗木作 1 号配水池	四倉町字栗木作76の 1	R C	9.0×16.0×3.5
		栗木作 2 号配水池	〃	R C	9.0×16.0×3.5
		栗木作 3 号配水池	〃	R C	[10.5×7.0－0.68]×3.5
	水 系	四倉配水池	四倉町字芳ノ沢77の 9	PC内 二槽式	φ 26.1 [φ 18.2] × 5.7
		四倉減圧井	四倉町字芳ノ沢36の 9	S U S	5.0×6.0 [3.0] × 4.0
		袖玉山 1 号配水池	四倉町玉山字炭釜141の 4	R C	5.0×4.6×3.5
		袖玉山 2 号配水池	〃	R C	8.0×5.0×3.5
		駒込第 1 調整池	四倉町駒込字久原313の 2	R C	4.5×4.5×3.2
		駒込第 2 調整池	四倉町八茎字片倉116の 3	R C	3.0×2.0×3.0
		駒込減圧井	四倉町駒込字上ノ内138の 5	R C	2.0×2.0×3.0
		金ヶ沢配水池	久之浜町金ヶ沢字坂下56の 3	R C	[10.0×7.0－0.25]×3.1
		入間沢調整池	大久町大久字入間沢116の 2	S U S	2.5×4.0×2.5
		久之浜配水池	久之浜町久之浜字中野104の 2	PC内 二槽式	φ 24.8 [φ 17.2] × 5.0
	計		10箇所 13基		
合 計		79箇所 95基			

有効水深 (m)	池 数	HWL (標高) (m)	LWL (標高) (m)	有 効 容 量 (m ³)	設置 年度	備 考
2.80	1	47.10	44.30	403.0	昭41	四倉減圧井から流入
2.80	1	47.10	44.30	403.0	昭41	〃
2.80	1	47.10	44.30	203.0	昭12	〃
5.00	2	140.00	135.00	2,600.0	平17	四倉ポンプ場から送水
2.70	2	109.20	106.50	80.0	平17	四倉配水池から流入
3.00	1	83.34	80.34	69.0	平 4	袖玉山ポンプ場から送水
3.00	1	83.34	80.34	120.0	平 4	〃
3.00	2	123.00	120.00	121.0	昭53	薬王寺ポンプ場から送水
2.50	1	180.00	177.50	15.0	昭53	紫竹ポンプ場から送水
2.50	1	78.00	75.50	10.0	昭53	駒込第1調整池から流入
2.90	1	67.15	64.25	202.0	昭48	久之浜配水池から流入
2.00	2	92.80	90.80	40.0	平21	地切ポンプ場から送水
5.00	2	75.00	70.00	2,300.0	平12	四倉配水池から流入
	18			6,566.0		
	137			115,778.9		

(配水課)

(3) ポンプ場

区分	水系別	名 称	位 置	ポンプ台数
平 地 区	平 水 系	平ポンプ場	平鯨岡字洞口36の 5	5
		諏訪下ポンプ場	平下荒川字諏訪下60	3
		南白土ポンプ場	平南白土字勝負田48の 2	3
		北神谷ポンプ場	平北神谷字馬場27の 2	2
		平窪第 1 ポンプ場	平中平窪字古館85の 2	2
		平窪第 2 ポンプ場	平中平窪字櫛木内72の 1	2
		石森ポンプ場	石森一丁目 1 の31	2
		上片寄ポンプ場	平上片寄字一町田38の 3	2
		大乘坊ポンプ場	平大越字岸前 5	2
		大乘坊第 2 ポンプ場	平上大越字大乘坊20	2
		フラワーセンター第 1 ポンプ場	平四ツ波字稗田42	2
		フラワーセンター第 2 ポンプ場	平四ツ波字藤ヶ丘228の238	2
		好間ポンプ場	好間町愛谷字大町27の 3	3
		平成ポンプ場	明治団地37	3
		竜沢ポンプ場	平南白土字竜沢69の 5	2
		小 計	15箇所	37
	上 野 原 水 系	八幡小路加圧ポンプ場	平字八幡小路22の 1	4
		北好間ポンプ場	好間町北好間字山崎52の 2	2
		独古内ポンプ場	好間町北好間字独古内28の 2	2
		好間工業団地ポンプ場	好間町北好間字山ノ坊100の 2	4
		椎木平第 2 ポンプ場	好間町北好間字椎木平 1 の13	2
		小 計	5 箇所	14
	平 ・ 上 野 原 水 系	手ノ倉ポンプ場	小川町高萩字手ノ倉18の 4	2
		淵沢ポンプ場	小川町西小川字淵沢147の 9	2
		五平久保ポンプ場	小川町柴原字入ノ内76	2
		福岡ポンプ場	小川町上小川字和具130の 3	2
		小 計	4 箇所	8
	泉 法 山 田 水 第 五 二 系 ・ ・ ・	中央台ポンプ場	中央台飯野二丁目 3 の 8	4
		小 計	1 箇所	4
	計		25箇所	63

(注) 送水量・原動機出力については、実測値を基本とし、実測値のない場合は定格値とした。

同時運転 可能台数	1 台当たり 送水量(m ³ /分)	1 台当たり 原動機出力(kW)	備 考
5	5.700	90.00	瀬沢配水池へ送水(暫定)
2	3.160	55.00	瀬沢配水池、平成配水池へ送水
2	3.000	37.00	南白土配水池へ送水
1	0.225	5.50	北神谷配水池へ送水
1	0.250	7.50	平窪調整池へ送水
2	0.630	11.00	上平窪調整池へ送水
1	1.000	30.00	石森配水池へ送水
1	0.320	15.00	上片寄配水池へ送水
1	0.090	5.50	大乘坊第2ポンプ場受水槽へ送水
1	0.150	0.75	大乘坊地区へ給水(加圧式)
1	0.150	7.50	フラワーセンター第2ポンプ場へ送水
1	0.150	7.50	フラワーセンター配水池へ送水
1	2.785	110.00	好間1号、2号配水池へ送水
2	0.045	3.70	平成ニュータウン高区へ給水(加圧式)
1	0.400	5.50	竜沢地区へ給水(加圧式)
23	18.055	391.45	
3	0.670	7.50	八幡小路地区へ送水(加圧式)
1	0.900	22.00	椎木平1号、2号配水池へ送水
1	0.240	7.50	菊竹調整池へ送水
3	0.700	22.00	好間1号、2号配水池へ送水
1	0.340	15.00	大和1号、2号調整池、下ヶ屋敷調整池へ送水
9	2.850	74.00	
1	0.225	5.50	下夕道配水池へ送水
2	0.232	7.50	淵沢地区へ給水(加圧式)
1	0.255	5.50	五平久保地区へ給水(加圧式)
1	0.073	5.50	福岡配水池へ送水
5	0.785	24.00	
3	3.660	90.00	中央台高区・低区配水池へ送水
3	3.660	90.00	
40	25.350	579.45	

区分	水系別	名 称	位 置	ポンプ台数
小 名 浜 地 区	山 玉 二 水 系	鹿島台ポンプ場	鹿島町米田字殿作55の 4	2
		小 計	1 箇所	2
	山 玉 ・ 法 田 第 二 水 系	神白ポンプ場	小名浜港ケ丘30の32	2
		釜戸第 1 ポンプ場	渡辺町上釜戸字鳶尾129の 4	2
		釜戸第 2 ポンプ場	渡辺町上釜戸字青谷187の 4	2
		洋向台ポンプ場	永崎字前田145の 7	2
		湘南台ポンプ場	湘南台二丁目 1 の50	2
		泉ヶ丘ポンプ場	泉町玉露字山下123の 6	2
		三崎住宅団地ポンプ場	小名浜下神白字三崎12の28	2
		大沢ポンプ場	渡辺町松小屋字堰作17の 3	2
		岡小名山田作ポンプ場	小名浜岡小名字山田作 9 の 1	2
		もえぎ台ポンプ場	泉もえぎ台二丁目12の 6	2
		小 計	10箇所	20
	泉 水 系	葉山ポンプ場	葉山三丁目23の 1	2
		小 計	1 箇所	2
	計		12箇所	24
勿 来 地 区	山 玉 水 系	入田羽ポンプ場	勿来町関田入田羽55の47	2
		田多羅以ポンプ場	瀬戸町山下38の 2	2
		古我湯ポンプ場	瀬戸町古我湯65の 3	2
		山玉ポンプ場	山玉町脇川25（山玉浄水場内）	2
		根古屋ポンプ場	川部町根小屋97の 4	3
		小 計	5 箇所	11
	法 田 第 二 水 系	南台ポンプ場	南台 4 丁目 3 の17	3
		家ノ前ポンプ場	山田町家ノ前13の 2	2
		小 計	2 箇所	5
	山 玉 ・ 法 田 第 二 水 系	菖蒲沢配水場	東田町菖蒲沢12の 1	3
		塙第 1 ポンプ場	江畑町塙70の 7	2
		塙第 2 ポンプ場	江畑町塙 4 の 4	2
		柳作ポンプ場	江畑町柳作24の 1	2
		頭巾平ポンプ場	添野町桑木町241	2
		小 計	5 箇所	11
	計		12箇所	27

同時運転 可能台数	1 台当たり 送水量(m ³ /分)	1 台当たり 原動機出力(kW)	備 考
2	0.130	3.70	鹿島台配水池へ送水
2	0.130	3.70	
1	3.700	22.00	神白配水池へ送水
2	0.235	5.50	釜戸調整池へ送水
1	0.180	3.70	瀬峰地区へ給水（加圧式）
1	0.862	22.00	洋向台配水池へ送水
1	1.260	15.00	休止
1	2.030	55.00	泉ヶ丘配水池へ送水
1	0.210	2.20	三崎住宅団地へ給水（加圧式）
1	0.180	3.70	渡辺町松小屋字大沢地区へ給水（加圧式）
1	0.200	2.20	小名浜岡小名字山田作地区へ給水（加圧式）
1	0.295	5.50	休止
11	9.152	136.80	
1	0.810	11.00	葉山配水池へ送水
1	0.810	11.00	
14	10.092	151.50	
1	0.100	3.70	入田羽高架タンクへ送水
1	0.200	3.70	田多羅以地区へ給水（加圧式）
1	0.090	1.50	古我湯地区へ給水（加圧式）
1	0.170	3.70	山玉調整池へ送水
2	0.300	7.50	川部町大久保、佐倉、大平地区へ給水（加圧式）
6	0.860	20.10	
2	1.580	15.00	法田高架タンクへ送水
1	0.040	1.50	舟板給水タンクへ送水
3	1.620	16.50	
3	2.240	45.00	金山配水池、金山地区高台へ送水
2	0.180	3.70	塙調整池へ送水
1	0.040	7.50	江畑町塙地区へ給水（加圧式）
1	0.283	7.50	堤ノ上調整池へ送水
1	0.160	5.50	添野町頭巾平地区へ給水（加圧式）
8	2.903	69.20	
17	5.383	105.80	

区分	水系別	名 称	位 置	ポンプ台数
常 磐 地 区	泉 水 系	志座配水場	常磐下湯長谷町シザ33の 1	3
				2
		竜ヶ沢ポンプ場（浅貝方面）	常磐水野谷町竜ヶ沢338の 6	3
		〃（草木台方面）	〃	2
		鹿島工業団地ポンプ場	常磐下船尾町宮下15の 4	3
		藤原ポンプ場	常磐藤原町手這 2 の 3	3
		小野田ポンプ場	常磐上湯長谷町力石86の1	2
		力石ポンプ場	常磐上湯長谷町力石57の12	1
		長倉ポンプ場	常磐上湯長谷町長倉16の30	2
		忠田ポンプ場	常磐藤原町忠田29の 2	2
		小幡ポンプ場	常磐藤原町小幡12の 3	2
		湯ノ岳ポンプ場	常磐藤原町湯ノ岳39の 5	2
		田場坂ポンプ場	常磐藤原町田場坂15	2
		小 計	11箇所	29
	上 野 原 水 系	傾城緑ヶ丘ポンプ場	常磐湯本町傾城59の 4	2
		三函ポンプ場	常磐湯本町三函145の 5	2
		ときわポンプ場	常磐湯本町日渡68の 1	2
		小 計	3 箇所	6
	計		14箇所	35
内 郷 地 区	上 野 原 水 系	桜本ポンプ場	内郷内町桜本135の54	2
		田代ポンプ場	好間町上好間字田代12の11	2
		峰根ポンプ場	内郷宮町峰根66の15	2
		先達ポンプ場	内郷高野町坂下 2 の 2	2
		入山ポンプ場	内郷白水町入山142の 6	2
		川平ポンプ場	内郷白水町川平73の122	2
		川平給水ポンプ場	内郷白水町川平58	2
		七浜台ポンプ場	内郷御台境町鶴巻 7 の 9	2
		銅目木ポンプ場	内郷高野町銅目木83の10	2
		銅景ポンプ場	内郷高野町銅景29の33	2
		上の台ポンプ場	内郷高野町上の台45の 4	2
		鬼ヶ沢ポンプ場	内郷宮町鬼ヶ沢100の268	2
	計		12箇所	24

同時運転 可能台数	1 台当たり 送水量(m ³ /分)	1 台当たり 原動機出力(kW)	備 考
3	3.060	110.00	常磐上湯長谷町地区、藤原町地区の一部 外へ給水
1	1.530	55.00	
2	0.500	11.00	浅貝配水池へ送水
1	0.900	22.00	草木台配水池へ送水
2	1.670	22.00	鹿島工業団地配水池へ送水
2	0.960	15.00	藤原町忠田・斑堂地区へ給水（加圧式）
1	0.320	3.70	小野田調整池へ送水
1	0.060	2.20	上湯長谷町力石地区へ給水
1	0.400	11.00	上湯長谷町長倉地区へ給水（加圧式）
1	0.152	7.50	小幡ポンプ場、忠田地区へ送水（加圧式）
1	0.122	5.50	二枚橋、信田御代地区へ給水（加圧式）
1	0.350	3.70	湯ノ岳、二本樺木地区へ給水（加圧式）
1	0.090	3.70	阿良田調整池へ送水
18	10.114	272.30	
1	0.600	11.00	緑ヶ丘団地へ給水
1	0.063	2.20	休止
1	0.100	5.50	〃
3	0.763	18.70	
21	10.877	291.00	
2	0.290	5.50	桜本配水池へ送水
2	0.330	3.70	田代高架タンクへ送水
1	0.930	37.00	高野配水池、高野地区へ送水
1	0.100	3.70	先達配水池へ送水
1	0.630	3.70	川平地区へ給水
1	0.150	7.50	湯ノ岳パーキングへ給水（加圧式）
1	0.150	1.50	休止
1	0.160	5.50	六反田地区へ給水（加圧式）
1	0.080	3.00	銅景ポンプ場へ送水
2	0.100	0.75	銅景地区へ給水（加圧式）
1	0.300	3.70	上の台団地へ給水（加圧式）
1	0.139	7.50	鬼ヶ沢地区へ給水（加圧式）
15	3.359	83.05	

区分	水系別	名 称	位 置	ポンプ台数
四 倉 地 区	平 水 系	地切ポンプ場	大久町大久字地切100の 2	2
		板木沢ポンプ場	大久町大久字板木沢98の269	2
		大久ポンプ場	大久町大久字板木沢98の263	2
		四倉ポンプ場	四倉町字田戸 6 の 6	3
		袖玉山ポンプ場	四倉町玉山字作20の 2	2
		紫竹ポンプ場（駒込第 2 P）	四倉町八茎字紫竹62の 6	2
		薬王寺ポンプ場	四倉町薬王寺字上川原16の 4	2
		大場加圧ポンプ場	大久町小久字大場29の 2	2
	計		8 箇所	17
合計			83箇所	190

同時運転 可能台数	1 台当たり 送水量(m ³ /分)	1 台当たり 原動機出力(kW)	備 考
1	0.160	5.50	入間沢調整池へ送水
1	0.175	2.20	板木沢地区へ給水（加圧式）
1	0.230	3.70	大久団地へ給水（加圧式）
2	2.292	75.00	四倉配水池へ送水
1	0.160	5.50	袖玉山配水池へ送水
1	0.060	5.50	駒込第 2 調整池へ送水
1	0.250	15.00	駒込第 1 調整池へ送水
1	0.090	2.20	大場地区へ給水（加圧式）
9	3.417	114.60	
116	58.478	1,325.40	

（配水課）

3 簡易水道施設

区分	名 称	認可年月日	施設名	河川名	水 利 権		取 水 地 点	平成 29 年 度 施設能力 (m³／日)	計 画 給 水 人 口 (人)	平成29 年度給 水人口 (人)	計画給水 区域面積 (km²)
				(種別)	水 量 (m³／日)	許可年月日 有効年月日					
川前	川 前 簡易水道	昭38. 7. 30	川 前 浄水場	五林川 (表流水)	300		川前町川前 字五林79の 4	210	800	149	0. 375
田人	田 人 簡易水道	平27. 2. 25	旅 人 浄水場	馬下川 (表流水)	730	〔平24. 3. 26 休止〕	田人町黒田 字川崎59	530	660	548	3. 050
				No. 1井戸 (地下水)	327. 6		田人町黒田 字川崎77の 2				
				No. 2井戸 (地下水)	226. 8						
				計	554. 4						
	小 計				1, 284. 4			530			
遠野	遠 野 簡易水道	平 5. 2. 24	上遠野 浄水場	鮫 川 (表流水)	1, 000	平26. 2. 12 平35. 6. 30	遠野町滝 字椿坊113	880	4, 970	3, 528	14. 150
			鷹ノ巣 浄水場	上遠野川 (表流水)	195		遠野町深山田 字小石平130	180			
			根 岸 浄水場 〔平30. 3. 23 休止〕	(湧 水)	160		遠野町滝 字椿坊26の2	160			
			深山田 浄水場 〔平24. 3. 27 休止〕	(湧 水)	75		遠野町深山田 字内ノ草106	75			
			入遠野 浄水場	入遠野川 (表流水)	1, 000		平26. 2. 12 平35. 6. 30	遠野町入遠野 字落合47の 1			
	小 計				2, 430			2, 265			
合 計					4, 014. 4			3, 005. 0	6, 430	4, 225	17. 575

(注) 1 旅人浄水場は馬下川（表流水 730m³）からの取水を休止し、地下水（554.4m³）により取水している。

2 地下水・湧水には、水利権はない。

(浄水課)

(1) 浄水施設（簡易水道）

ア 川前浄水場

所 在 地：いわき市川前町川前字五林50の5

用地面積：1,206㎡

施設能力：210㎥／日

取 水 施 設	(1) 水源	五林川表流水		
	(2) 取水量	300㎥／日		
	(3) 取水方法	取水堰（自然流下）		
導 水 施 設	(1) 導水管	φ 75mm L = 138m		
浄 水 施 設	(1) 沈殿池	普通沈殿池	(3.25×7.20×3.2)	1 池
	(2) ろ過池	緩速ろ過池	(5.68×3.76=21.3㎡)	3 池

イ 旅人浄水場

所 在 地：いわき市田人町黒田字川崎77の2

用地面積：2,321㎡

施設能力：530㎥／日

取 水 施 設	1	(1) 水源	地下水		
		(2) 取水量	327.6m ³ ／日		
		(3) 取水方法	深井戸（No. 1 井戸）		
	2	(1) 水源	地下水		
		(2) 取水量	226.8m ³ ／日		
		(3) 取水方法	深井戸（No. 2 井戸）		
導 水 施 設		(1) 導水管	φ 150mm L = 142.3m （2 本）		
浄 水 施 設	(1) 沈殿池	普通沈殿池	(10.00×2.0×2.6)	1 池	
			(3.5×6.5×2.2)	1 池	
		高速凝集沈殿池	(3.5×6.5×2.2)	1 池	
	(2) ろ過池	緩速ろ過池	(7.0×8.0＝56m ²)	3 池	
			(5.0×5.0＝25m ²)	2 池	

ウ 上遠野浄水場

所 在 地：いわき市遠野町滝字内城55の1

用地面積：2,161㎡

施設能力：880m³/日

取 水 施 設	(1) 水源 (2) 取水量 (3) 取水方法	鮫川表流水 1,000m ³ /日 取水堰（自然流下）
導 水 施 設	(1) 導水管	φ150mm L = 25m L = 30.5m φ200mm L = 4.0m
浄 水 施 設	(1) 沈殿池 (2) ろ過池	横流式傾斜板沈殿池 (1.95×20.80×2.50) 2 池 緩速ろ過池 (12.00×7.84=94.0㎡) 3 池 急速ろ過装置 1 基

エ 鷹ノ巣浄水場

所 在 地：いわき市遠野町深山田字小石平122

用地面積：1,164㎡

施設能力：180m³/日

取 水 施 設	(1) 水源 (2) 取水量 (3) 取水方法	上遠野川表流水 195m ³ /日 取水管（自然流下）
導 水 施 設	(1) 導水管	φ100mm L = 30m
浄 水 施 設	(1) ろ過池	緩速ろ過池 (5.25×8.00=42.0㎡) 3 池

オ 根岸浄水場（平30.3.23～休止中）

所 在 地：いわき市遠野町滝字椿坊15

用地面積：521㎡

施設能力：160m³/日

取 水 施 設	(1) 水源 (2) 取水量 (3) 取水方法	湧水 160m ³ /日 集水升（自然流下）
導 水 施 設	(1) 導水管	φ75mm L = 70m φ50mm L = 260m

カ 深山田浄水場（平24. 3. 27～休止中）
 所 在 地：いわき市遠野町深山田字内ノ草42の1
 用地面積：74㎡
 施設能力：75㎥／日

取水 施設	(1) 水源 (2) 取水量 (3) 取水方法	湧水 75㎥／日 集水升（自然流下）
導水 施設	(1) 導水管	φ 50mm L = 200m

キ 入遠野浄水場
 所 在 地：いわき市遠野町入遠野字落合110の1
 用地面積：2,934㎡
 施設能力：970㎥／日

取 水 施 設	(1) 水源 (2) 取水量 (3) 取水方法	入遠野川表流水 1,000㎥／日 取水口（ポンプ取水）
導 水 施 設	(1) 導水管	φ 150mm L = 173m
浄 水 施 設	(1) 沈殿池 (2) ろ過池	横流式傾斜板沈殿池 (3.40×19.20×3.30) 2 池 緩速ろ過池 (7.00×18.00＝126.0㎡) 3 池

(浄水課)

(2) 配水池（簡易水道）

区分	水系別	名 称	位 置	構造	規 模
平地区	川前	川前配水池	川前町川前字五林50の 5	R C	5.0×6.0×3.2
	川前簡水計		1 箇所 1 基		
勿来地区	旅人	旅人 1 号配水池	田人町黒田字川崎77の 2	R C	4.1×4.1×3.45
		旅人 2 号配水池	〃	R C	4.0×10.3×3.45
		黒田 1 号配水池	田人町黒田字上ノ山39の 2	R C	4.0×8.5×3.4
		黒田 2 号配水池	〃	R C	5.7×8.5×3.4
	田人簡水計		2 箇所 4 基		
常磐地区	上遠野	上遠野配水池	遠野町上遠野字久保作12	R C	14.1×7.1×3.3
	鷹ノ巣	鷹ノ巣配水池	遠野町深山田字小石平122	R C	3.80×6.95×3.4
	根岸	根岸配水池	遠野町滝字椿坊15	R C	4.0×5.0×2.95
	深山田	深山田配水池	遠野町深山田字内ノ草42の 1	R C	4.0×3.0×1.6
	入遠野	入遠野配水池 1 号	遠野町上根本字荒神平97の 1	R C	5.0×4.3×3.5
		入遠野配水池 2 号	〃	R C	12.0×13.2×3.5
		白坂配水池	遠野町上根本字白坂406の 1	R C	3.5×5.0×4.0
	遠野簡水計		6 箇所 7 基		
合 計		9 箇所 12基			

(3) ポンプ場（簡易水道）

区分	水系別	名 称	位 置	ポンプ台数	同時運転 可能台数
常 磐 地 区	上遠野	原前ポンプ場	遠野町深山田字原前 1 の 7	2	1
	根岸	皿貝ポンプ場	遠野町大平字皿貝29	2	1
	鷹ノ巣	深山田ポンプ場	遠野町深山田字仲内96の 1	2	1
	遠野簡水計		3 箇所	6	3
合 計			3 箇所	6	3

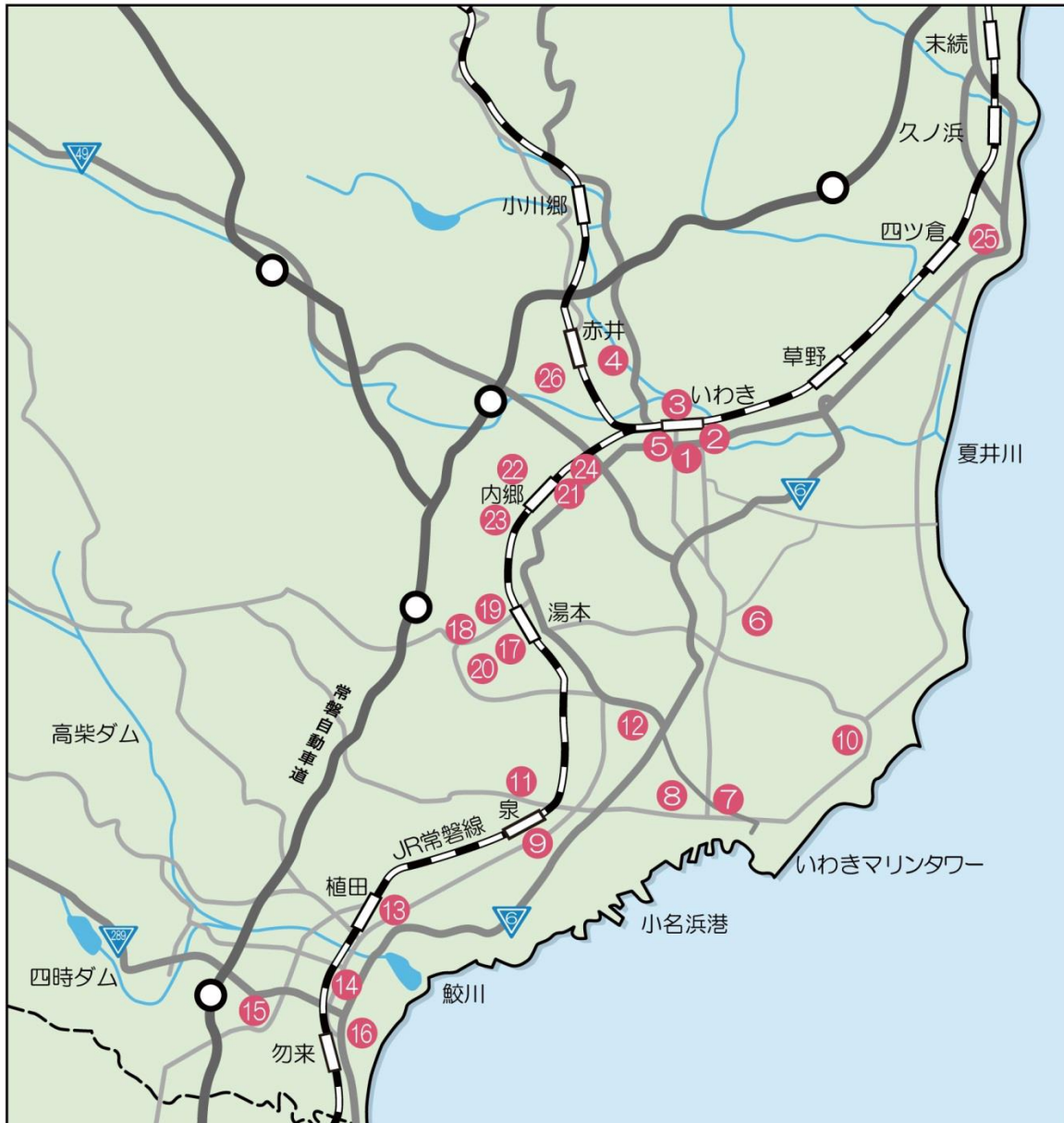
有効水深 (m)	池数	HWL (標高) (m)	LWL (標高) (m)	有効容量 (m ³)	備 考
2.75	2	313.17	310.42	165.0	川前浄水場から送水
	2			165.0	
3.00	2	313.30	310.30	100.8	旅人浄水場から送水
3.00	1	313.30	310.30	123.6	〃
3.40	1	211.50	208.10	115.0	旅人配水池から流入
3.40	1	211.50	208.10	164.0	〃
	5			503.4	
3.00	2	143.40	140.40	600.0	上遠野浄水場から送水
3.00	2	230.60	227.60	158.4	鷹ノ巣浄水場から送水
2.30	1	116.25	113.95	46.0	休止
1.10	1	260.00	258.75	13.2	休止
3.00	2	183.17	180.17	129.0	入遠野浄水場から送水
3.00	1	183.17	180.17	475.2	〃
3.30	1	149.80	146.50	57.7	入遠野配水池から流入
	10			1,479.5	
	17			2,147.9	

送水量 (m ³ /分)	原動機出力 (kW)	備 考
0.708	18.5	鷹ノ巣地区へ給水
0.200	3.7	皿貝地区へ給水
0.219	5.5	深山田地区へ給水
1.127	27.7	
1.127	27.7	

(配水課)

4 災害時応急給水施設

(1) 耐震性貯水槽設置箇所（市内26か所）



地区	番号	設置場所
平	1	菱川町公園
	2	市立平体育館
	3	平第二小学校
	4	下平窪第一公園
	5	平一丁目公園
	6	走熊公園
小名浜	7	横町公園
	8	小名浜市民会館
	9	泉西公園
	10	江名小学校
	11	玉露中央公園
	12	小名浜第三小学校
勿来	13	植田第二公園

地区	番号	設置場所
勿来	14	錦中学校
	15	勿来第一中学校
	16	勿来第二小学校
常磐	17	常磐市民会館
	18	上湯長谷公園
	19	三函街内
	20	桜ヶ丘四丁目公園
内郷	21	馬場児童公園
	22	宮沢市営住宅
	23	桜田公園
	24	天上田公園
四倉	25	四倉小学校
好間	26	好間第一小学校

(注) 容量40,000ℓ（平一丁目公園※、玉露中央公園、天上田公園は100,000ℓ 小名浜第三小学校は60,000ℓ）
 ※平一丁目公園は消防用水利兼用型

(2) 災害時用応急器材

	保管場所	水道局						南部工 事事務所	町田 ポンプ場	四倉 ポンプ場	泉倉庫	志座配水場		平 浄水場	上野 原浄水場	泉 浄水場	山 玉 浄水場	地非 下貯常 水槽用	小名浜資材倉庫 (小名浜支所内)	計
		地下倉庫	東倉庫	西倉庫	配水課	浄水課	工務課					倉庫	ポンプ室							
備蓄品名	形状寸法																			
アルミ製給水タンク	2 m ³											3								3
アルミ製給水タンク	1 m ³		1						1		7	8							2	19
ステンレス製給水タンク	1 m ³											3								3
風船式給水槽	1 m ³										9									9
ポリエチレン製給水槽	1 m ³									2	6	3								11
給水槽用架台											17	5								22
給水槽用仮設給水栓	φ40										13	9								22
消防栓用仮設給水栓												7								7
消防栓用開閉器	鉄製			7																7
非常用簡易濾過機											7									7
ポリ容器	20L	10		71							256		50						203	590
非常用飲料水袋	6 L			2,000														111,600		113,600
仕切弁用開栓器	1.5m SUS	18		10							11									39
乙止水栓用開栓器				15																15
マンホール蓋用十字キ				18																18
自動給水分配装置												2								2
分配装置用発電機	100V											1								1
分配装置用発電機	200-100V											1								1
給水タンク車（圧送式）	2 m ³						2	1												3
給水タンク車（圧送式）	1.8m ³						1	1												2
飲料水中ポンプ	φ50											20								20
水中ポンプ用発電機	100V											8								8
集会用テント（風防付）	白色										1									1
キャンプ用テント	7人用										3									3
タープテント	紺緑色			7																7
災害時用可搬型無線機（5W）	3電源式				2															2
充電式LED照明装置					3						3									6
オイルフェンス	m										40			40			20			100
オイルマット	枚					200								200	300	300	300			1,300

(配水課)

5 配水管布設延長

(上水道)

(単位：m)

区 分	上 水 道							
	前 年 度 末 延 長	平 成 29 年 度						29 年 度 末 延 長
		新設	布設替	受贈・ 他	布設替 に伴う 撤去	その他 撤 去	計	
50mm以下	167,046	0	1,639	1,348	3,773	559	△ 1,345	165,701
75mm	409,144	214	12,874	1,123	3,497	584	10,130	419,274
100mm	639,092	370	9,160	968	7,108	442	2,948	642,040
125mm	1,416	0	206	0	331	0	△ 125	1,291
150mm	419,937	2,097	5,615	1,181	3,342	1,415	4,136	424,073
200mm	159,601	5	2,617	19	729	23	1,889	161,490
250mm	64,838	881	2,131	0	2,896	275	△ 159	64,679
300mm	87,189	0	1,702	0	1,779	17	△ 94	87,095
350mm	42,469	0	273	0	14	0	259	42,728
400mm	37,378	110	76	0	68	1	117	37,495
450mm	2,407	0	0	0	2	0	△ 2	2,405
500mm	30,887	0	0	0	110	0	△ 110	30,777
600mm	31,545	0	0	0	0	0	0	31,545
700mm	22,814	0	0	0	0	29	△ 29	22,785
800mm	18,504	1,741	0	8	0	0	1,749	20,253
合 計	2,134,267	5,418	36,293	4,647	23,649	3,345	19,364	2,153,631

(配水課)

(簡易水道)

(単位：m)

区 分	簡 易 水 道							
	前 年 度 末 延 長	平 成 29 年 度						29 年 度 末 延 長
		新設	布設替	受贈・ 他	布設替 に伴う 撤去	その他 撤 去	計	
50mm以下	8,203	10	156	130	154	0	142	8,345
75mm	18,218	0	9	0	5	0	4	18,222
100mm	20,647	3	354	0	344	0	13	20,660
125mm	0	0	0	0	0	0	0	0
150mm	13,388	20	0	19	14	0	25	13,413
200mm	2,933	0	0	0	0	0	0	2,933
250mm	595	0	0	0	0	0	0	595
合 計	63,984	33	519	149	517	0	184	64,168

(配水課)

6 口径別管種別管路布設延長

(上水道)

区 分		鑄鉄管	耐震管 タックタイル	タックタイル 鑄鉄管	鋼管
導水管延長	400mm	670	0	0	0
	500mm	0	0	8,217	34
	600mm	0	0	1,504	65
	1,000mm	0	0	275	0
	導水管延長計	670	0	9,996	99
送水管延長	250mm	0	0	0	0
	350mm	0	0	4,058	35
	400mm	0	148	5,257	20
	500mm	0	91	1,387	0
	600mm	0	0	1,318	0
	700mm	0	2,851	3,021	0
	800mm	0	504	680	30
	1,000mm	0	328	0	0
	送水管延長計	0	3,922	15,721	85
配水管延長	50mm 以下	0	0	0	1,358
	75mm	645	3,429	33,081	1,286
	100mm	662	4,805	75,515	2,329
	125mm	0	0	0	45
	150mm	157	9,790	206,044	2,605
	200mm	0	29,140	129,667	1,931
	250mm	308	12,070	51,131	623
	300mm	2,056	32,334	50,859	1,122
	350mm	290	20,109	21,372	518
	400mm	814	25,025	10,666	395
	450mm	0	1,745	660	0
	500mm	0	8,989	19,843	1,210
	600mm	0	9,706	20,995	475
	700mm	0	5,118	16,806	622
	800mm	0	12,536	7,305	272
	配水管延長計	4,932	174,796	643,944	14,791
配水管総延長に占める割合		0.23%	8.12%	29.90%	0.69%
合 計		5,602	178,718	669,661	14,975

(単位：m)

ステンレス 鋼	石 管	綿 セメント管	硬 質 塩 化 ビ ニ ル 管	TS 継 手	RR 継 手	RR-L 継 手	ホ [○] リエチレン (HPPE)	ホ [○] リエチレン (PEP・PP)	合 計
0	0	0	0	0	0	0	0	0	670
0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,251
0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,569
0	0	0	0	0	0	0	0	0	275
0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,765
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,093
44	0	0	0	0	0	0	0	0	5,469
0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,478
0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,318
6	0	0	0	0	0	0	0	0	5,878
0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,214
42	0	0	0	0	0	0	0	0	370
92	0	0	0	0	0	0	0	0	19,820
174	81	96,734	58,646	4,545	0	4,163	165,701		
348	120	86,025	266,925	26,637	768	10	419,274		
969	366	97,292	434,722	25,040	340	0	642,040		
206	35	940	65	0	0	0	1,291		
1,810	0	28,694	159,744	15,229	0	0	424,073		
718	0	0	0	34	0	0	161,490		
547	0	0	0	0	0	0	64,679		
724	0	0	0	0	0	0	87,095		
439	0	0	0	0	0	0	42,728		
595	0	0	0	0	0	0	37,495		
0	0	0	0	0	0	0	2,405		
735	0	0	0	0	0	0	30,777		
369	0	0	0	0	0	0	31,545		
239	0	0	0	0	0	0	22,785		
140	0	0	0	0	0	0	20,253		
8,013	602	309,685	920,102	71,485	1,108	4,173	2,153,631		
0.37%	0.03%	14.38%	42.72%	3.32%	0.05%	0.19%	100.00%		
8,105	602	309,685	920,102	71,485	1,108	4,173	2,184,216		

(簡易水道)

区 分		鑄鉄管	耐震管 タックタイル	タックタイル 鑄鉄管	鋼管
導水管延長	50mm 以下	0	0	0	0
	75mm	0	80	70	0
	100mm	0	0	0	0
	150mm	0	0	288	0
	導水管延長計	0	80	358	0
送水管延長	50mm 以下	0	0	0	0
	75mm	0	0	0	0
	100mm	0	0	0	0
	150mm	0	0	3,259	47
	送水管延長計	0	0	3,259	47
配水管延長	50mm 以下	0	0	0	124
	75mm	0	203	5,073	174
	100mm	0	370	8,269	156
	125mm	0	0	0	0
	150mm	0	275	12,406	204
	200mm	0	0	2,933	0
	250mm	0	0	595	0
	300mm	0	0	0	0
	配水管延長計	0	848	29,276	658
配水管総延長に占める割合		0.00%	1.32%	45.62%	1.03%
合 計		0	928	32,893	705

(単位：m)

ステンレス 鋼	石 管	綿 セメント管	硬質塩化ビニル管 TS 継手	RR 継手	RR-L 継手	ホ [○] リエチレン (HPPE)	ホ [○] リエチレン (PEP・PP)	合 計
0		0	260	0	0	0	0	260
0		0	0	114	0	0	0	264
0		30	0	0	0	0	0	30
0		0	0	0	0	0	27	315
0		30	260	114	0	0	27	869
0		0	0	0	0	0	0	0
0		0	0	0	0	0	0	0
0		0	0	0	0	0	0	0
0		0	0	0	0	0	0	3,306
0		0	0	0	0	0	0	3,306
38		0	3,873	4,101	154	0	55	8,345
31		0	4,634	6,950	1,157	0	0	18,222
86		0	2,663	8,762	354	0	0	20,660
0		0	0	0	0	0	0	0
86		0	148	294	0	0	0	13,413
0		0	0	0	0	0	0	2,933
0		0	0	0	0	0	0	595
0		0	0	0	0	0	0	0
241		0	11,318	20,107	1,665	0	55	64,168
0.38%		0.00%	17.64%	31.33%	2.59%	0.00%	0.09%	100.00%
241		30	11,578	20,221	1,665	0	82	68,343

(上水道・簡易水道合計)

区 分		鋳 鉄 管	耐 震 管 タゞクタイル	タゞクタイル 鋳 鉄 管	鋼 管
導 水 管 延 長	50mm 以 下	0	0	0	0
	75mm	0	80	70	0
	100mm	0	0	0	0
	150mm	0	0	288	0
	400mm	670	0	0	0
	500mm	0	0	8,217	34
	600mm	0	0	1,504	65
	1,000mm	0	0	275	0
	導水管延長計	670	80	10,354	99
送 水 管 延 長	50mm 以 下	0	0	0	0
	75mm	0	0	0	0
	100mm	0	0	0	0
	150mm	0	0	3,259	47
	250mm	0	0	0	0
	350mm	0	0	4,058	35
	400mm	0	148	5,257	20
	500mm	0	91	1,387	0
	600mm	0	0	1,318	0
	700mm	0	2,851	3,021	0
	800mm	0	504	680	30
	1,000mm	0	328	0	0
	送水管延長計	0	3,922	18,980	132
配 水 管 延 長	50mm 以 下	0	0	0	1,482
	75mm	645	3,632	38,154	1,460
	100mm	662	5,175	83,784	2,485
	125mm	0	0	0	45
	150mm	157	10,065	218,450	2,809
	200mm	0	29,140	132,600	1,931
	250mm	308	12,070	51,726	623
	300mm	2,056	32,334	50,859	1,122
	350mm	290	20,109	21,372	518
	400mm	814	25,025	10,666	395
	450mm	0	1,745	660	0
	500mm	0	8,989	19,843	1,210
	600mm	0	9,706	20,995	475
	700mm	0	5,118	16,806	622
	800mm	0	12,536	7,305	272
	配水管延長計	4,932	175,644	673,220	15,449
配水管総延長に占める割合		0.22%	7.92%	30.36%	0.70%
合 計		5,602	179,646	702,554	15,680

(単位：m)

ステンレス 鋼	石 管 セメント管	綿 管	硬 質 塩 化 ビ ニ ル 管	ホ [○] リエチレン (HPPE)	ホ [○] リエチレン (PEP・PP)	合 計	
0	0	260	0	0	0	260	
0	0	0	114	0	0	264	
0	30	0	0	0	0	30	
0	0	0	0	0	27	315	
0	0	0	0	0	0	670	
0	0	0	0	0	0	8,251	
0	0	0	0	0	0	1,569	
0	0	0	0	0	0	275	
0	30	260	114	0	27	11,634	
0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	3,306	
0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	4,093	
44	0	0	0	0	0	5,469	
0	0	0	0	0	0	1,478	
0	0	0	0	0	0	1,318	
6	0	0	0	0	0	5,878	
0	0	0	0	0	0	1,214	
42	0	0	0	0	0	370	
92	0	0	0	0	0	23,126	
212	81	100,607	62,747	4,699	0	4,218	174,046
379	120	90,659	273,875	27,794	768	10	437,496
1,055	366	99,955	443,484	25,394	340	0	662,700
206	35	940	65	0	0	0	1,291
1,896	0	28,842	160,038	15,229	0	0	437,486
718	0	0	0	34	0	0	164,423
547	0	0	0	0	0	0	65,274
724	0	0	0	0	0	0	87,095
439	0	0	0	0	0	0	42,728
595	0	0	0	0	0	0	37,495
0	0	0	0	0	0	0	2,405
735	0	0	0	0	0	0	30,777
369	0	0	0	0	0	0	31,545
239	0	0	0	0	0	0	22,785
140	0	0	0	0	0	0	20,253
8,254	602	321,003	940,209	73,150	1,108	4,228	2,217,799
0.37%	0.03%	14.47%	42.39%	3.30%	0.05%	0.19%	100.00%
8,346	632	321,263	940,323	73,150	1,108	4,255	2,252,559

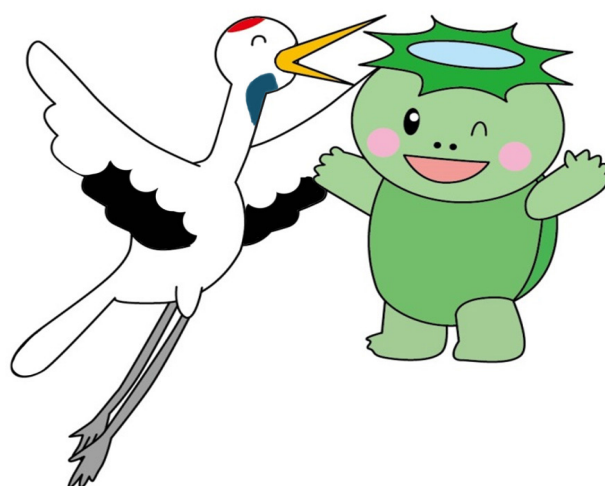
< 参 考 >

いわき市水道水源保護地域



V 取水・配水

- 1 取水量
 - 2 薬品使用量
 - 3 施設別配水量・使用電力量
 - 4 配水量
 - 5 配水量分析
 - 6 漏水防止
 - (1) 漏水防止総括
 - (2) 漏水修理件数
 - 7 断減水の状況
 - 8 水質試験成績表
- 〈参考〉放射性物質の測定結果
- (グラフ) 月別配水量の推移
- (グラフ) 配水量分析



V 取水・配水

1 取水量

(上水道)

(単位：m³)

区 分	前 年 度 年間取水量	平成29年度 年間取水量	1 日 平 均 取 水 量	1 日 最 大	
				取水量	月 日
平 浄 水 場	13,724,544	13,796,661	37,799	61,334	2月6日
上 野 原 浄 水 場	6,737,800	6,883,384	18,859	22,931	1月16日
泉 浄 水 場	7,178,565	6,758,339	18,516	22,138	11月7日
山 玉 浄 水 場	9,698,633	10,033,528	27,489	36,143	1月31日
法田第一ポンプ場	2,284,751	2,317,064	6,348	8,139	1月28日
法田第二ポンプ場	5,935,276	5,758,389	15,776	18,368	6月2日
計	45,559,569	45,547,365	124,787	154,459	2月6日

(簡易水道)

(単位：m³)

区 分	前 年 度 年間取水量	平成29年度 年間取水量	1 日 平 均 取 水 量	1 日 最 大	
				取水量	月 日
田 人 簡 易 水 道	94,517	101,140	277	497.0	7月14日
遠 野 簡 易 水 道	713,634	705,695	1,934	2,087.8	2月2日
(上 遠 野)	(295,617)	(296,808)	(813)	(950.5)	2月11日
(根 岸)	(12,829)	平 ^{30.3.23} 休 止 (5,537)	(15)	(48.3)	8月13日
(鷹 ノ 巣)	(56,247)	(53,514)	(147)	(179.3)	2月20日
(深 山 田)	休 止 中	休 止 中	(0)	-	-
(入 遠 野)	(348,941)	(349,836)	(959)	(992.9)	10月21日
川 前 簡 易 水 道	20,047	20,171	55	90.0	3月9日
計	828,198	827,006	2,266	2,528.3	1月29日

- (注) 1 簡易水道は事業別に区分した。
- 2 1日平均取水量の合計は、年間総水量を日数で除しているため、各施設の1日平均取水量の計とは合わない場合がある。

(浄水課)

2 薬品使用量

(上水道)

(単位：kg)

区 分	次亜塩素酸 ナトリウム	ポ リ 塩 化 アルミニウム	活 性 炭
平 浄 水 場	166,889	630,380	20,744
上 野 原 浄 水 場	69,440	193,960	
泉 浄 水 場	64,793	180,713	
山 玉 浄 水 場	63,298	311,699	31,390
法 田 第 一 ポ ン プ 場	} 40,452		
法 田 第 二 ポ ン プ 場			
計	404,872	1,316,752	52,134
前 年 度	408,345	1,154,764	33,060

(簡易水道)

(単位：kg)

区 分	次亜塩素酸 ナトリウム	ポ リ 塩 化 アルミニウム
田 人 簡 易 水 道	360	
遠 野 簡 易 水 道	3,382	4,476
(上 遠 野)	(1,342)	(1,644)
(根 岸)	平30. 3. 23 休 止 (24)	
(鷹 ノ 巣)	(395)	
(深 山 田)	休止中	
(入 遠 野)	(1,621)	(2,832)
川 前 簡 易 水 道	230	
計	3,972	4,476
前 年 度	4,047	2,716

※ 簡易水道は事業別に区分した。

(浄水課)

3 施設別配水量・使用電力量

(上水道)

区 分	年間総配水量 (m ³)	1日平均 配水量 (m ³)	1日最大配水量		電力量 (kWh)	料 金 (円)	配水量1 m ³ 当り	
			配水量 (m ³)	月 日			電力量 (kWh)	料 金 (円)
平 浄 水 場	13,192,447	36,144	59,418	2月6日	3,924,053	75,543,745	0.30	5.73
上 野 原 浄 水 場	6,695,494	18,344	21,403	1月17日	1,310,012	23,774,744	0.20	3.55
泉 浄 水 場	6,372,554	17,459	22,079	12月13日	2,510,689	49,691,231	0.39	7.80
山 玉 浄 水 場	9,168,216	25,118	33,294	1月26日	2,719,650	54,943,119	0.30	5.99
法田第一ポンプ場	2,317,064	6,348	8,139	1月28日	3,475,700	62,843,254	0.43	7.78
法田第二ポンプ場	5,758,389	15,776	18,368	6月2日				
計	43,504,164	119,189	147,699	2月6日	13,940,104	266,796,093	0.32	6.13
前 年 度	43,391,162	118,880	131,667	8月31日	13,951,884	246,802,372	0.32	5.69

(注) 法田第一、第二ポンプ場の電力量は同一契約である。

(税込み)

(簡易水道)

区 分	年間総配水量 (m ³)	1日平均 配水量 (m ³)	1日最大配水量		電力量 (kWh)	料 金 (円)	配水量1 m ³ 当り	
			配水量 (m ³)	月 日			電力量 (kWh)	料 金 (円)
田 人 簡 易 水 道	101,140	277	497	7月14日	40,416	850,735	0.40	8.41
遠 野 簡 易 水 道	481,419	1,319	1,645	6月14日	211,253	4,444,781	0.44	9.23
(上 遠 野)	(184,532)	(505)	(717)	11月5日	(76,716)	(1,822,980)	(0.42)	(9.88)
(根 岸)	平30.3.23 休 止 (5,537)	(15)	(48)	8月13日				
(鷹 ノ 巣)	(53,514)	(147)	(179)	11月11日 2月20日				
(深 山 田)	休 止 中							
(入 遠 野)	(237,836)	(652)	(915)	6月21日	(134,537)	(2,621,801)	(0.57)	(11.02)
川 前 簡 易 水 道	20,171	55	90	3月9日				
計	602,730	1,651	2,038	7月15日	251,669	5,295,516	0.42	8.79
前 年 度	606,029	1,660	2,007	8月6日	252,057	4,927,866	0.42	8.13

(注) 1 簡易水道は事業別に区分した。

(税込み)

2 1日平均配水量の合計は、年間総配水量を日数で除しているため、各施設の1日平均配水量の計とは合わない
場合がある。

(浄水課)

4 配水量 月別配水量

(上水道)

(単位：m³)

地区 区分		平	小名浜	勿来	常磐	内郷	四倉	計	1日平均 配水量
平成29年	4月	1,180,033	910,531	538,821	358,505	294,650	176,491	3,459,031	115,301
	5月	1,240,889	952,296	584,243	376,628	309,009	184,977	3,648,042	117,679
	6月	1,213,506	932,385	566,748	369,771	301,585	180,439	3,564,434	118,814
	7月	1,311,502	977,990	610,405	394,402	316,873	203,426	3,814,598	123,052
	8月	1,290,959	957,030	608,385	399,323	314,443	200,906	3,771,046	121,647
	9月	1,222,457	929,191	574,212	379,074	302,897	191,015	3,598,846	119,962
	10月	1,236,846	943,688	590,499	376,539	305,414	184,769	3,637,755	117,347
	11月	1,189,913	928,777	561,004	367,896	295,433	177,887	3,520,910	117,364
	12月	1,243,276	963,104	615,233	390,193	307,465	182,796	3,702,067	119,422
	平成30年 1月	1,233,383	966,009	637,624	386,867	316,894	185,821	3,726,598	120,213
平成30年	2月	1,189,039	883,510	545,278	362,904	299,495	173,494	3,453,720	123,347
	3月	1,191,187	942,861	587,295	383,330	314,510	187,934	3,607,117	116,359
計		14,742,990	11,287,372	7,019,747	4,545,432	3,678,668	2,229,955	43,504,164	—
月平均		1,228,582	940,614	584,979	378,786	306,556	185,830	3,625,347	H30.2.6
1日	平均	40,392	30,924	19,232	12,453	10,079	6,109	119,189	
	全体最大日	50,053	38,321	23,832	15,432	12,489	7,571	147,699	
1人1日	給水人口(人)	118,674	83,045	49,094	34,318	26,873	18,522	330,526	
	平均(ℓ)	340	372	392	363	375	330	361	
	最大(ℓ)	422	461	485	450	465	409	447	
前年度	年間配水量	14,695,579	11,469,229	6,965,828	4,549,623	3,469,808	2,241,095	43,391,162	H28.8.31
	月平均	1,224,631	955,769	580,486	379,135	289,151	186,758	3,615,930	
	1日	平均	40,262	31,423	19,084	12,465	9,506	118,880	
		全体最大日	44,593	34,802	21,137	13,805	10,529	131,667	
	1人1日	給水人口(人)	119,908	83,233	49,218	34,719	27,241	333,043	
		平均(ℓ)	336	378	388	359	349	357	
		最大(ℓ)	372	418	429	398	387	395	

- (注) 1 地区は旧営業所の担当地区による。
- 2 地区のうち、小名浜には常磐の一部(若葉台)・好間・小川を、勿来には田人町井戸沢地区(上水道)を、四倉には久之浜を含む。
- 3 月平均及び1日平均水量の計は、各配水量の計を月数及び日数で除しているため、各水量の平均水量とは合わない場合がある。
- 4 全体最大日は、いわき市上水道地区及び簡易水道地区における最大配水量を記録した日の水量である。
- 5 全体最大日について、例年7月から9月にかけて最大値となっていたが、平成30年2月6日に実施された平浄水場最大浄水能力運転試験により、最大日が2月となった。

(簡易水道)

(単位：m³)

地区 区 分		川 前	田 人	遠 野	計	1 日平均 配 水 量	
平成29年	4 月	1,389	7,555	40,872	49,816	1,661	
	5 月	1,815	8,347	43,555	53,717	1,733	
	6 月	1,393	7,743	42,841	51,977	1,733	
	7 月	1,701	9,915	44,073	55,689	1,796	
	8 月	2,128	9,010	44,237	55,375	1,786	
	9 月	1,987	8,121	38,472	48,580	1,619	
	10月	1,520	6,847	37,157	45,524	1,469	
	11月	1,455	9,467	36,529	47,451	1,582	
	12月	1,481	10,584	38,629	50,694	1,635	
	平成30年	1 月	1,737	10,677	39,446	51,860	1,673
		2 月	1,743	5,109	35,924	42,776	1,528
		3 月	1,822	7,765	39,684	49,271	1,589
計		20,171	101,140	481,419	602,730	—	
月 平 均		1,681	8,428	40,118	50,227	H29. 7. 15	
1	平 均	55	277	1,319	1,651		
日	全 体 最 大 日	68	342	1,628	2,038		
1 人 1 日	給水人口（人）	149	548	3,528	4,225		
	平 均（ℓ）	369	505	374	391		
	最 大（ℓ）	456	624	461	482		
前 年 度	年 間 配 水 量		20,047	94,517	491,465	606,029	H28. 8. 6
	月 平 均		1,671	7,876	40,955	50,502	
	1 日	平 均	55	259	1,346	1,660	
		全体最大日	66	313	1,628	2,007	
	1 人 1 日	給水人口（人）	160	560	3,569	4,289	
		平 均（ℓ）	344	463	377	387	
		最 大（ℓ）	413	559	456	468	

(配水課)

5 配水量分析

(上水道)

(単位：m³)

区分 月別		配水量 (A)	有効水量					計 (B)	無効水量 (C)	
			有収水量 (a)	無収水量						
				メーター 不感水量	局事業用 水量	公共消防 用水量	無料給水量 ・その他			計
平成29年4月		3,459,031	2,982,107	59,642	35,113	20	377	95,152	3,077,259	381,772
5月		3,648,042	2,922,293	58,446	46,893	38	27	105,404	3,027,697	620,345
6月		3,564,434	3,159,188	63,184	49,906	12	303	113,405	3,272,593	291,841
7月		3,814,598	3,073,319	61,466	69,216	37	26	130,745	3,204,064	610,534
8月		3,771,046	3,262,669	65,253	77,614	56	343	143,266	3,405,935	365,111
9月		3,598,846	3,158,176	63,164	72,820	184	18	136,186	3,294,362	304,484
10月		3,637,755	3,291,151	65,823	60,968	16	328	127,135	3,418,286	219,469
11月		3,520,910	3,092,894	61,858	49,969	11	21	111,859	3,204,753	316,157
12月		3,702,067	3,095,719	61,914	55,696	50	334	117,994	3,213,713	488,354
平成30年1月		3,726,598	2,996,793	59,936	58,735	94	25	118,790	3,115,583	611,015
2月		3,453,720	3,217,747	64,355	118,127	105	357	182,944	3,400,691	53,029
3月		3,607,117	3,109,874	62,197	51,507	66	20	113,790	3,223,664	383,453
計		43,504,164	37,361,930	747,238	746,564	689	2,179	1,496,670	38,858,600	4,645,564
月平均		3,625,347	3,113,494	62,270	62,214	57	182	124,723	3,238,217	387,130
1日平均		119,189	102,361	2,047	2,045	2	6	4,100	106,461	12,728
前 年 度	計	43,391,162	37,725,593	754,512	410,666	1,666	1,901	1,168,745	38,894,338	4,496,824
	月平均	3,615,930	3,143,800	62,876	34,222	139	158	97,395	3,241,195	374,735
	1日平均	118,880	103,358	2,067	1,125	5	5	3,202	106,560	12,320

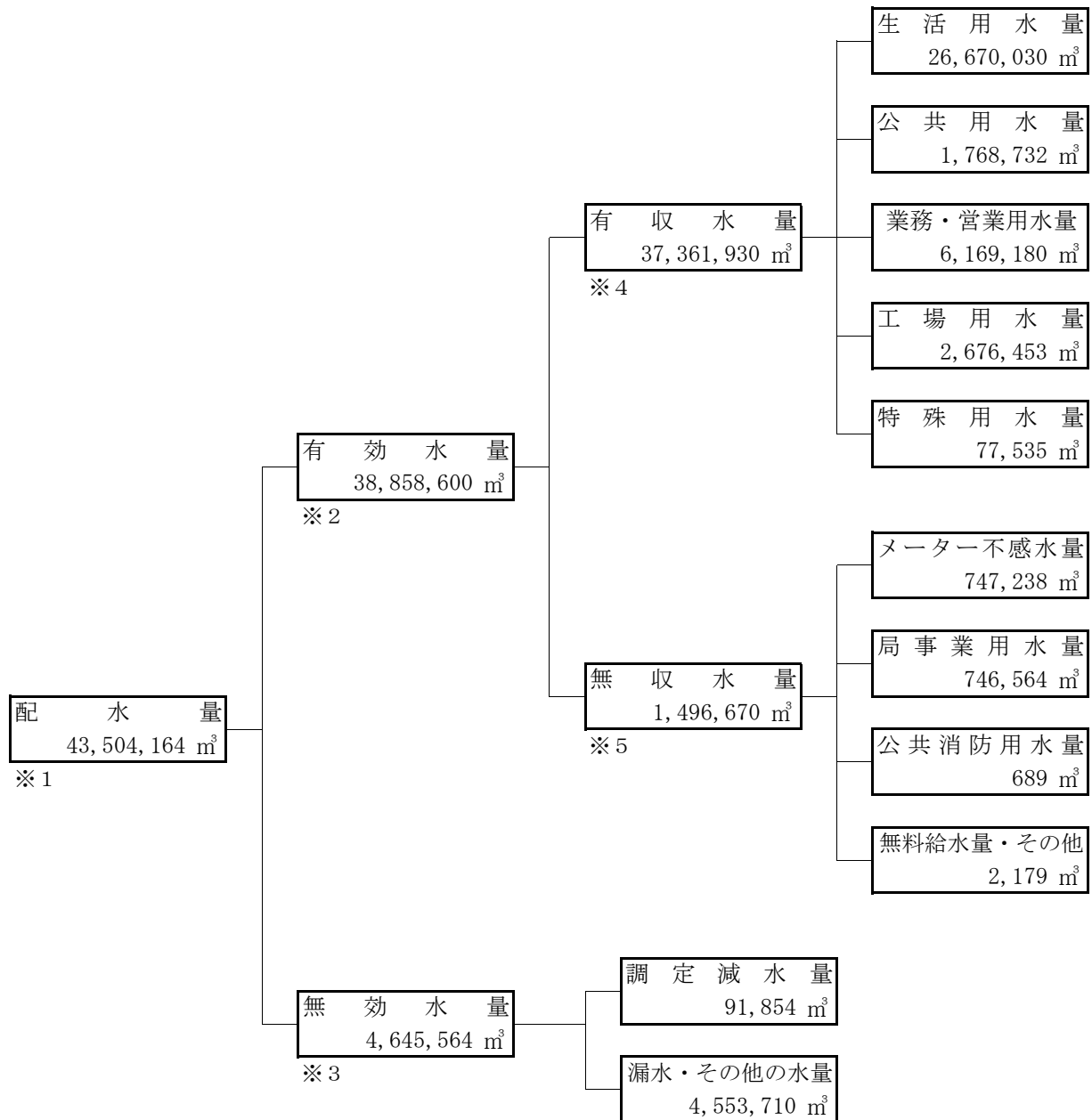
(注) 月平均及び1日平均水量の合計は、各水量の計を月数等で除しているため、各水量の平均水量とは合わない場合がある。

(単位：%)

区分	有収率 (a/A)	有効率 (B/A)	無効率 (C/A)
平成29年度	85.88	89.32	10.68
前年度	86.94	89.64	10.36

(配水課)

配水量分析表（上水道）



V
取水・配水

- （注） ※1 配水量・・・浄水場から配水管等に送り出された水量。（年度合計）
 ※2 有効水量・・・メーターで計量された水量及び局事業用水量（施設管理の必要から排水等で使用した水量）など。
 ※3 無効水量・・・配水管及びメーターより上流部の給水管からの漏水量、調定減水量（料金を決定する際に、漏水等様々な要因によりメーターの測定値より減額した水量）、不明水量など。
 ※4 有収水量・・・料金徴収の対象となった水量。
 ※5 無収水量・・・料金徴収の対象とならなかった水量。メーター不感水量、局事業用水量、消防用水、その他公共用水などのうち料金その他の収入が全くない水量など。

（営業課・配水課）

(簡 易 水 道)

(単位：m³)

区分 月別		配 水 量 (A)	有 効 水 量						無効水量 (C)	
			有収水量 (a)	無 収 水 量				計 (B)		
				メーター 不感水量	局事業用 水 量	公共消防 用 水 量	無料給水量 ・その他			計
平成29年 4 月		49,816	37,584	752	2,486		0	3,238	40,822	8,994
5 月		53,717	31,386	628	2,603	11	0	3,242	34,628	19,089
6 月		51,977	42,124	842	2,499	1	0	3,342	45,466	6,511
7 月		55,689	35,400	708	2,965		0	3,673	39,073	16,616
8 月		55,375	41,532	831	2,731		0	3,562	45,094	10,281
9 月		48,580	34,991	700	2,780		0	3,480	38,471	10,109
10月		45,524	42,375	848	2,739		0	3,587	45,962	△ 438
11月		47,451	33,063	661	3,031		0	3,692	36,755	10,696
12月		50,694	40,076	802	2,694		0	3,496	43,572	7,122
平成30年 1 月		51,860	31,617	632	2,638		0	3,270	34,887	16,973
2 月		42,776	40,122	802	387		0	1,189	41,311	1,465
3 月		49,271	33,960	679	994	11	0	1,684	35,644	13,627
計		602,730	444,230	8,885	28,547	23	0	37,455	481,685	121,045
月 平 均		50,227	37,019	740	2,379	2	0	3,121	40,140	10,087
1 日 平 均		1,651	1,217	25	78	0	0	103	1,320	331
前	計	606,029	448,312	8,966	27,708	76	0	36,750	485,062	120,967
年	月 平 均	50,502	37,359	747	2,309	6	0	3,063	40,422	10,080
度	1 日 平 均	1,660	1,228	25	76	0	0	101	1,329	331

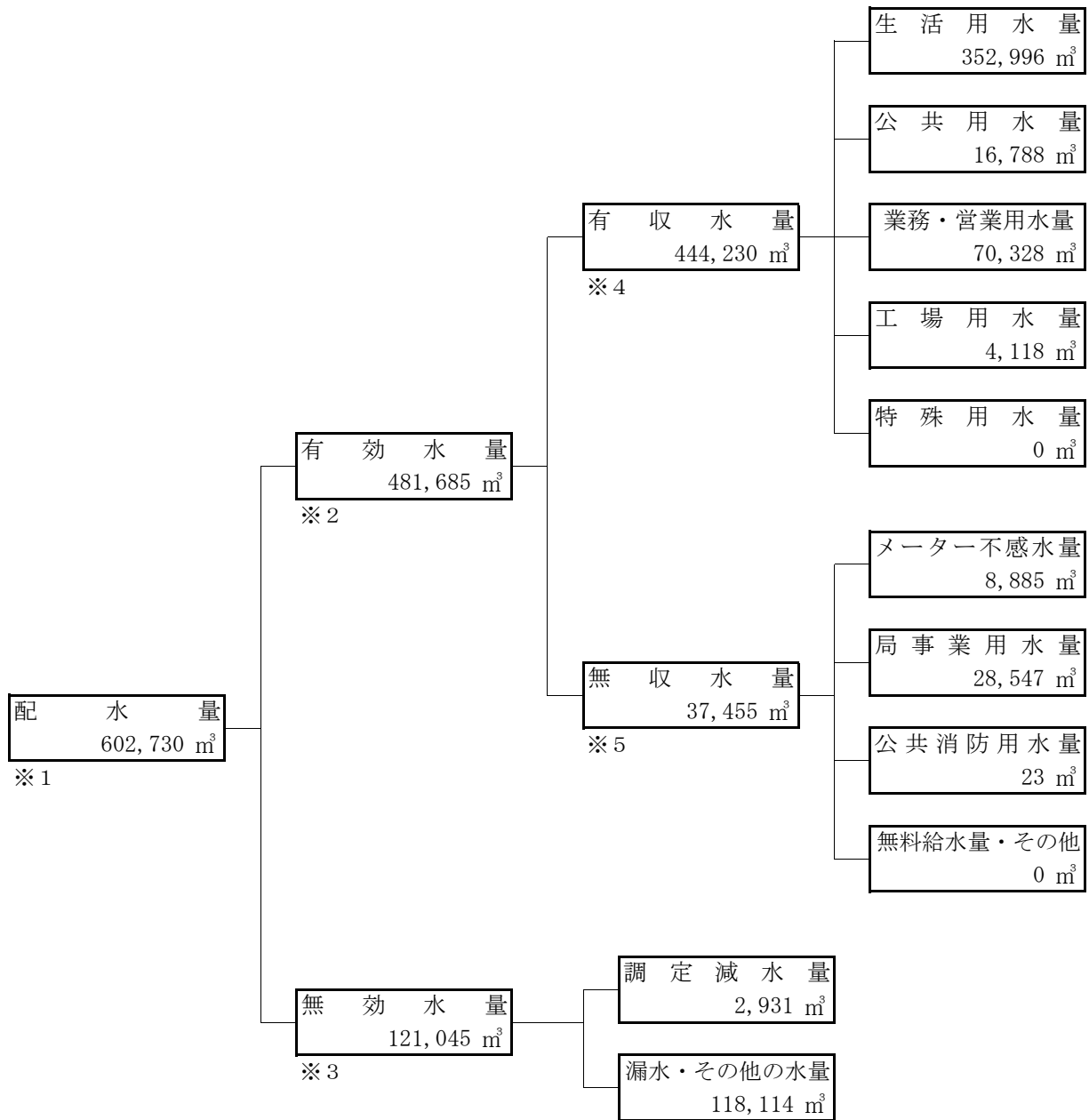
(注) 月平均及び1日平均水量の計は、各水量の計を月数及び日数で除しているため、各水量の平均水量とは合わない場合がある。

(単位：%)

区 分	有収率 (a / A)	有効率 (B / A)	無効率 (C / A)
平成29年度	73.70	79.92	20.08
前 年 度	73.98	80.04	19.96

(配水課)

配水量分析表（簡易水道）



V
取水・配水

- （注） ※1 配水量・・・浄水場から配水管等に送り出された水量。（年度合計）
- ※2 有効水量・・・メーターで計量された水量及び局事業用水量（施設管理の必要から排水等で使用した水量）など。
- ※3 無効水量・・・配水管及びメーターより上流部の給水管からの漏水量、調定減水量（料金を決定する際に、漏水等様々な要因によりメーターの測定値より減額した水量）、不明水量など。
- ※4 有収水量・・・料金徴収の対象となった水量。
- ※5 無収水量・・・料金徴収の対象とならなかった水量。メーター不感水量、局事業用水量、消防用水、その他公共用水などのうち料金その他の収入が全くない水量など。

（営業課・配水課）

6 漏水防止

(1) 漏水防止総括

区 分	上 水 道	簡 易 水 道	前 年 度	
			上 水 道	簡 易 水 道
漏 水 調 査 延 長 (km)	1,037.00	60.00	844.40	22.00
漏 水 防 止 件 数 (件)	190	11	184	6
漏 水 防 止 水 量 (m ³ /日)	4,040.64	194.40	4,335.84	191.52
1 件 当 り 防 止 水 量 (m ³ /日・件)	21.27	17.67	23.56	31.92
1 km 当 り 防 止 件 数 (件/km)	0.18	0.18	0.22	0.27

(2) 漏水修理件数

(上 水 道)

(単位：件)

地 区 区 分		平	小名浜	勿 来	常 磐	内 郷	四 倉	計
調 査 延 長 (km)		327.61	192.12	217.95	136.90	95.48	66.94	1,037.00
配 水 管		2	10	2	3			17
給 水 装 置	分 水 栓							0
	給 水 管	22	24	19	16	7	5	93
	止 水 栓	27	11	12	12	12	2	76
	メ ー タ ー							0
付 属 設 備	消 火 栓							0
	制水弁・空気弁	2	2					4
そ の 他								0
計		53	47	33	31	19	7	190
漏水防止水量 (m ³ /h)		30.840	50.880	29.460	35.460	11.160	10.560	168.360
前年度	計	45	28	62	19	21	9	184
	漏水防止水量	38.460	37.620	50.100	23.340	13.860	17.280	180.660

(注) 地区は旧営業所の担当地区による。

(簡 易 水 道)

(単位：件)

地 区 区 分		川 前	田 人	遠 野	計
調 査 延 長 (km)		5.10	16.19	38.71	60.00
配 水 管				2	2
給 水 装 置	分 水 栓				0
	給 水 管			4	4
	止 水 栓		1	4	5
	メ ー タ ー				0
付 属 設 備	消 火 栓				0
	制水弁・空気弁				0
そ の 他					0
計		0	1	10	11
漏水防止水量 (m ³ /h)		0.000	0.120	7.980	8.100
前年度	計	1	2	3	6
	漏水防止水量	1.500	2.880	3.600	7.980

(注) 地区は旧営業所の担当地区による。

(配水課)

7 断減水の状況

(上水道)

(断水時間3時間以上)

区 分 月 別	断水戸数 (戸)	断 水 件 数		広 報 車 出 動 回 数 (回)	給 水 車 出 動	
		事 故 に よ る 断 水 (件)	作 業 に よ る 断 水 (件)		台 数 (台)	給 水 量 (m ³)
平成29年 4月	93	3		1	1	1
5月	50	1	2			
6月	125	4	2	2	2	3
7月			1			
8月	10	1		2		
9月	10		5	1		
10月	87	2	7			
11月	17	2	3	1		
12月	49	4	5	1	3	3
平成30年 1月	44	1	4	2		
2月	194	3	15	1	1	2
3月	116		4	1	1	2
計	795	21	48	12	8	11
前 年 度	497	11	17	4	8	7

(簡易水道)

(断水時間3時間以上)

区 分 月 別	断水戸数 (戸)	断 水 件 数		広 報 車 出 動 回 数 (回)	給 水 車 出 動	
		事 故 に よ る 断 水 (件)	作 業 に よ る 断 水 (件)		台 数 (台)	給 水 量 (m ³)
平成29年 4月						
5月						
6月						
7月						
8月						
9月						
10月						
11月						
12月						
平成30年 1月						
2月						
3月						
計	0	0	0	0	0	0
前 年 度	9	2	0	1	3	8

(配水課)

8 水質試験成績表

(平成29年4月～平成30年3月の平均値)

(上水道)

区 分			単位	試験回数		平 浄 水 場		上 野 原 浄 水 場		泉 浄 水 場	
				原水	給水	江筋原水	給水豊間	原 水	給水常磐	原 水	給水湯本
河 川 名						夏 井 川		好 間 川		鯨 川	
原 水 の 種 類						表 流 水		表 流 水		表 流 水	
1 日 平 均 取 水 量			m ³ /日			37,799		18,859		18,516	
1 日 平 均 配 水 量			〃			36,144		18,344		17,459	
水 温			℃	12	12	12.4	17.1	13.0	16.3	13.2	15.8
水 質	1	一般細菌	個/mL	12	12	1,300	0	710	0	1,500	0
	2	大腸菌		12	12	－	不検出	－	不検出	－	不検出
	3	カドミウム及びその化合物	mg/L	4	4	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	4	水銀及びその化合物	〃	4	4	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
	5	セレン及びその化合物	〃	4	4	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	6	鉛及びその化合物	〃	4	4	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	7	ヒ素及びその化合物	〃	4	4	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	8	六価クロム化合物	〃	4	4	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
	9	亜硝酸態窒素		4	4	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
	10	シアン化物イオン及び塩化シアン	〃	4	4	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
基 準	11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	〃	4	4	0.58	0.55	0.40	0.42	0.65	0.64
	12	フッ素及びその化合物	〃	4	4	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08
	13	ホウ素及びその化合物	〃	4	4	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
	14	四塩化炭素	〃	4	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
	15	1,4-ジオキサン	〃	4	4	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
	16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	〃	4	4	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
	17	ジクロロメタン	〃	4	4	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
	18	テトラクロロエチレン	〃	4	4	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	19	トリクロロエチレン	〃	4	4	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	20	ベンゼン	〃	4	4	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
準 拠	21	塩素酸	〃	0	4	－	<0.06	－	0.08	－	<0.06
	22	クロロ酢酸	〃	0	4	－	<0.002	－	<0.002	－	<0.002
	23	クロロホルム	〃	0	12	－	0.009	－	0.013	－	0.015
	24	ジクロロ酢酸	〃	0	4	－	<0.003	－	0.003	－	0.006
	25	ジブromクロロメタン	〃	0	12	－	0.003	－	<0.001	－	0.001
	26	臭素酸	〃	0	4	－	<0.001	－	<0.001	－	<0.001
	27	総トリハロメタン	〃	0	12	－	0.019	－	0.017	－	0.022
	28	トリクロロ酢酸	〃	0	4	－	0.006	－	0.008	－	0.009
	29	ブromジクロロメタン	〃	0	12	－	0.007	－	0.004	－	0.006
	30	ブromホルム	〃	0	12	－	<0.001	－	<0.001	－	<0.001
項 目	31	ホルムアルデヒド	〃	0	4	－	<0.008	－	<0.008	－	<0.008
	32	亜鉛及びその化合物	〃	4	4	<0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	33	アルミニウム及びその化合物	〃	4	4	0.04	0.02	0.07	0.02	0.20	0.03
	34	鉄及びその化合物	〃	4	4	0.10	<0.01	0.08	<0.01	0.39	<0.01
	35	銅及びその化合物	〃	4	4	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	36	ナトリウム及びその化合物	〃	4	4	8.7	8.3	6.2	7.4	5.6	7.1
	37	マンガン及びその化合物	〃	4	4	0.012	<0.001	0.006	<0.001	0.032	<0.001
	38	塩化物イオン	〃	12	12	10	11	5.6	9.2	4.3	8.1
	39	カルシウム、マグネシウム等	〃	4	4	32	35	34	33	38	39
	40	蒸発残留物	〃	4	4	88	82	89	80	80	81
目 的	41	陰イオン界面活性剤	〃	4	4	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
	42	ジェオスミン	〃	4	4	<0.000001	<0.000001	<0.000001	0.000001	0.000001	0.000002
	43	2-メチルイソボルネオール	〃	4	4	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
	44	非イオン界面活性剤	〃	4	4	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
	45	フェノール類	〃	4	4	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	46	有機物 (TOC)	〃	12	12	1.3	0.6	1.0	0.6	1.3	0.8
	47	pH値		12	12	7.6	7.3	7.8	7.5	7.8	7.6
	48	味		0	※12	－	異常なし	－	異常なし	－	異常なし
	49	臭気		12	※12	藻臭・土臭	異常なし	藻臭・土臭	異常なし	藻臭・土臭	異常なし
	50	色度	度	12	12	6	<1	4	<1	8	<1
そ の 他	51	濁度	〃	12	12	2.1	<0.1	1.6	<0.1	4.0	<0.1
	BOD		mg/L	4	0	<0.5	－	<0.5	－	<0.5	－
	有機物等 (過マンガン酸)		〃	2	2	3.9	0.3	0.9	0.4	5.9	0.6
遊 離 残 留 塩 素		〃	0	※12	－	0.3	－	0.4	－	0.3	

(注) 味及び臭気、遊離残留塩素については、別途末端給水の毎日検査を実施している。

(＜は、検出限界値未満)

山 玉 浄 水 場		法 田 第 1 ポ ン プ 場		法 田 第 2 ポ ン プ 場	
原 水	給 水 関 田	原 水	給 水	原 水	給 水
四 時 川					
表 流 水		地 下 水		地 下 水	
27,489		6,348		15,776	
25,118		6,348		15,776	
11.8	13.5	13.4	16.1	13.2	16.7
440	0	0	0	0	0
-	不検出	-	不検出	-	不検出
<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
0.42	0.43	0.56	0.51	0.55	0.65
<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08
<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.03
<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
-	<0.06	-	<0.06	-	<0.06
-	<0.002	-	<0.002	-	<0.002
-	0.004	-	<0.001	-	0.002
-	<0.003	-	<0.003	-	<0.003
-	<0.001	-	0.002	-	0.003
-	<0.001	-	<0.001	-	<0.001
-	0.007	-	0.004	-	0.007
-	<0.003	-	<0.003	-	<0.003
-	0.002	-	0.001	-	0.002
-	<0.001	-	<0.001	-	<0.001
-	<0.008	-	<0.008	-	<0.008
<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
0.07	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
0.10	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
4.1	5.0	7.5	7.6	7.2	8.7
0.009	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
2.8	6.0	4.8	5.2	4.6	5.6
21	21	44	46	41	53
55	53	89	92	82	100
<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
0.9	<0.3	0.3	<0.3	0.4	0.4
7.6	7.4	7.0	7.0	7.1	7.0
-	異常なし	-	異常なし	-	異常なし
藻臭・土臭	異常なし	土臭	異常なし	土臭	異常なし
5	<1	<1	<1	<1	<1
2.2	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
<0.5	-	-	-	-	-
2.8	0.3	<0.2	0.3	0.3	<0.2
-	0.4	-	0.3	-	0.3

(簡易水道)

区 分			単位	川 前 浄 水 場		旅 人 浄 水 場		上 遠 野 浄 水 場		鷹ノ巣浄水場	
				原 水	給 水	原 水	給 水	原 水	給 水	原 水	給 水
河 川 名				五 林 川				鯪 川		上 遠 野 川	
原 水 の 種 別				表 流 水		地 下 水		表 流 水		表 流 水	
1 日 平 均 取 水 量			m³/日	55		277		813		147	
1 日 平 均 配 水 量			〃	55		277		505		147	
水 温			℃	10.0	14.6	14.1	14.2	11.7	15.2	11.7	14.9
水	1	一般細菌	個/mL	150	0	0	0	1,600	2	46	0
	2	大腸菌		－	不検出	－	不検出	－	不検出	－	不検出
	3	カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	4	水銀及びその化合物	〃	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
	5	セレン及びその化合物	〃	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	6	鉛及びその化合物	〃	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	7	ヒ素及びその化合物	〃	<0.001	<0.001	0.003	0.003	<0.001	<0.001	0.002	0.002
	8	六価クロム化合物	〃	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
	9	亜硝酸態窒素		<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
	10	シアン化物イオン及び塩化シアン	〃	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
質	11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	〃	0.24	0.26	<0.02	<0.02	0.64	0.65	0.60	0.61
	12	フッ素及びその化合物	〃	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08
	13	ホウ素及びその化合物	〃	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
	14	四塩化炭素	〃	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
	15	1,4-ジオキサン	〃	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
基	16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	〃	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
	17	ジクロロメタン	〃	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
	18	テトラクロロエチレン	〃	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	19	トリクロロエチレン	〃	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	20	ベンゼン	〃	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	21	塩素酸		－	<0.06	－	<0.06	－	<0.06	－	<0.06
	22	クロロ酢酸	〃	－	<0.002	－	<0.002	－	<0.002	－	<0.002
	23	クロロホルム	〃	－	0.021	－	<0.001	－	0.013	－	0.008
	24	ジクロロ酢酸	〃	－	0.007	－	<0.003	－	<0.003	－	<0.003
	25	ジブロモクロロメタン	〃	－	<0.001	－	<0.001	－	0.001	－	0.002
準	26	臭素酸	〃	－	<0.001	－	<0.001	－	<0.001	－	<0.001
	27	総トリハロメタン	〃	－	0.026	－	<0.001	－	0.019	－	0.014
	28	トリクロロ酢酸	〃	－	0.014	－	<0.003	－	0.007	－	<0.003
	29	ブロモジクロロメタン	〃	－	0.005	－	<0.001	－	0.005	－	0.005
	30	ブロモホルム	〃	－	<0.001	－	<0.001	－	<0.001	－	<0.001
項	31	ホルムアルデヒド	〃	－	<0.008	－	<0.008	－	<0.008	－	<0.008
	32	亜鉛及びその化合物	〃	<0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	33	アルミニウム及びその化合物	〃	0.07	<0.01	<0.01	<0.01	0.13	<0.01	0.02	<0.01
	34	鉄及びその化合物	〃	0.17	<0.01	<0.01	<0.01	0.30	<0.01	0.02	<0.01
	35	銅及びその化合物	〃	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	36	ナトリウム及びその化合物	〃	5.9	6.3	6.8	7.0	5.2	6.2	5.5	5.8
	37	マンガン及びその化合物	〃	0.012	<0.001	0.012	0.005	0.020	<0.001	0.002	<0.001
	38	塩化物イオン	〃	5.1	5.6	3.3	3.4	4.2	5.2	4.0	4.4
	39	カルシウム、マグネシウム等	〃	16	17	45	46	36	38	45	46
	40	蒸発残留物	〃	65	61	80	78	81	73	90	89
目	41	陰イオン界面活性剤	〃	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
	42	ジェオスミン	〃	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
	43	2-メチルイソボルネオール	〃	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
	44	非イオン界面活性剤	〃	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
	45	フェノール類	〃	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	46	有機物 (TOC)	〃	1.1	0.7	<0.3	<0.3	1.2	0.7	0.5	0.5
	47	pH値		7.6	7.6	8.3	7.9	7.7	7.7	7.8	7.9
	48	味		－	異常なし	－	異常なし	－	異常なし	－	異常なし
	49	臭気		藻臭・土臭	異常なし	土臭	異常なし	藻臭・土臭	異常なし	土臭	異常なし
	50	色度	度	6	<1	<1	<1	7	<1	1	<1
	51	濁度	〃	2.1	<0.1	<0.1	0.1	3.4	<0.1	0.5	<0.1
その他	BOD		mg/L	<0.5	－	－	－	<0.5	－	<0.5	－
	有機物等 (過マンガン酸)		〃	6.4	1.2	1.0	<0.2	5.0	1.1	2.0	0.7
	遊離残留塩素		〃	－	0.4	－	0.3	－	0.3	－	0.4

(注) 根岸浄水場については、平成29年4月～8月の平均値

(<は、検出限界値未満)

根岸浄水場		入遠野浄水場	
原水	給水	原水	給水
湧水		入遠野川	
15		959	
15		652	
13.6	21.1	11.7	15.3
0	0	610	1
-	不検出	-	不検出
<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
0.19	0.19	0.51	0.53
0.10	0.09	<0.08	<0.08
<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
-	<0.06	-	<0.06
-	<0.002	-	<0.002
-	<0.001	-	0.009
-	<0.003	-	0.005
-	<0.001	-	<0.001
-	<0.001	-	<0.001
-	<0.001	-	0.013
-	<0.003	-	0.003
-	<0.001	-	0.004
-	<0.001	-	<0.001
-	<0.008	-	<0.008
<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
<0.01	<0.01	0.05	<0.01
<0.01	<0.01	0.07	<0.01
<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
7.1	7.4	5.3	6.1
<0.001	<0.001	0.007	<0.001
4.4	4.6	3.9	5.1
73	75	39	39
110	110	77	76
<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
<0.3	<0.3	1.0	0.5
8.1	8.4	7.8	7.7
-	異常なし	-	異常なし
微土臭	異常なし	藻臭・土臭	異常なし
<1	<1	5	<1
<0.1	<0.1	3.3	<0.1
-	-	<0.5	-
<0.2	<0.2	2.5	0.6
-	0.3	-	0.4

〈参考〉水道水質基準（水質基準に関する省令）

	項目名	基準	備考
1	一般細菌	1 mLの検水で形成される集落数が100以下であること	病原生物
2	大腸菌	検出されないこと	
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	金 属
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	
5	セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	
6	鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	
8	六価クロム化合物	0.05mg/L以下	無機物質
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	
13	ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	一般有機化学物質
14	四塩化炭素	0.002mg/L以下	
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	
17	ジクロロメタン	0.02mg/L以下	
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	消 毒副生成物
19	トリクロロエチレン	0.01mg/L以下	
20	ベンゼン	0.01mg/L以下	
21	塩素酸	0.6mg/L以下	
22	クロロ酢酸	0.02mg/L以下	
23	クロロホルム	0.06mg/L以下	金 属
24	ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	
25	ジブromクロロメタン	0.1mg/L以下	
26	臭素酸	0.01mg/L以下	
27	総トリハロメタン	0.1mg/L以下	
28	トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	無機物質
29	ブromジクロロメタン	0.03mg/L以下	
30	ブromホルム	0.09mg/L以下	
31	ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	
32	亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	
33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	有機物質
34	鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	
35	銅及びその化合物	1.0mg/L以下	
36	ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	
37	マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	
38	塩化物イオン	200mg/L以下	基礎的性状
39	カルシウム、マグネシウム等	300mg/L以下	
40	蒸発残留物	500mg/L以下	
41	陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	
42	ジェオスミン	0.00001mg/L以下	
43	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	基礎的性状
44	非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	
45	フェノール類	0.005mg/L以下	
46	有機物（TOC）	3mg/L以下	
47	pH値	5.8以上8.6以下	
48	味	異常でないこと	基礎的性状
49	臭気	異常でないこと	
50	色度	5度以下	
51	濁度	2度以下	

〈参 考〉

放射性物質の測定結果

国の原子力災害現地対策本部の方針により、福島県が策定した「飲料水の放射性物質モニタリング検査実施計画」に基づき、浄水場の給水栓（水道蛇口）から採水した水道水について、平浄水場、上野原浄水場、泉浄水場、山玉浄水場、法田第二ポンプ場、川前浄水場、入遠野浄水場、鷹ノ巣浄水場の8浄水場については週3回（日・火・木曜日に採取）、法田第一ポンプ場、旅人浄水場、上遠野浄水場の3浄水場については週1回（火曜日に採取）、水質管理センターにおいて水道水中の放射性物質の測定を行っている。

1 平成29年4月1日～平成30年3月31日の測定結果

（単位：ベクレル/kg）

採 水 場 所	測定頻度	放射性ヨウ素	放射性セシウム	
		ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
① 平浄水場	3回／週	不検出(ND)	不検出(ND)	不検出(ND)
② 上野原浄水場	3回／週	不検出(ND)	不検出(ND)	不検出(ND)
③ 泉浄水場	3回／週	不検出(ND)	不検出(ND)	不検出(ND)
④ 山玉浄水場	3回／週	不検出(ND)	不検出(ND)	不検出(ND)
⑤ 法田第二ポンプ場	3回／週	不検出(ND)	不検出(ND)	不検出(ND)
⑥ 川前浄水場（川前簡水）	3回／週	不検出(ND)	不検出(ND)	不検出(ND)
⑦ 入遠野浄水場（遠野簡水）	3回／週	不検出(ND)	不検出(ND)	不検出(ND)
⑧ 鷹ノ巣浄水場（遠野簡水）	3回／週	不検出(ND)	不検出(ND)	不検出(ND)
⑨ 根岸浄水場（遠野簡水）	3回／週	不検出(ND)	不検出(ND)	不検出(ND)
⑩ 法田第一ポンプ場	1回／週	不検出(ND)	不検出(ND)	不検出(ND)
⑪ 旅人浄水場（田人簡水）	1回／週	不検出(ND)	不検出(ND)	不検出(ND)
⑫ 上遠野浄水場（遠野簡水）	1回／週	不検出(ND)	不検出(ND)	不検出(ND)

- (注) 1 測定結果が数値で表せない場合、「ND (Not Detectable) 検出せず」と表記している。
- 2 検出下限値は測定機器や測定時間などによっても違ってくるが、現在の検査状況では1ベクレル/kgとなっている。
- 3 根岸浄水場については、平成29年8月25日から停止したため、測定結果は平成29年4月1日～8月24日のものである。

2 飲料水モニタリング検査の推移

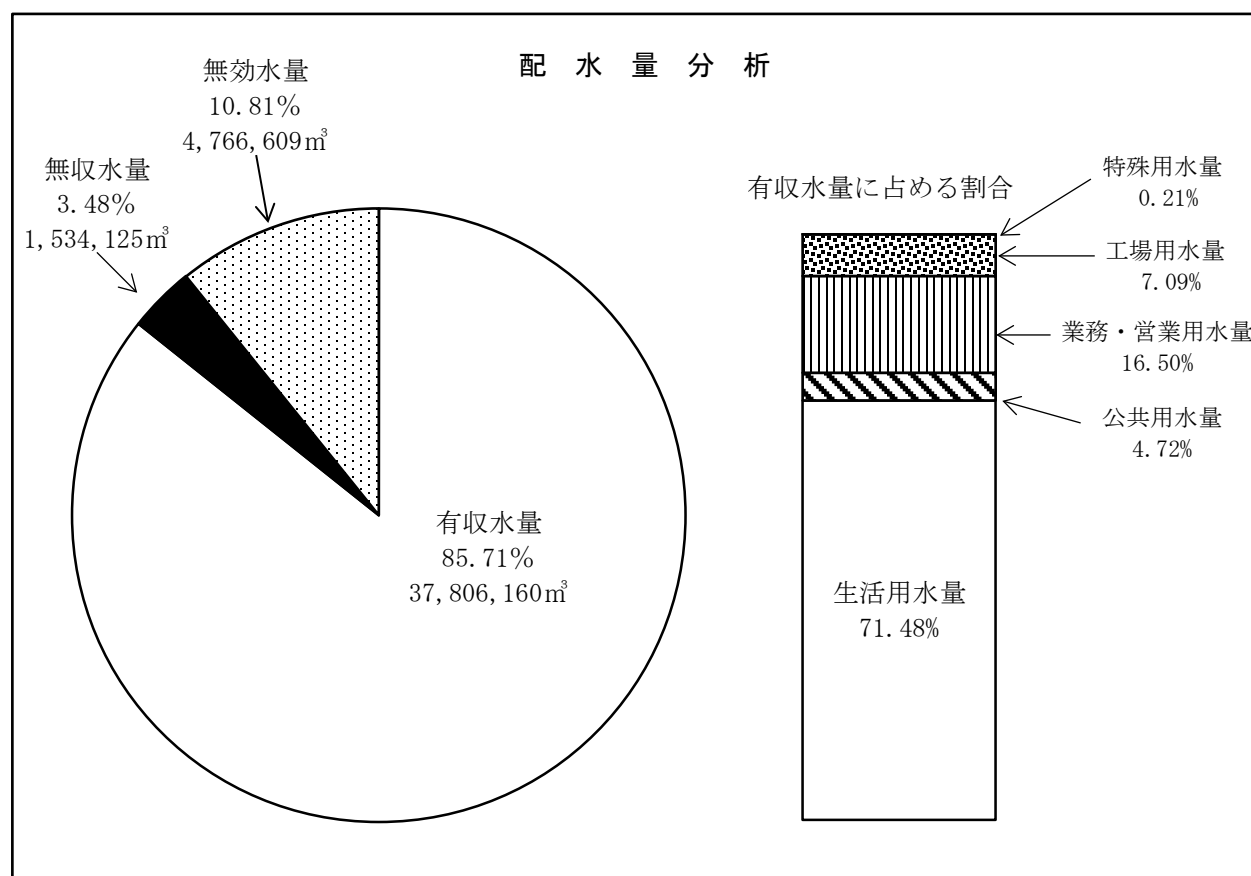
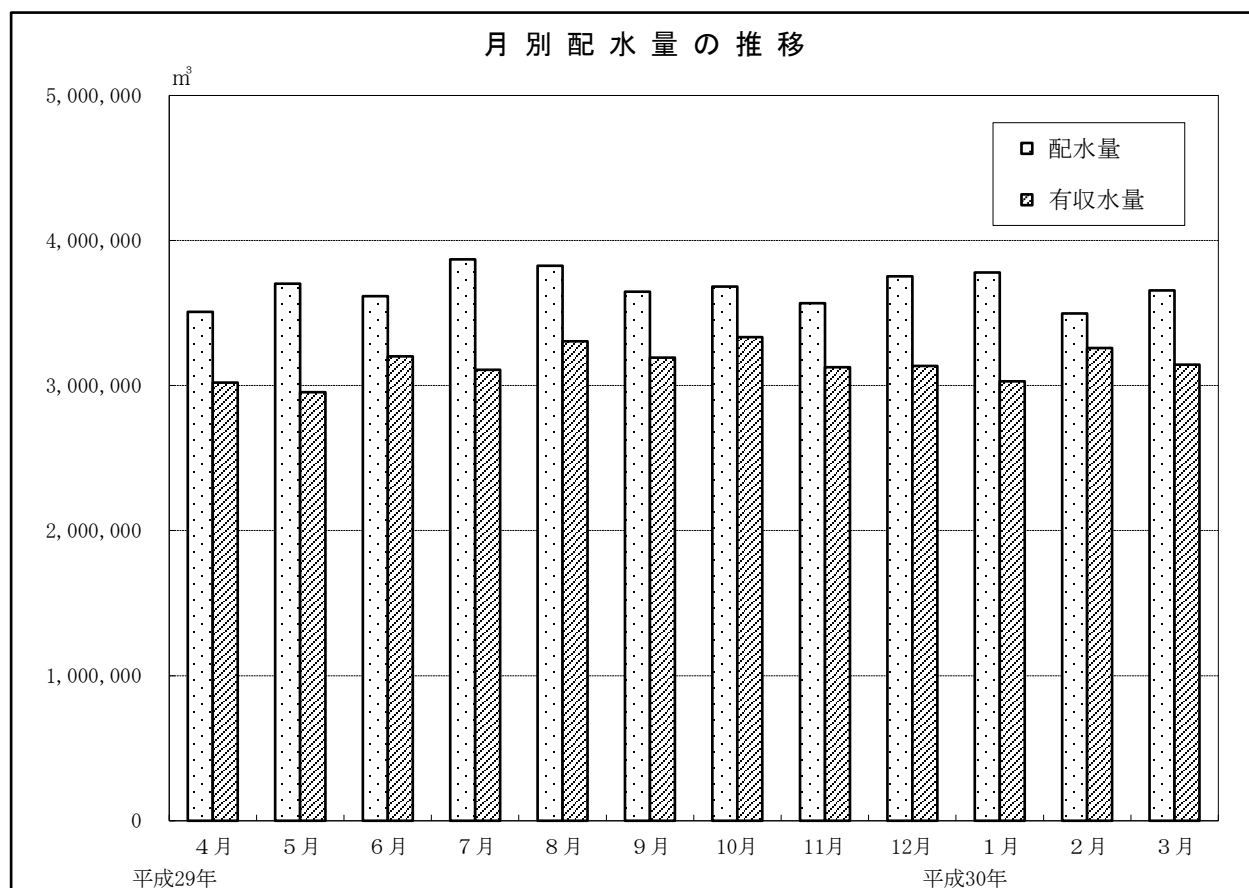
(1) 平成23年3月16日から開始

実施主体 : 国の原子力災害現地対策本部
 検査場所 : 福島県原子力センター福島支所又は(財)日本分析センター（千葉市）
 検出下限値 : 4ベクレル/kg

(2) 平成23年10月24日から現在まで

実施主体 : いわき市水道局（国の原子力災害現地対策本部の方針による）
 検査場所 : 水質管理センター
 検出下限値 : 1ベクレル/kg

(注) 平成24年1月16日以前は、2ベクレル/kg



(注) 数値は、上水道及び簡易水道の合計値である。

VI 営 業

- 1 給水普及の状況
- 2 口径別給水件数・有収水量
- 3 月別・口径別有収水量
- 4 メーター検針
- 5 業務委託の状況
- 6 窓口受付事務取扱件数
- 7 徴収の方法
- 8 調定件数と収入件数
- 9 滞納整理の状況
- 10 調定の状況

- (1) 基本料金
- (2) 水量料金
- (3) 給水加入金

- 11 給水加入金の推移

- 12 水道料金の推移

(グラフ) 口径別給水件数及び有収水量

(グラフ) 水道料金の推移

〈参考〉水道料金コンビニエンスストア収納関係

- (1) 収納月別件数
- (2) 収納時間別件数

(グラフ) 水道料金コンビニエンスストア収納月別件数

(グラフ) 水道料金コンビニエンスストア収納時間別件数

Ⅵ 営 業

1 給水普及の状況

(単位：戸・人・％)

区 分 地 区		平・好間	小名浜	勿 来	常 磐	内 郷	四倉・ 久之浜	小 川	遠 野	田 人	川 前	三 和	合 計	前年度
行政区域内	戸数	49,155	33,425	19,541	14,117	11,811	7,928	2,424	1,792	585	409	1,078	142,265	142,072
	人口	113,277	83,055	49,180	34,399	26,969	18,971	6,705	5,298	1,498	1,020	2,886	343,258	346,119
給水区域内	戸数	49,041	33,425	19,540	14,087	11,790	7,813	2,079	1,283	236	78		139,372	139,170
	(A) 人口	112,943	83,055	49,177	34,347	26,917	18,693	5,832	3,781	656	165		335,566	338,194
	上 水 道 戸数	49,041	33,425	19,540	14,087	11,790	7,813	2,079		22			137,797	137,577
	(B) 人口	112,943	83,055	49,177	34,347	26,917	18,693	5,832		64			331,028	333,572
	簡易水道 戸数								(遠野) 1,283	(田人) 214	(川前) 78		1,575	1,593
	(C) 人口								3,781	592	165		4,538	4,622
	給水区域内 戸数	15	5	44	8	15	73	25	74	32	8		299	309
	未 給 水 人口	39	10	104	29	44	171	62	253	87	16		815	862
上 水 道	戸数	15	5	44	8	15	73	25		13			198	204
	人口	39	10	104	29	44	171	62		43			502	529
	簡易水道 戸数								74	19	8		101	105
	人口								253	44	16		313	333
	給水戸数・人口 (D) 戸数	49,026	33,420	19,496	14,079	11,775	7,740	2,054	1,209	204	70		139,073	138,861
	(D) 人口	112,904	83,045	49,073	34,318	26,873	18,522	5,770	3,528	569	149		334,751	337,332
上 水 道 (E)	戸数	49,026	33,420	19,496	14,079	11,775	7,740	2,054		9			137,599	137,373
	人口	112,904	83,045	49,073	34,318	26,873	18,522	5,770		21			330,526	333,043
簡易水道 (F)	戸数								1,209	195	70		1,474	1,488
	人口								3,528	548	149		4,225	4,289
普 及 率	D/A×100	99.97	99.99	99.79	99.92	99.84	99.09	98.94	93.31	86.74	90.30		99.76	99.75
	E/B×100	99.97	99.99	99.79	99.92	99.84	99.09	98.94		32.81			99.85	99.84
	F/C×100								93.31	92.57	90.30		93.10	92.80

(経営企画課)

2 口径別給水件数・有収水量

区 分 \ 口 径		13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm
上水道	給水件数 (件)	120,547	24,061	1,808	750	555	476	120
	比率 (%)	81.25	16.22	1.22	0.51	0.37	0.32	0.08
	有収水量 (m ³)	20,602,332	6,301,968	1,147,848	1,025,050	1,268,797	3,160,803	1,855,905
	比率 (%)	55.14	16.87	3.07	2.74	3.40	8.46	4.97
	前年度	給水件数 (件)	122,158	23,392	1,801	744	549	472
		比率 (%)	81.82	15.67	1.21	0.50	0.37	0.32
		有収水量 (m ³)	21,048,143	6,197,121	1,194,657	1,060,334	1,283,638	3,192,056
		比率 (%)	55.79	16.43	3.17	2.81	3.40	4.80
簡易水道	給水件数 (件)	1,476	232	27	5	8	3	1
	比率 (%)	84.25	13.23	1.54	0.29	0.46	0.17	0.06
	有収水量 (m ³)	306,732	75,972	24,953	5,269	23,643	5,463	2,198
	比率 (%)	69.05	17.10	5.62	1.19	5.32	1.23	0.49
	前年度	給水件数 (件)	1,498	229	26	5	8	1
		比率 (%)	84.63	12.94	1.47	0.28	0.45	0.06
		有収水量 (m ³)	312,045	76,410	25,700	2,979	22,460	6,407
		比率 (%)	69.60	17.04	5.73	0.67	5.01	0.52

(注) 1 連合栓は、親メーターの口径で区分される。

2 給水件数については、連合栓のうち水道局が各戸検針を行う私有メーターの数も給水件数に含む。

100mm	150mm	200mm	浴 場 用						船舶用	その他	計
			13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	小 計			
37	10	2	0	0	2	1	2	5	1		148,372
0.02	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		100.00
1,172,666	521,528	227,498	0	0	6,964	12,244	19,653	38,861	38,674		37,361,930
3.14	1.40	0.61	0.00	0.00	0.02	0.03	0.05	0.10	0.10		100.00
38	10	2	0	0	2	1	2	5	1		149,291
0.02	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		100.00
1,139,935	537,049	176,035	0	0	7,875	15,340	20,855	44,070	39,658		37,725,593
3.02	1.42	0.47	0.00	0.00	0.02	0.04	0.06	0.12	0.11		100.00
											1,752
											100.00
											444,230
											100.00
											1,770
											100.00
											448,312
											100.00

(営業課)

3 月別・口径別有収水量

区 分 月 別	上 水 道								
	合 計	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm
平成29年 4 月	2,982,107	1,726,379	489,233	92,046	86,147	89,221	246,350	149,660	61,808
5 月	2,922,293	1,533,208	496,230	96,415	82,251	117,330	264,702	143,360	120,017
6 月	3,159,188	1,837,741	525,401	97,095	87,819	89,764	239,784	151,032	73,811
7 月	3,073,319	1,617,154	522,535	98,285	82,422	120,877	281,727	153,219	127,174
8 月	3,262,669	1,878,211	536,014	93,571	88,822	93,237	271,462	167,071	74,041
9 月	3,158,176	1,642,809	534,333	100,981	86,414	121,698	295,156	154,820	144,971
10月	3,291,151	1,919,992	550,234	94,015	90,120	92,254	259,857	151,976	73,330
11月	3,092,894	1,619,172	529,487	96,231	83,836	120,187	274,459	156,035	130,238
12月	3,095,719	1,806,114	522,198	90,422	85,431	88,350	241,578	150,517	63,179
平成30年 1 月	2,996,793	1,549,356	513,405	95,751	79,864	118,419	269,725	160,399	117,055
2 月	3,217,747	1,849,670	544,350	92,798	87,979	91,891	250,370	159,887	64,214
3 月	3,109,874	1,622,526	538,548	100,238	83,945	125,569	265,633	157,929	122,828
計	37,361,930	20,602,332	6,301,968	1,147,848	1,025,050	1,268,797	3,160,803	1,855,905	1,172,666
前 年 度	37,725,593	21,048,143	6,197,121	1,194,657	1,060,334	1,283,638	3,192,056	1,812,897	1,139,935

(単位：m³)

				簡 易 水 道							
150mm	200mm	船舶用	浴場用	合 計	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm
33,105	4,750	3,004	404	37,584	28,449	4,824	2,541	80	1,619	71	—
55,040	4,389	2,964	6,387	31,386	18,967	7,139	1,443	1,097	2,117	286	337
35,431	17,850	3,012	448	42,124	32,186	5,365	2,751	80	1,675	67	—
48,712	11,810	3,185	6,219	35,400	21,038	7,816	1,745	663	2,237	1,265	636
38,706	16,514	4,487	533	41,532	30,876	5,233	2,628	84	1,540	1,171	—
50,561	15,630	3,814	6,989	34,991	21,392	7,714	1,466	663	2,307	1,165	284
37,749	18,383	2,642	599	42,375	32,364	5,288	3,137	83	1,444	59	—
52,110	20,226	3,793	7,120	33,063	20,187	7,320	1,291	767	2,402	747	349
30,870	12,505	4,024	531	40,076	30,383	4,878	2,786	94	1,865	70	—
53,325	31,979	2,988	4,527	31,617	19,208	7,405	1,233	740	2,450	267	314
29,721	43,783	2,623	461	40,122	30,713	5,018	2,638	92	1,594	67	—
56,198	29,679	2,138	4,643	33,960	20,969	7,972	1,294	826	2,393	228	278
521,528	227,498	38,674	38,861	444,230	306,732	75,972	24,953	5,269	23,643	5,463	2,198
537,049	176,035	39,658	44,070	448,312	312,045	76,410	25,700	2,979	22,460	6,407	2,311

(営業課)

4 メーター検針

(上水道)

区 分 月 別		検針員	従 事 延日数 (A)	検 針 件 数					1 日 当 り 平 均 検針件数 B/A	漏水発見
				完 全 メーター	事 故 メーター	再検針	休 止 メーター	計 (B)		
平成29年	4 月	人 71	日 384	件 67,854	件 51	件 1,253	件 9,634	件 78,792	件 205	件 48
	5 月	73	423	76,283	59	1,678	11,375	89,395	211	40
	6 月	69	394	67,785	50	1,552	9,752	79,139	201	37
	7 月	76	444	76,625	60	1,546	11,389	89,620	202	60
	8 月	72	390	67,463	45	1,255	9,940	78,703	202	50
	9 月	73	433	76,151	65	1,314	11,613	89,143	206	61
	10月	71	397	65,842	50	1,073	11,776	78,741	198	44
	11月	73	437	76,577	62	1,242	11,847	89,728	205	79
	12月	70	396	67,674	48	1,488	10,192	79,402	201	71
	平成30年 1 月	77	439	76,424	56	1,713	12,090	90,283	206	75
	2 月	71	396	67,563	67	1,924	10,508	80,062	202	130
	3 月	75	445	76,422	72	1,931	12,362	90,787	204	131
計		871	4,978	862,663	685	17,969	132,478	1,013,795	204	826
月 平 均		73	415	71,889	57	1,497	11,040	84,483	—	69
前 年 度	計	841	5,012	869,826	688	13,227	115,771	999,512	199	831
	月 平 均	70	418	72,486	57	1,102	9,648	83,293	—	69

(簡 易 水 道)

区 分 月 別		検針員	従 事 延日数 (A)	検 針 件 数					1 日 当 り 平 均 検針件数 B/A	漏水発見
				完 全 メーター	事 故 メーター	再検針	休 止 メーター	計 (B)		
平成29年	4 月	人 1	日 6	件 699	件 0	件 4	件 77	件 780	件 130	件 0
	5 月	5	10	964	1	13	189	1,167	117	1
	6 月	1	6	699	0	21	76	796	133	0
	7 月	7	11	953	1	15	188	1,157	105	2
	8 月	1	6	696	0	8	76	780	130	0
	9 月	5	10	962	1	0	190	1,153	115	2
	10月	1	6	696	0	0	80	776	129	0
	11月	5	9	952	1	3	197	1,153	128	1
	12月	1	5	692	0	5	82	779	156	3
	平成30年 1 月	5	10	929	2	16	201	1,148	115	2
	2 月	1	5	689	0	38	88	815	163	0
	3 月	5	10	952	3	21	204	1,180	118	6
計		38	94	9,883	9	144	1,648	11,684	124	17
月 平 均		3	8	824	1	12	137	974	—	1
前 年 度	計	35	99	10,047	11	208	1,533	11,799	119	12
	月 平 均	3	8	837	1	17	128	983	—	1

(営業課)

5 業務委託の状況

(上水道)

(単位：件・円)

区 分		水道料金	口座	コンビニエンスストア	メーター	満期メーター	満期メーター	事務費
		調定事務	振替	収納	検針	取替(定期)	取替(随時)	納入組合分
平	件数	323,653			369,811	6,191	71	109
	金額	2,446,817						464,500
小名浜	件数	220,528			249,356	3,123	60	40
	金額	1,667,192						107,500
勿来	件数	132,431			150,086	2,747	33	24
	金額	1,001,178						144,000
常磐	件数	88,240			102,074	1,978	18	16
	金額	667,094						86,000
内郷	件数	72,049			84,167	727	30	1
	金額	544,690						1,000
四倉	件数	49,129			58,301	551	26	10
	金額	371,415						41,000
計	件数	886,030	601,821	260,711	1,013,795	15,317	238	200
	金額	6,698,386	6,436,191	14,078,394		55,798,480		844,000
月平均	件数	73,836	50,152	21,726	84,483	1,276	20	
	金額	558,199	536,349	1,173,200		4,649,873		
1件平均手数料		7.56	10.69	54.00		3,642.91		4,220.00
委託業者実績		法人1社	銀行等 15社1,228店	法人1社	法人1社	法人1社	法人1社	
前年度	計	件数	890,346	597,964	263,379	999,512	15,503	219
		金額	6,731,015	6,394,153	14,222,466	54,908,443	—	979,500
	月平均	件数	74,196	49,830	21,948	83,293	1,292	—
		金額	560,918	532,846	1,185,206	4,575,704	—	—

(税込み)

- (注) 1 コンビニエンスストア収納委託の数値については、上水道及び簡易水道の合計値である。
 なお、公金日にて集計を行っているため、「Ⅵ 営業」〈参考〉水道料金コンビニエンスストア収納関係(P126、127)の件数とは異なる。
- 2 区分は旧営業所の担当地区による。
- 3 メーター検針の金額については、平成25年度より「水道料金等徴収関連業務委託」に含まれる業務であるため積算していない。
- 4 満期メーター取替(随時)の金額については、平成28年度より「水道料金等徴収関連業務委託」に含まれる業務であるため積算していない。

(簡易水道)

(単位：件・円)

区 分		水道料金	口座	コンビニエンスストア	メーター	満期メーター	満期メーター	事務費
		調定事務	振替	収納	検針	取替(定期)	取替(随時)	納入組合分
川前	件数	595			722	9	0	0
	金額	4,498						0
田人	件数	1,421			1,623	39	0	1
	金額	10,742						5,000
遠野	件数	8,464			9,339	165	2	0
	金額	63,987						0
計	件数	10,480	7,991	—	11,684	213	2	1
	金額	79,227	84,147	—		711,557		5,000
月平均	件数	873	666	—	974	18	0	
	金額	6,602	7,012	—		59,296		
1件平均手数料		7.56	10.53	—		3,340.64		5,000.00
委託業者実績		法人1社	銀行等 11社105店		法人1社	法人1社	法人1社	
前年度	計	件数	10,548	8,010	—	11,799	315	—
		金額	79,742	84,147	—		1,016,928	—
	月平均	件数	879	668	—	983	26	—
		金額	6,645	7,012	—		84,744	—

(税込み)

(営業課)

6 窓口受付事務取扱件数

(単位：件)

区 分 月 別		開 閉 栓 等 受 付				申 請 受 付			納入通知書	メーター	水質試験	合 計
		開 栓	閉 栓	その他	計	設計審査	工事検査	計	再 交 付	試験請求	請 求	
上 水 道	平成29年 4 月	1,919	1,755	1,363	5,037	212	208	420	4,178	0	0	9,635
	5 月	1,506	1,508	1,323	4,337	204	194	398	2,951	0	1	7,687
	6 月	1,526	1,568	1,412	4,506	217	202	419	4,554	0	0	9,479
	7 月	1,448	1,346	1,302	4,096	270	262	532	3,058	0	2	7,688
	8 月	1,405	1,441	1,144	3,990	201	190	391	3,144	0	0	7,525
	9 月	1,422	1,527	1,215	4,164	220	212	432	4,005	0	1	8,602
	10月	1,599	1,550	1,136	4,285	208	199	407	3,574	0	1	8,267
	11月	1,261	1,399	1,092	3,752	253	243	496	3,118	0	0	7,366
	12月	1,395	1,476	1,129	4,000	258	251	509	3,932	0	2	8,443
	平成30年 1 月	1,279	1,484	1,119	3,882	181	175	356	3,008	0	1	7,247
	2 月	1,503	1,561	1,046	4,110	226	220	446	2,866	0	1	7,423
	3 月	2,859	3,279	1,408	7,546	253	247	500	3,663	1	1	11,711
	計	19,122	19,894	14,689	53,705	2,703	2,603	5,306	42,051	1	10	101,073
	前 年 度	19,236	18,996	13,526	51,758	2,587	2,493	5,080	42,091	1	13	98,943
簡 易 水 道	平成29年 4 月	8	6	19	33	2	2	4	14	0	0	51
	5 月	18	10	14	42	2	2	4	18	0	0	64
	6 月	5	7	32	44	0	0	0	25	0	0	69
	7 月	6	5	25	36	0	0	0	14	0	0	50
	8 月	6	10	11	27	1	1	2	20	0	0	49
	9 月	6	12	23	41	1	1	2	28	0	0	71
	10月	3	8	14	25	4	4	8	15	0	0	48
	11月	11	9	10	30	1	1	2	21	0	0	53
	12月	8	14	17	39	0	0	0	40	0	0	79
	平成30年 1 月	7	9	38	54	2	2	4	22	0	0	80
	2 月	3	5	21	29	0	0	0	20	0	0	49
	3 月	9	15	26	50	0	0	0	21	0	0	71
	計	90	110	250	450	13	13	26	258	0	0	734
	前 年 度	100	105	98	303	23	22	45	288	0	0	636

(営業課)

7 徴収の方法

(上水道)

区 分		口座振替	直 納	納入組合	集 金	計
件 数 (件)		614,062	288,893	7,059	0	910,014
比 率 (%)		67.48	31.75	0.77	0.00	100.00
金 額 (円)		6,138,003,419	2,751,864,315	64,160,698	0	8,954,028,432
比 率 (%)		68.55	30.73	0.72	0.00	100.00
前 年 度	件 数 (件)	610,547	294,192	7,893	0	912,632
	比 率 (%)	66.90	32.24	0.86	0.00	100.00
	金 額 (円)	6,131,734,100	2,806,656,674	73,511,437	0	9,011,902,211
	比 率 (%)	68.04	31.14	0.82	0.00	100.00

(注) 徴収の方法は、調定時の区分による。

(税込み)

(簡易水道)

区 分		口座振替	直 納	納入組合	集 金	計
件 数 (件)		8,193	2,367	36	0	10,596
比 率 (%)		77.32	22.34	0.34	0.00	100.00
金 額 (円)		73,229,792	27,778,361	382,021	0	101,390,174
比 率 (%)		72.22	27.40	0.38	0.00	100.00
前 年 度	件 数 (件)	8,180	2,440	36	0	10,656
	比 率 (%)	76.76	22.90	0.34	0.00	100.00
	金 額 (円)	73,559,214	28,413,299	382,298	0	102,354,811
	比 率 (%)	71.87	27.76	0.37	0.00	100.00

(注) 徴収の方法は、調定時の区分による。

(税込み)

(営業課)

8 調定件数と収入件数

(単位：件)

区 分		調 定 件 数						収 入 件 数		
		営 業 収 益			その他の 営業収益	その他	計	現年度分 収入件数	過年度分 収入件数	計
		給水収益	給 水 加入金	受託工事 収 益						
上 水 道	年 間	910,014	1,536	1	5,442	938	917,931	887,735	25,751	913,486
	月 平 均	75,835	128	0	454	78	76,495	73,978	2,146	76,124
	前 年 度	912,632	1,524	0	5,235	845	920,236	892,627	26,302	918,929
	月平均	76,053	127	0	436	70	76,686	74,386	2,191	76,577
簡 易 水 道	年 間	10,596	8	0	30	20	10,654	10,429	181	10,610
	月 平 均	883	1	0	3	2	889	869	15	884
	前 年 度	10,656	17	0	48	12	10,733	10,550	202	10,752
	月平均	888	1	0	4	1	894	880	17	896

(総務課)

9 滞納整理の状況

(単位：件)

区 分		通 知 書 発 行 件 数			滞 納 整 理			給 水 の 停 止 件 数	
		督促状	給水の停止	計	従事延日数 (日)	収入件数	収入金額 (円)	給水の停止	停止の解除
上 水 道	年 間	60,178	34,359	94,537	189	81	439,123	2,130	1,866
	月 平 均	5,015	2,863	7,878	16	7	36,594	178	156
	前 年 度	60,939	36,213	97,152	169	80	389,359	2,249	1,963
	月平均	5,078	3,018	8,096	14	7	32,447	187	164
簡 易 水 道	年 間	577	352	929	18	0	0	18	13
	月 平 均	48	29	77	2	0	0	2	1
	前 年 度	570	327	897	10	0	0	6	6
	月平均	48	27	75	1	0	0	1	1

(税込み)

(営業課)

10 調定の状況

(単位：円)

区 分	調 定 額	収 入 額	収 入 率	未 収 額
水 道 事 業 収 益 的 収 入	9,488,987,722	9,219,677,969	97.16	269,309,753
営 業 収 益	9,437,292,693	9,168,031,657	97.14	269,261,036
給 水 収 益	8,954,028,432	8,698,177,681	97.14	255,850,751
給 水 加 入 金	307,672,560	300,868,560	97.78	6,804,000
受 託 工 事 収 益	770,580	770,580	100.00	0
そ の 他 の 営 業 収 益	174,821,121	168,214,836	96.22	6,606,285
営 業 外 収 益	51,695,029	51,646,312	99.90	48,717
受 取 利 息 及 び 配 当 金	1,264,671	1,264,671	100.00	0
国 庫 補 助 金	19,848,920	19,848,920	100.00	0
他 会 計 補 助 金	9,217,667	9,217,667	100.00	0
雑 収 益	21,363,771	21,315,054	99.77	48,717
特 別 利 益	0	0	0.00	0
固 定 資 産 売 却 益	0	0	0.00	0
そ の 他 の 特 別 利 益	0	0	0.00	0
簡 易 水 道 事 業 収 益 的 収 入	224,191,306	218,835,226	97.61	5,356,080
営 業 収 益	102,345,580	100,165,108	97.86	2,180,472
給 水 収 益	101,390,174	99,209,702	97.84	2,180,472
給 水 加 入 金	810,000	810,000	100.00	0
そ の 他 の 営 業 収 益	145,406	145,406	100.00	0
営 業 外 収 益	121,845,726	118,670,118	97.39	3,175,608
他 会 計 補 助 金	121,487,832	118,312,224	97.38	3,175,608
雑 収 益	357,894	357,894	100.00	0
収 益 的 収 入 合 計	9,713,179,028	9,438,513,195	97.17	274,665,833

(税込み)

(総務課)

(1) 基本料金

(上水道)

(単位：件・円)

地区 区分		平	小名浜	勿来	常磐	内郷	四倉	計
13mm	件数	271,618	183,424	107,432	74,938	63,646	42,499	743,557
	金額	576,433,260	390,452,400	229,284,000	160,045,740	135,686,880	90,615,780	1,582,518,060
20mm	件数	54,443	36,261	24,609	12,754	8,551	6,646	143,264
	金額	233,891,280	155,690,640	105,651,000	54,767,880	36,750,240	28,503,360	615,254,400
25mm	件数	4,074	3,074	1,490	1,064	715	538	10,955
	金額	33,881,680	24,957,440	12,090,240	8,531,920	6,188,560	4,248,000	89,897,840
30mm	件数	1,759	1,191	522	470	364	261	4,567
	金額	28,437,560	18,394,960	7,863,400	7,132,600	6,336,200	4,052,480	72,217,200
40mm	件数	1,291	971	550	206	287	110	3,415
	金額	30,594,640	22,846,900	12,873,000	4,838,000	8,049,240	2,578,300	81,780,080
50mm	件数	1,068	770	393	383	245	177	3,036
	金額	52,585,200	32,726,160	16,100,640	17,005,680	10,290,240	7,430,400	136,138,320
75mm	件数	237	238	144	124	50	32	825
	金額	28,193,580	23,604,200	11,806,680	12,992,000	3,625,000	3,480,000	83,701,460
100mm	件数	98	78	45	18	12	0	251
	金額	22,482,500	17,940,000	5,814,600	4,140,000	1,380,000	0	51,757,100
150mm	件数	18	24	12	0	24	0	78
	金額	11,556,000	15,408,000	3,852,000	0	7,704,000	0	38,520,000
200mm	件数	0	0	24	0	0	0	24
	金額	0	0	10,248,000	0	0	0	10,248,000
小計	件数	334,606	226,031	135,221	89,957	73,894	50,263	909,972
	金額	1,018,055,700	702,020,700	415,583,560	269,453,820	216,010,360	140,908,320	2,762,032,460
浴 場 用	13mm	件数	0	0	0	0	0	0
		金額	0	0	0	0	0	0
	20mm	件数	0	0	0	0	0	0
		金額	0	0	0	0	0	0
	25mm	件数	6	0	0	6	0	12
		金額	48,000	0	0	48,000	0	96,000
	40mm	件数	0	0	0	6	0	6
		金額	0	0	0	141,600	0	141,600
	50mm	件数	0	0	0	12	0	12
		金額	0	0	0	518,400	0	518,400
	小計	件数	6	0	0	24	0	30
		金額	48,000	0	0	708,000	0	756,000
合計	件数	334,612	226,031	135,221	89,981	73,894	50,263	910,002
	金額	1,018,103,700	702,020,700	415,583,560	270,161,820	216,010,360	140,908,320	2,762,788,460
前年度	件数	337,981	224,896	134,438	90,789	74,164	50,352	912,620
	金額	1,020,205,160	695,861,520	411,768,700	271,322,020	216,294,480	139,486,780	2,754,938,660

(税抜き)

(注) 1 積上げ方式による税抜き金額のため、基本料金と水量料金の合計金額は、「Ⅷ 財政」1 収益的収支 (P141) の給水収益の金額とは異なる。

2 区分は旧営業所の担当地区による。

(簡 易 水 道)

(単位：件・円)

地区 区分		川 前	田 人	遠 野	計
13mm	件数	562	1,299	7,082	8,943
	金額	1,208,520	2,775,060	15,238,800	19,222,380
20mm	件数	18	136	1,229	1,383
	金額	77,760	574,560	5,248,800	5,901,120
25mm	件数	12	6	140	158
	金額	96,000	48,000	1,117,840	1,261,840
30mm	件数	6	0	24	30
	金額	91,200	0	364,800	456,000
40mm	件数	6	12	30	48
	金額	141,600	283,200	708,000	1,132,800
50mm	件数	0	3	25	28
	金額	0	118,800	1,026,000	1,144,800
75mm	件数	0	0	6	6
	金額	0	0	696,000	696,000
合 計	件数	604	1,456	8,536	10,596
	金額	1,615,080	3,799,620	24,400,240	29,814,940
前 年 度	件数	624	1,512	8,520	10,656
	金額	1,657,200	4,123,280	24,337,580	30,118,060

(税抜き)

(営業課)

(2) 水量料金

(上水道)

(単位：m³・円)

地区 区 分			平	小名浜	勿 来	常 磐	内 郷	四 倉	計	
一般用	1 ～ 10m ³	水量	5, 421, 032	3, 682, 799	2, 194, 659	1, 452, 850	1, 198, 309	783, 153	14, 732, 802	
		金額	406, 577, 400	276, 209, 925	164, 599, 425	108, 963, 750	89, 873, 175	58, 736, 475	1, 104, 960, 150	
	11 ～ 20m ³	水量	2, 965, 131	2, 132, 317	1, 315, 150	822, 148	622, 554	461, 466	8, 318, 766	
		金額	462, 560, 436	332, 641, 452	205, 163, 400	128, 255, 088	97, 118, 424	71, 988, 696	1, 297, 727, 496	
	21 ～ 50m ³	水量	1, 912, 426	1, 397, 769	916, 166	533, 015	376, 723	331, 546	5, 467, 645	
		金額	371, 010, 644	271, 167, 186	177, 736, 204	103, 404, 910	73, 084, 262	64, 319, 924	1, 060, 723, 130	
	51 ～ 100m ³	水量	451, 118	361, 634	169, 504	129, 475	79, 858	53, 816	1, 245, 405	
		金額	97, 892, 606	78, 474, 578	36, 782, 368	28, 096, 075	17, 329, 186	11, 678, 072	270, 252, 885	
	101m ³ 以上	水量	2, 263, 245	2, 263, 283	1, 081, 573	1, 169, 411	437, 608	304, 657	7, 519, 777	
		金額	536, 389, 065	536, 398, 071	256, 332, 801	277, 150, 407	103, 713, 096	72, 203, 709	1, 782, 187, 149	
	小 計	水量	13, 012, 952	9, 837, 802	5, 677, 052	4, 106, 899	2, 715, 052	1, 934, 638	37, 284, 395	
		金額	1, 874, 430, 151	1, 494, 891, 212	840, 614, 198	645, 870, 230	381, 118, 143	278, 926, 876	5, 515, 850, 810	
	船 舶 用		水量	0	38, 674	0	0	0	0	38, 674
			金額	0	9, 165, 738	0	0	0	0	9, 165, 738
浴 場 用	1 ～ 500m ³	水量	1, 636	0	0	20, 012	0	0	21, 648	
		金額	98, 160	0	0	1, 200, 720	0	0	1, 298, 880	
	501m ³ 以上	水量	0	0	0	17, 213	0	0	17, 213	
		金額	0	0	0	2, 151, 625	0	0	2, 151, 625	
	小 計	水量	1, 636	0	0	37, 225	0	0	38, 861	
		金額	98, 160	0	0	3, 352, 345	0	0	3, 450, 505	
	合 計		水量	13, 014, 588	9, 876, 476	5, 677, 052	4, 144, 124	2, 715, 052	1, 934, 638	37, 361, 930
			金額	1, 874, 528, 311	1, 504, 056, 950	840, 614, 198	649, 222, 575	381, 118, 143	278, 926, 876	5, 528, 467, 053
前 年 度		水量	13, 220, 486	9, 968, 378	5, 650, 127	4, 147, 445	2, 785, 195	1, 953, 962	37, 725, 593	
		金額	1, 908, 528, 278	1, 525, 082, 395	833, 831, 202	646, 607, 773	393, 315, 102	282, 539, 836	5, 589, 904, 586	

(税抜き)

- (注) 1 一般用には、連合給水装置及び共用給水装置扱いのものが含まれる。
2 積上げ方式による税抜き金額のため、基本料金と水量料金の合計金額は、「Ⅷ 財政」1 収益的収支 (P141) の給水収益の金額とは異なる。
3 区分は旧営業所の担当地区による。

(簡易水道)

(単位：m³・円)

地区 区分		川 前	田 人	遠 野	計
1 ～ 10m ³	水量	7,760	21,704	140,433	169,897
	金額	582,000	1,627,800	10,532,475	12,742,275
11 ～ 20m ³	水量	3,473	12,889	95,980	112,342
	金額	541,788	2,010,684	14,972,880	17,525,352
21 ～ 50m ³	水量	2,188	11,140	84,752	98,080
	金額	424,472	2,161,160	16,441,888	19,027,520
51 ～ 100m ³	水量	617	662	17,303	18,582
	金額	133,889	143,654	3,754,751	4,032,294
101m ³ 以上	水量	93	171	45,065	45,329
	金額	22,041	40,527	10,680,405	10,742,973
合 計	水量	14,131	46,566	383,533	444,230
	金額	1,704,190	5,983,825	56,382,399	64,070,414
前 年 度	水量	15,276	49,490	383,546	448,312
	金額	1,879,338	6,499,448	56,281,728	64,660,514

(税抜き)

(営業課)

(3) 給水加入金

(単位：件・円)

区 分		上 水 道			簡 易 水 道			合 計
		新 設	増 口 径	計	新 設	増 口 径	計	
13 mm	件数	1,436	9	1,445	5		5	1,450
	金額	116,316,000	385,560	116,701,560	405,000		405,000	117,106,560
20 mm	件数	499	236	735	2	1	3	738
	金額	80,838,000	19,116,000	99,954,000	324,000	81,000	405,000	100,359,000
25 mm	件数	18	11	29			0	29
	金額	5,404,320	1,520,640	6,924,960			0	6,924,960
30 mm	件数	9	5	14			0	14
	金額	5,103,000	2,187,000	7,290,000			0	7,290,000
40 mm	件数	16	2	18			0	18
	金額	14,256,000	1,053,000	15,309,000			0	15,309,000
50 mm	件数	11	5	16			0	16
	金額	17,820,000	6,656,040	24,476,040			0	24,476,040
75 mm	件数		1	1			0	1
	金額		4,293,000	4,293,000			0	4,293,000
100 mm	件数	1		1			0	1
	金額	8,667,000		8,667,000			0	8,667,000
150 mm	件数	1		1			0	1
	金額	24,057,000		24,057,000			0	24,057,000
200 mm	件数			0			0	0
	金額			0			0	0
計	件数	1,991	269	2,260	7	1	8	2,268
	金額	272,461,320	35,211,240	307,672,560	729,000	81,000	810,000	308,482,560
前年度	件数	2,196	216	2,412	15	1	16	2,428
	金額	264,156,120	30,742,200	294,898,320	1,539,000	81,000	1,620,000	296,518,320

(税込み)

(営業課)

11 給水加入金の推移

区 分	昭和46年 1月1日適用	昭和51年 4月1日適用	昭和57年 4月1日適用	平成元年 4月1日適用	平成9年 4月1日適用	平成26年 4月1日適用
	円	円	円	円	円	円
13mm	10,000	50,000	75,000	77,250	78,750	81,000
20mm	20,000	132,000	150,000	154,500	157,500	162,000
25mm	37,000	244,000	278,000	286,340	291,900	300,240
30mm	70,000	463,000	525,000	540,750	551,250	567,000
40mm	110,000	725,000	825,000	849,750	866,250	891,000
50mm	200,000	1,320,000	1,500,000	1,545,000	1,575,000	1,620,000
75mm	540,000	3,550,000	4,050,000	4,171,500	4,252,500	4,374,000
100mm	1,070,000	7,065,000	8,025,000	8,265,750	8,426,250	8,667,000
150mm	2,970,000	19,602,000	22,275,000	22,943,250	23,388,750	24,057,000
150 mm を 超えるもの	管 理 者 が 別に定める。	管 理 者 が 別に定める。	管 理 者 が 別に定める。	管 理 者 が 別に定める。	管 理 者 が 別に定める。 (200mm 30,870,000)	管 理 者 が 別に定める。 (200mm 31,752,000)

(税込み)

(注) 増径等の加入金の額

- 1 口径の増大を伴う給水装置の改造の場合、新口径と旧口径に応じた加入金の額の差額。
- 2 共用又は連合給水装置を専用給水装置に切り替え、新たにそれぞれメーターを設置しようとする場合、当該メーターの購入価格を基準とした額。

(経営企画課)

12 水道料金の推移

改定年月日	昭和44年11月 1 日適用				昭和47年 1 月 1 日適用			
平均改定率	30.52%				34.42%			
料金体系	用 途 別 料 金 体 系				口 径 別 料 金 体 系			
	基 本 料 金		水量料金		基 本 料 金			
	家庭用	10m ³	220円	1 m ³ につき	29円	13mm		215円
	営業用	10m ³	300円	〃	35円	20mm		590円
	団体用	10m ³	270円	〃	35円	25mm		960円
	工業用	100m ³	3,000円	〃	36円	30mm		960円
	浴場用	200m ³	4,000円	〃	28円	40mm		3,000円
	臨時用	10m ³	500円	〃	50円	50mm		4,400円
	船舶用	5m ³	350円	〃	70円	75mm		10,900円
	特殊用	10m ³	500円	〃	50円	100mm		18,500円
料金体系	共用栓				水量料金（1 m ³ につき）			
	家事用 1 世帯につき				第 1 段階	1m ³ ～10m ³		10円
	10m ³ まで		180円	1 m ³ につき	25円	第 2 段階	11m ³ ～20m ³	38円
						第 3 段階	21m ³ 以上	43円
						第 4 段階	・ ・ ・ ・ ・	
						第 5 段階	・ ・ ・ ・ ・	
特殊用途	私設消火栓消防演習用		1 栓10分間につき		船舶用	1 m ³ につき		
			250円					100円
					私設消火栓	1 栓10分間につき		
					消防演習用			400円
					浴場用			
特殊用途					第 1 段階	1m ³ ～140m ³		10円
					第 2 段階	141m ³ ～200m ³		38円
					第 3 段階	201m ³ 以上		43円

昭和50年11月 1 日適用			昭和54年10月 1 日適用			昭和57年 4 月 1 日適用		
72.02%			26.39%			26.68%		
口径別料金体系			口径別料金体系			口径別料金体系		
基 本 料 金			基 本 料 金			基 本 料 金		
13mm		280円			340円			530円
20mm		600円			680円			1,060円
25mm		1,000円			1,250円			1,950円
30mm		1,900円			2,370円			3,690円
40mm		3,500円			3,750円			5,800円
50mm		5,500円			6,800円			10,500円
75mm		15,000円			18,300円			28,400円
100mm		29,000円			36,400円			56,400円
150mm		82,000円			101,000円			156,800円
200mm		106,000円			133,000円			207,000円
水量料金（1 m ³ につき）			水量料金（1 m ³ につき）			水量料金（1 m ³ につき）		
第 1 段階	1m ³ ～ 10m ³	20円	1m ³ ～ 10m ³	26円		1m ³ ～ 10m ³	46円	
第 2 段階	11m ³ ～ 20m ³	62円	11m ³ ～ 20m ³	75円		11m ³ ～ 20m ³	90円	
第 3 段階	21m ³ ～100m ³	80円	21m ³ ～100m ³	100円		21m ³ ～100m ³	114円	
第 4 段階	101m ³ 以上	92円	101m ³ 以上	120円		101m ³ 以上	132円	
第 5 段階	・・・・・・・・		・・・・・・・・			・・・・・・・・		
船舶用	1 m ³ につき		1 m ³ につき			1 m ³ につき		
		100円			120円			132円
私設消火栓	1 栓10分間につき		1 栓10分間につき			1 栓10分間につき		
消防演習用		400円			400円			400円
浴場用								
第 1 段階	1m ³ ～300m ³	20円	1m ³ ～300m ³	26円		1m ³ ～300m ³	46円	
第 2 段階	301m ³ 以上	62円	301m ³ 以上	75円		301m ³ 以上	90円	
第 3 段階	・・・・・・・・		・・・・・・・・			・・・・・・・・		

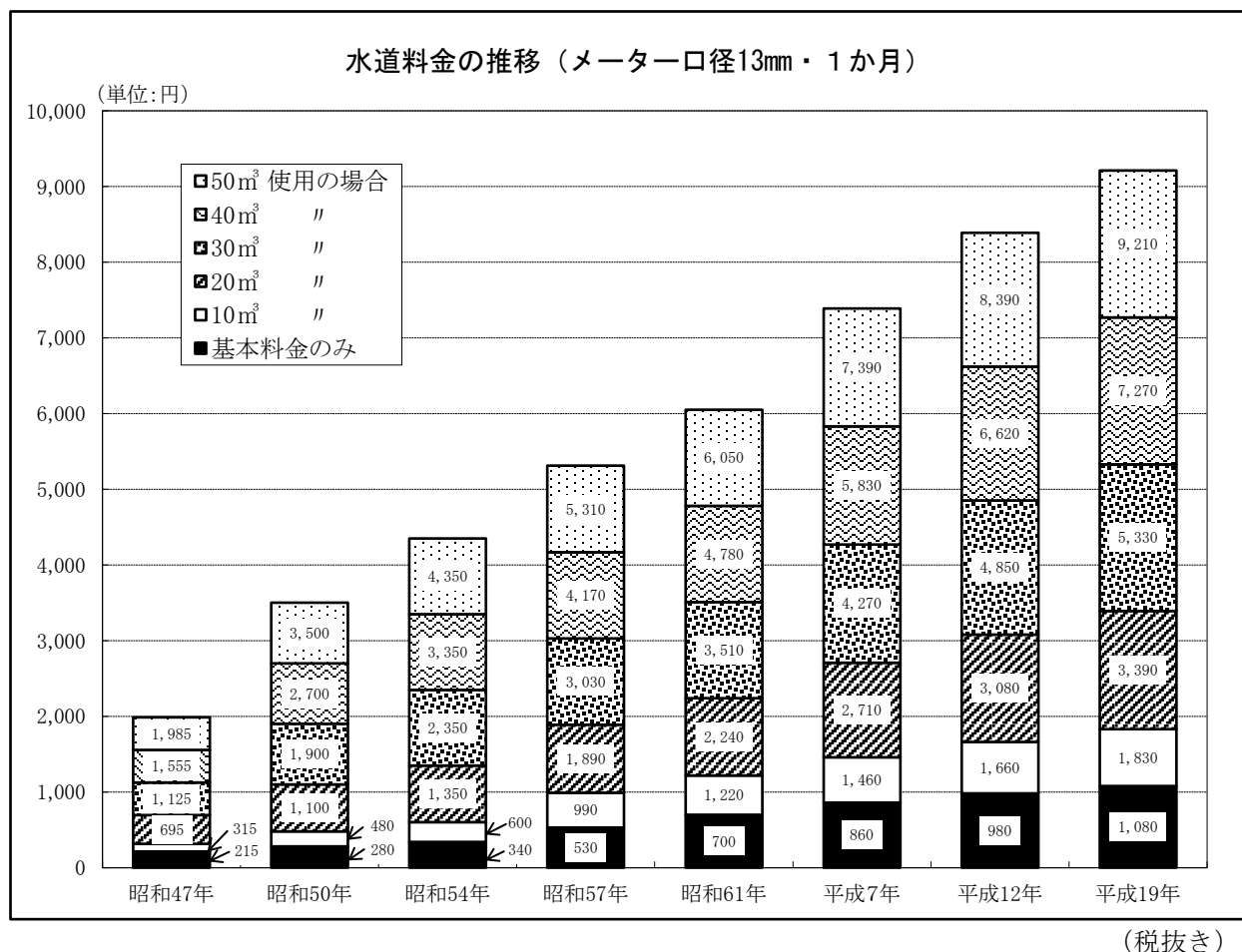
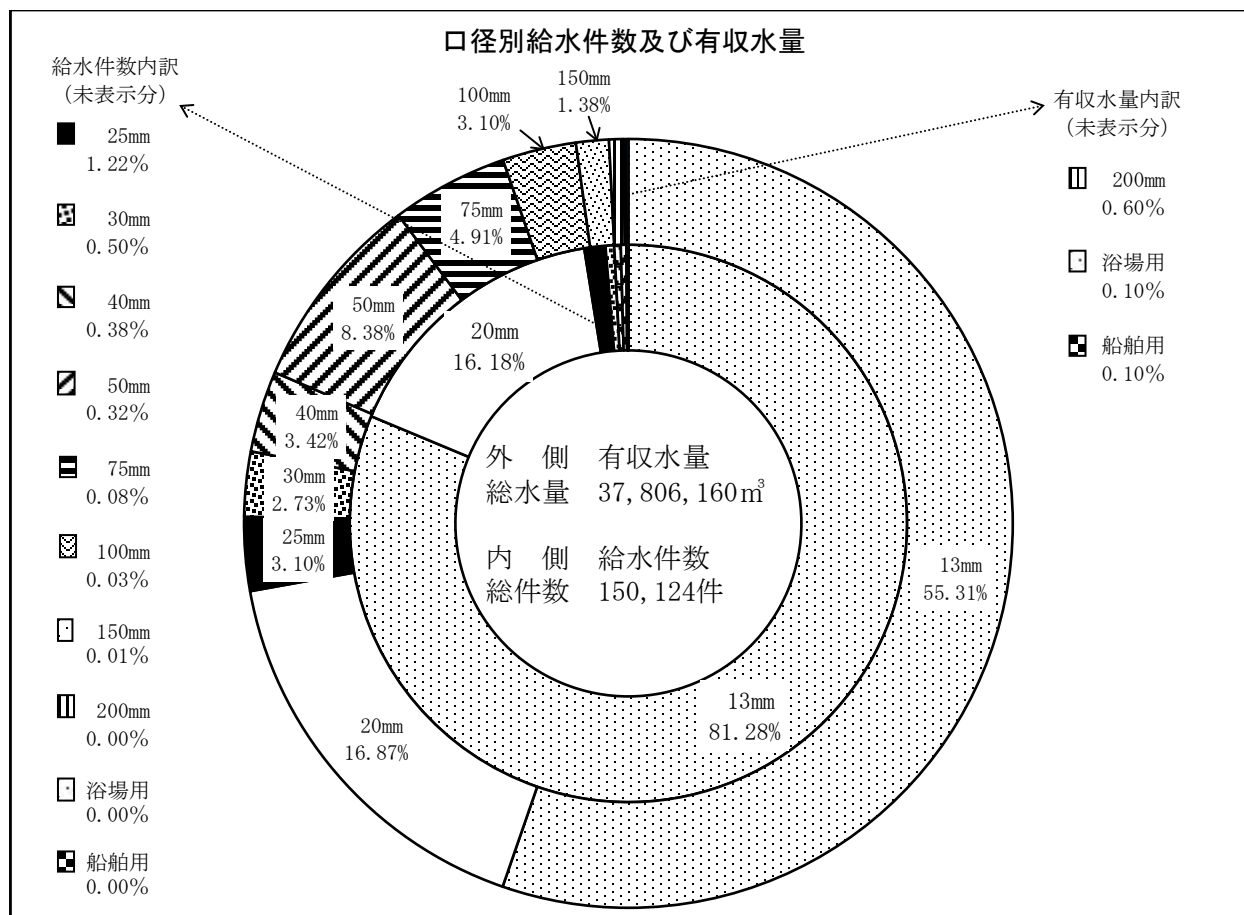
昭和61年 4 月 1 日適用			平成元年 7 月 1 日適用			平成 7 年12月 1 日適用		
14. 87%			3. 00%			26. 00%		
口径別料金体系			※ 消費税実施に伴う改定			口径別料金体系		
基 本 料 金						基 本 料 金		
13mm		700円	料金は、基本料金と水量料金の合計額（船舶用及び私設消火栓消防演習用に係る料金にあつては、水量料金）を従前の料金表により算出し、これに1.03を乗じて得た額とする。 （円未満は切り捨て）					860円
20mm		1,400円						1,720円
25mm		2,590円						3,210円
30mm		4,900円						6,070円
40mm		7,710円						9,540円
50mm		14,040円						17,300円
75mm		37,890円						46,800円
100mm		75,110円						92,700円
150mm		208,300円						257,400円
200mm		275,220円						339,800円
水量料金（1 m ³ につき）						水量料金（1 m ³ につき）		
第 1 段階	1 m ³ ～ 10 m ³	52円				1 m ³ ～ 10 m ³		60円
第 2 段階	11 m ³ ～ 20 m ³	102円				11 m ³ ～ 20 m ³		125円
第 3 段階	21 m ³ ～100 m ³	127円				21 m ³ ～ 50 m ³		156円
第 4 段階	101 m ³ 以上	142円				51 m ³ ～100 m ³		175円
第 5 段階	・・・・・・・・・・					101 m ³ 以上		192円
船舶用	1 m ³ につき					1 m ³ につき		
		142円						192円
私設消火栓 消防演習用	1 栓10分間につき	400円				1 栓10分間につき		1,720円
浴場用								
第 1 段階	1 m ³ ～500 m ³	52円				1 m ³ ～500 m ³		60円
第 2 段階	501 m ³ 以上	102円				501 m ³ 以上		125円
第 3 段階	・・・・・・・・・・					・・・・・・・・・・		

平成9年7月1日適用	平成12年4月1日適用		平成19年4月1日適用
1.94%	13.16%		9.82%
※ 消費税率の引上げ及び地方消費税の導入に伴う改定 料金は、基本料金と水量料金の合計額（船舶用及び私設消火栓消防演習用に係る料金にあっては、水量料金）を従前の料金表により算出し、これに1.05を乗じて得た額とする。 （円未満は切り捨て）	口径別料金体系		口径別料金体系
	基 本 料 金		基 本 料 金
	13mm	980円	1,134円
	20mm	1,960円	2,268円
	25mm	3,630円	4,200円
	30mm	6,900円	7,980円
	40mm	10,800円	12,390円
	50mm	19,700円	22,680円
	75mm	53,000円	60,900円
	100mm	105,000円	120,750円
	150mm	292,000円	337,050円
	200mm	385,000円	448,350円
	水量料金（1 m ³ につき）		水量料金（1 m ³ につき）
	第1段階	1 m ³ ～ 10 m ³ 68円	1 m ³ ～ 10 m ³ 78.75円
	第2段階	11 m ³ ～ 20 m ³ 142円	11 m ³ ～ 20 m ³ 163.80円
	第3段階	21 m ³ ～ 50 m ³ 177円	21 m ³ ～ 50 m ³ 203.70円
	第4段階	51 m ³ ～100 m ³ 198円	51 m ³ ～100 m ³ 227.85円
	第5段階	101 m ³ 以上 216円	101 m ³ 以上 248.85円
	船舶用	1 m ³ につき 216円	1 m ³ につき 248.85円
	私設消火栓 消防演習用	1 栓10分間につき 1,980円	1 栓10分間につき 2,278.50円
	浴場用		
	第1段階	1 m ³ ～500 m ³ 60円	1 m ³ ～500 m ³ 63.00円
	第2段階	501 m ³ 以上 125円	501 m ³ 以上 131.25円
	第3段階	・・・・・・・・	・・・・・・・・

（注） 平成16年4月の消費税法の一部改正に伴い、平成19年4月1日適用の料金表から、消費税を含む総額表示とした。

平成26年 7 月 1 日適用		
2.86%	※ 消費税率及び地方消費税率 の引き上げに伴う改定	
口径別料金体系		
基 本 料 金		
13mm		1,166.40円
20mm		2,332.80円
25mm		4,320.00円
30mm		8,208.00円
40mm		12,744.00円
50mm		23,328.00円
75mm		62,640.00円
100mm		124,200.00円
150mm		346,680.00円
200mm		461,160.00円
水量料金（1 m³につき）		
第1段階	1m³～ 10m³	81.00円
第2段階	11m³～ 20m³	168.48円
第3段階	21m³～ 50m³	209.52円
第4段階	51m³～100m³	234.36円
第5段階	101m³以上	255.96円
船舶用	1 m³につき	255.96円
私設消火栓 消防演習用	1 栓10分間につき	2,343.60円
浴場用		
第1段階	1m³～500m³	64.80円
第2段階	501m³以上	135.00円
第3段階	・・・・・・・・	

（経営企画課）



＜参 考＞

水道料金コンビニエンスストア収納関係

(1) 収納月別件数

(確定件数による集計)

区 分	件 数	月別収納率
平成29年 4 月	23,720	9.13%
5 月	20,760	7.99%
6 月	22,754	8.76%
7 月	20,460	7.88%
8 月	23,647	9.10%
9 月	18,452	7.10%
10月	24,705	9.51%
11月	19,269	7.42%
12月	23,655	9.10%
平成30年 1 月	20,615	7.93%
2 月	22,358	8.61%
3 月	19,418	7.47%
計	259,813	100.00%
月平均	21,651	—

(営業課)

(2) 収納時間別件数

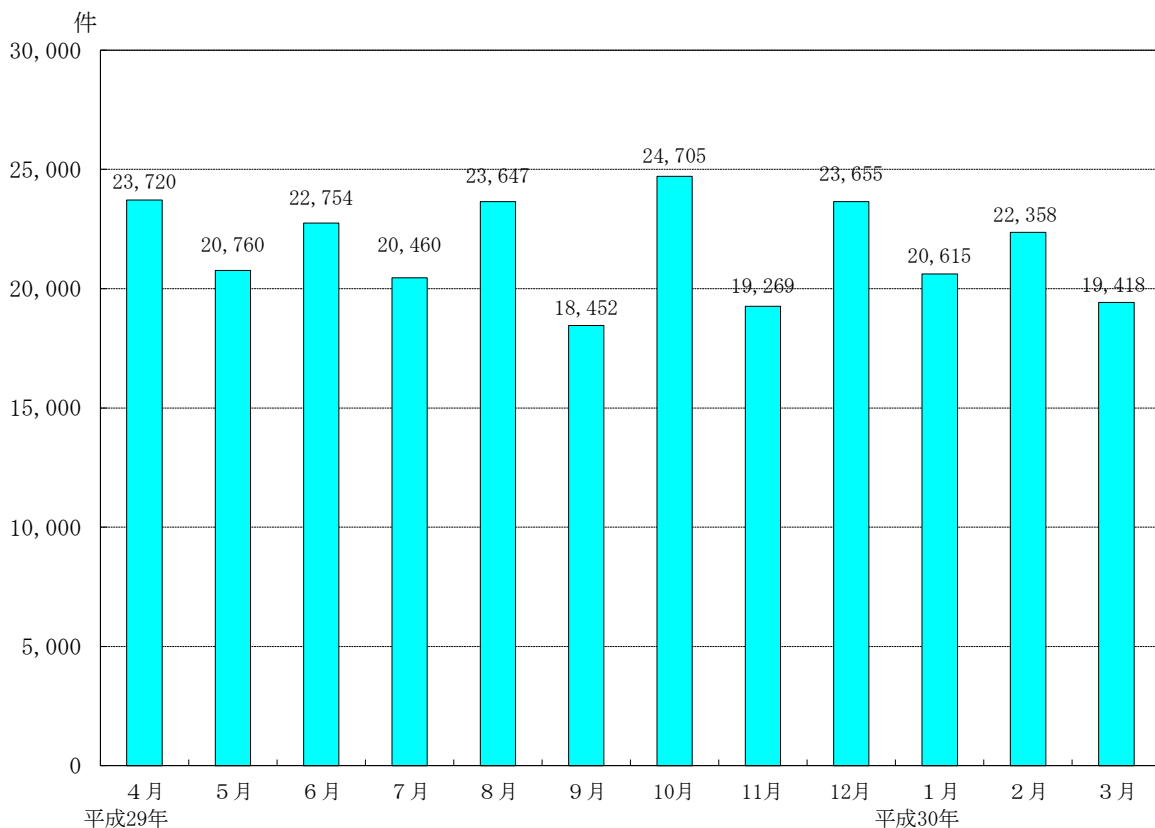
(確定収納時間・件数による集計)

区 分	件 数	時間帯別収納率
0:00 ～ 0:59	1,340	0.52%
1:00 ～ 1:59	830	0.32%
2:00 ～ 2:59	658	0.25%
3:00 ～ 3:59	603	0.23%
4:00 ～ 4:59	946	0.36%
5:00 ～ 5:59	2,223	0.85%
6:00 ～ 6:59	4,151	1.60%
7:00 ～ 7:59	6,874	2.65%
8:00 ～ 8:59	10,237	3.94%
9:00 ～ 9:59	19,281	7.42%
10:00 ～ 10:59	24,201	9.31%
11:00 ～ 11:59	22,898	8.81%
12:00 ～ 12:59	19,528	7.52%
13:00 ～ 13:59	19,414	7.47%
14:00 ～ 14:59	19,843	7.64%
15:00 ～ 15:59	18,648	7.18%
16:00 ～ 16:59	17,987	6.92%
17:00 ～ 17:59	17,813	6.86%
18:00 ～ 18:59	17,252	6.64%
19:00 ～ 19:59	13,040	5.02%
20:00 ～ 20:59	9,231	3.55%
21:00 ～ 21:59	6,124	2.36%
22:00 ～ 22:59	4,307	1.66%
23:00 ～ 23:59	2,384	0.92%
計	259,813	100.00%

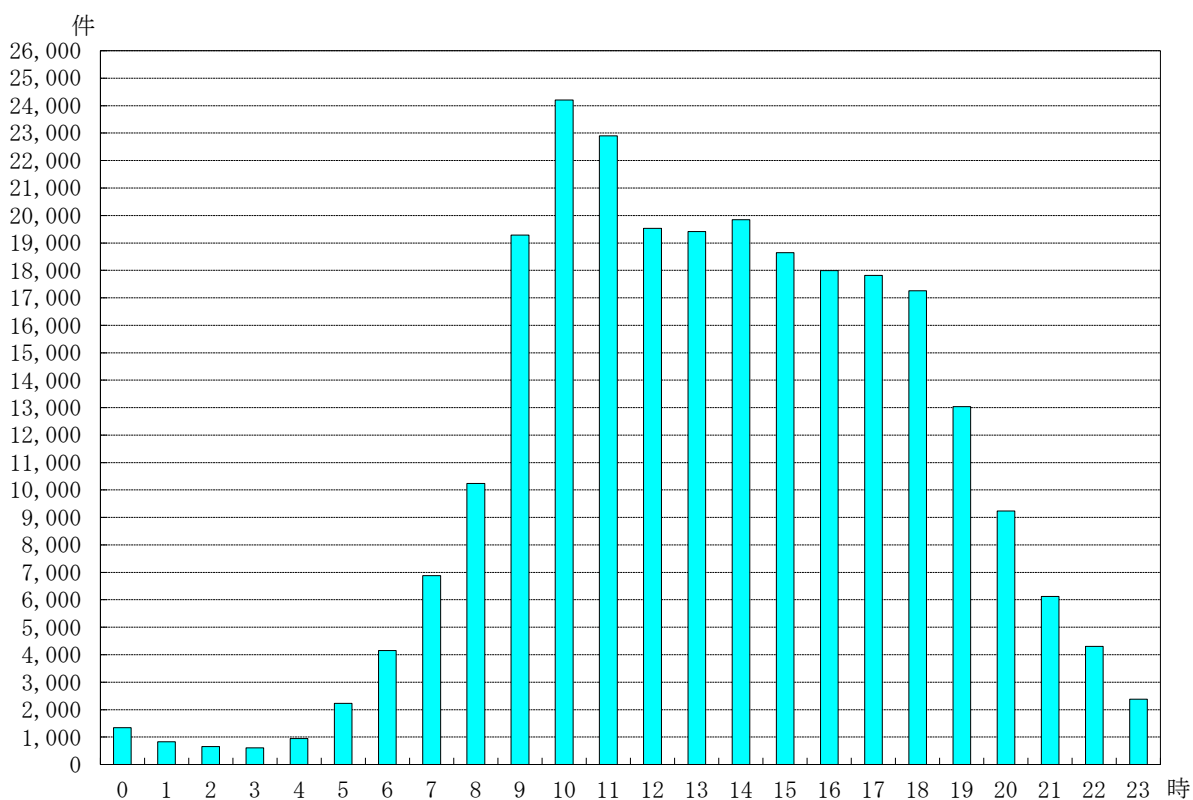
- (注) 1 収納可能コンビニエンスストア
セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、ミニストップ、ヤマザキデイリーストアー、ニューヤマザキデイリーストアー、ヤマザキスペシャルパートナーショップ、サークルK、サンクス、コミュニティ・ストア、ポプラ、生活彩家、くらしハウス、スリーエイト、セイコーマート、ハマナスクラブ、セーブオン、MMK設置店
(平成30年3月末現在 全19店)
- 2 収納代行委託先
(株)電算システム(平成16年8月1日から)
- 3 確定件数による集計を行っているため、「VI 営業」5 業務委託の状況(P108、109)の件数とは異なる。

(営業課)

水道料金コンビニエンスストア収納月別件数



水道料金コンビニエンスストア収納時間別件数



(注) 項目軸の時間の単位は1時間。(例. 0の場合 0:00~0:59)

VII メーター・給水装置工事・修繕工事

1 メーターの状況

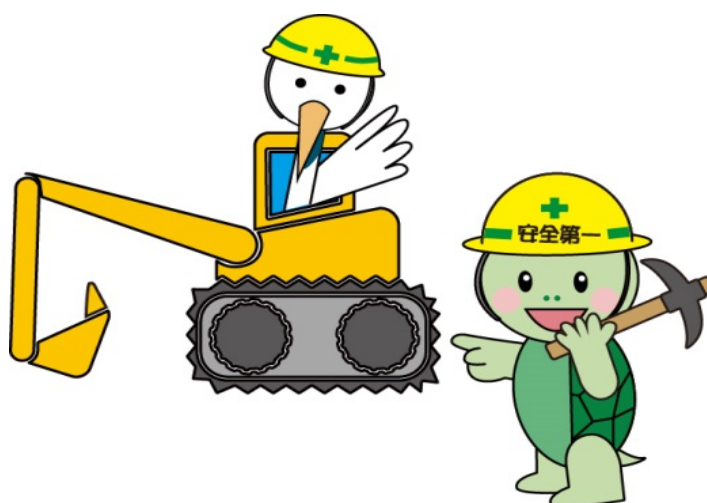
- (1) メーターの設置及び取替
- (2) メーター貸付個数
- (3) 満期メーター取替委託

2 給水装置工事の状況

- (1) 給水装置工事
- (2) 指定給水装置工事事業者調
- (3) 給水装置工事主任技術者調

3 修繕工事の状況

- (1) 給水装置修繕工事
- (2) 配水施設等修繕工事
 - (グラフ) 給水装置修繕工事の状況
 - (グラフ) 配水施設等修繕工事の状況



Ⅶ メーター・給水装置工事・修繕工事

1 メーターの状況

(1) メーターの設置及び取替個数

(単位：個)

口 径 区 分		13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm	計
上水道	設 置	1,735	745	39	18	19	21	2	1			2,580
	取 替											
	満 期	13,575	1,523	189	75	79	85	23	4		2	15,555
	そ の 他	45	5	1	1	6						58
	計	13,620	1,528	190	76	85	85	23	4		2	15,613
	合 計	15,355	2,273	229	94	104	106	25	5		2	18,193
簡易水道	前年度											
	設 置	1,579	876	28	26	16	14	2				2,541
	取 替	12,107	3,249	217	75	46	58	13	5	2		15,772
簡易水道	設 置	7	3									10
	取 替											
	満 期	228	19	5		1	3					256
	そ の 他	2										2
	計	230	19	5		1	3					258
	合 計	237	22	5		1	3					268
簡易水道	前年度											
	設 置	10	6									16
	取 替	194	23									217

(2) メーターの貸付個数

(単位：個)

口 径 区 分		13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm	計
上水道	平成29年度	140,565	25,490	2,220	888	803	708	170	46	14	3	170,907
	前 年 度	139,726	24,815	2,203	883	787	691	169	45	14	3	169,336
簡易水道	平成29年度	1,959	249	32	6	9	10	1				2,266
	前 年 度	1,953	246	32	6	9	11	1				2,258

(3) 満期メーター取替委託

(単位：個)

区 分 地 区		口 径					計
		13mm	20mm	25mm	30mm	40mm以上	
上 水 道	平	5,777	343	55	15	72	6,262
	小 名 浜	2,686	345	74	31	44	3,180
	勿 来	2,277	446	27	7	23	2,780
	常 磐	1,764	182	16	12	22	1,996
	内 郷	569	153	10	7	18	757
	四 倉	500	54	7	2	14	577
	計	13,573	1,523	189	74	193	15,552
	前 年 度	12,070	3,243	215	75	121	15,724
簡 易 水 道	川 前	4	0	1			5
	田 人	11	0	1			12
	遠 野	213	19	3			235
	計	228	19	5	0	0	252
	前 年 度	192	23	0	0	0	215

(注) 地区は旧営業所の担当地区による。

(営業課)

2 給水装置工事の状況

(1) 給水装置工事

(単位：件・円)

区 分			直 営	指 定 事 業 者	計	前 年 度
上水道	新 設	件 数 金 額		1,690 701,696,957	1,690 701,696,957	1,654 839,189,200
	増 設	件 数 金 額				0 0
	改 造	件 数 金 額		799 264,908,420	799 264,908,420	693 238,334,507
	撤 去	件 数 金 額		214 13,787,640	214 13,787,640	143 9,291,400
	合 計	件 数 金 額	0 0	2,703 980,393,017	2,703 980,393,017	2,490 1,086,815,107
簡易水道	新 設	件 数 金 額		9 2,313,000	9 2,313,000	16 4,956,200
	増 設	件 数 金 額				0 0
	改 造	件 数 金 額		3 578,000	3 578,000	4 1,190,000
	撤 去	件 数 金 額		1 180,000	1 180,000	2 120,000
	合 計	件 数 金 額	0 0	13 3,071,000	13 3,071,000	22 6,266,200

(税込み)

(2) 指定給水装置工事事業者調

区 分	前年度末		新規指定(登録)		指定取下げ		平成29年度末	
指定給水装置工事事業者	市内	184 社	市内	2 社	市内	8 社	市内	178 社
	市外	75 社	市外	3 社	市外	2 社	市外	76 社

(3) 給水装置工事主任技術者調

区 分	前年度末		新規選任		解 任		平成29年度末	
給水装置工事主任技術者	市内	422 人	市内	12 人	市内	26 人	市内	408 人
	市外	161 人	市外	7 人	市外	5 人	市外	163 人

(営業課)

3 修繕工事の状況

(1) 給水装置修繕工事

(上水道)

区 分 \ 地 区		平	小名浜	勿来	常磐	内郷	四倉
公 道 上	分水栓	2	10	0	1	1	2
	止水栓	12	8	3	0	1	6
	止水栓筐嵩上げ	0	0	0	0	1	
	給水管	ビニル管	37	38	51	21	13
		鋼管	4	0	0	2	0
		鉛・銅管	19	14	0	16	2
		その他	2	3	0	1	
	小 計		76	73	54	41	19
宅 地 内	メ ー タ ー 上 流	止水栓	207	133	121	47	54
		給水管	ビニル管	76	35	26	16
			鋼管	4	0	0	2
			鉛・銅管	12	0	0	7
			その他	0	0	0	0
		メーターパッキン (下流側も含む)		1	0	5	0
	小 計		300	168	152	72	85
	合 計		376	241	206	113	104

(注) 地区は旧営業所の担当地区による。

(単位：件)

計	前年度
16	7
30	28
1	1
172	150
6	5
53	41
7	14
285	246
603	538
189	207
9	7
24	19
0	5
6	1
831	777
1,116	1,023

(簡易水道)

川前	田人	遠野	計	前年度
0	0	1	1	0
1	0	0	1	0
0	0	0	0	0
0	0	5	5	12
0	0	0	0	0
0	0	3	3	1
0	0	0	0	1
1	0	9	10	14
1	1	15	17	12
0	2	5	7	6
0	0	1	1	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
1	3	21	25	18
2	3	30	35	32

(単位：件)

(配水課)

(2) 配水施設等修繕工事

(上水道)

地 区 区 分			平	小名浜	勿 来	常 磐	内 郷	四 倉
配 水 管	石 綿 管		0	0	0	0	0	0
	鑄 鉄 管		1	0	3	2	0	0
	鋼 管		9	0	7	0	0	2
	ビ ニ ル 管		21	28	23	13	6	8
	そ の 他		0	0	0	0	0	0
	計		31	28	33	15	6	10
付 属 設 備	制 水 弁	本体取替・修理	1	1	0	0	2	0
		筐取替・嵩上げ	2	1	1	4	0	1
	空 気 弁	本体取替・修理	4	2	1	0	0	2
		筐取替・嵩上げ	4	10	2	0	0	3
	消 火 栓	本体取替・修理	3	0	0	0	0	0
		筐取替・嵩上げ	1	7	1	4	0	0
	管 理 メ ー タ ー 取 替		0	0	0	0	0	0
	管 理 メ ー タ ー 筐 取 替		0	0	0	0	0	0
	配 水 ポ ン プ		0	0	1	1	0	0
	計 装 関 係		0	3	0	2	1	0
	そ の 他		18	11	2	2	0	0
	計		33	35	8	13	3	6
合 計			64	63	41	28	9	16

(注) 地区は旧営業所の担当地区による。

(単位：件)

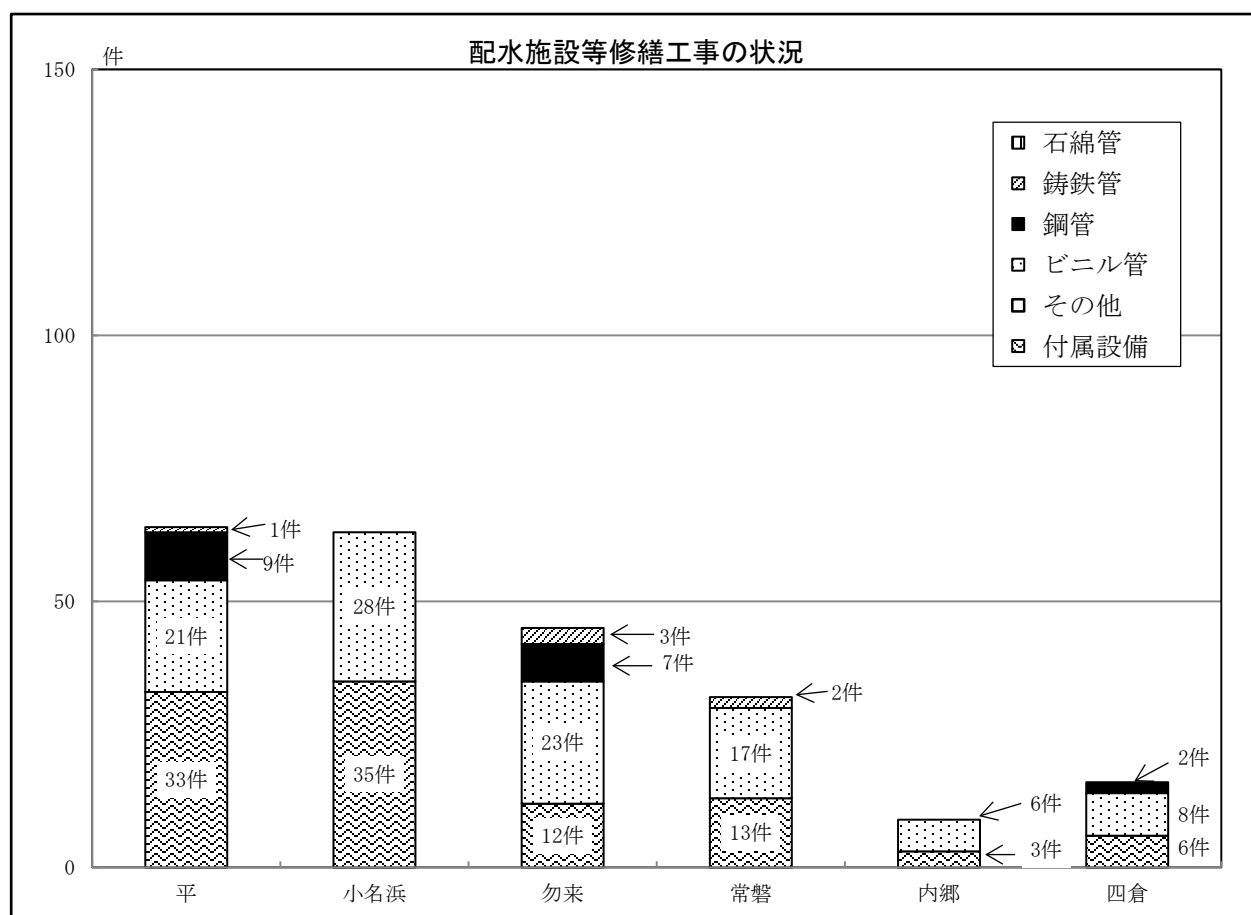
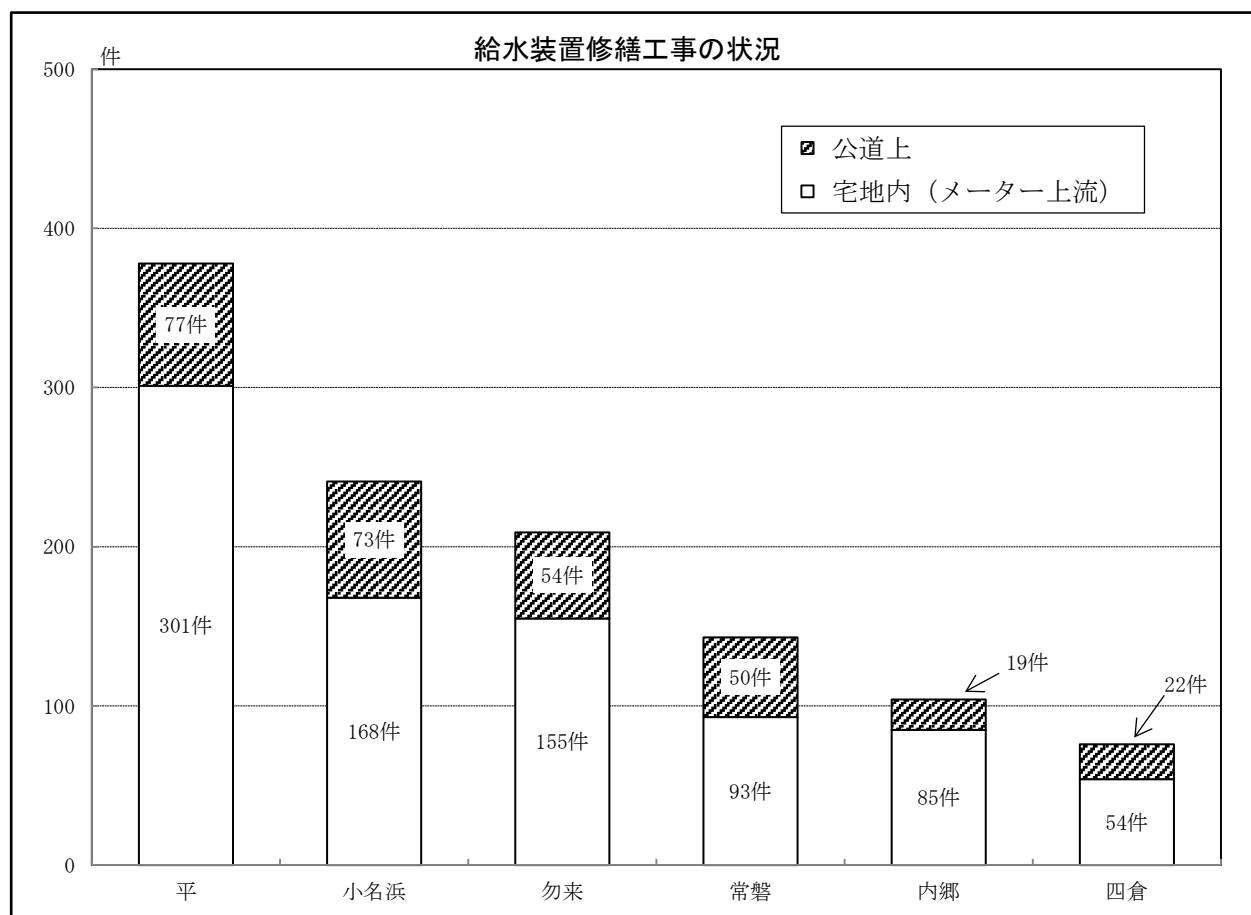
計	前年度
0	3
6	10
18	21
99	129
0	0
123	163
4	12
9	40
9	12
19	10
3	23
13	15
0	1
0	1
2	2
6	9
33	24
98	149
221	312

(簡易水道)

川前	田人	遠野	計	前年度
0	0	0	0	0
0	0	0	0	1
0	0	0	0	0
0	0	4	4	12
0	0	0	0	0
0	0	4	4	13
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	1	0	1	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	2
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	3	0	3	1
0	4	0	4	3
0	4	4	8	16

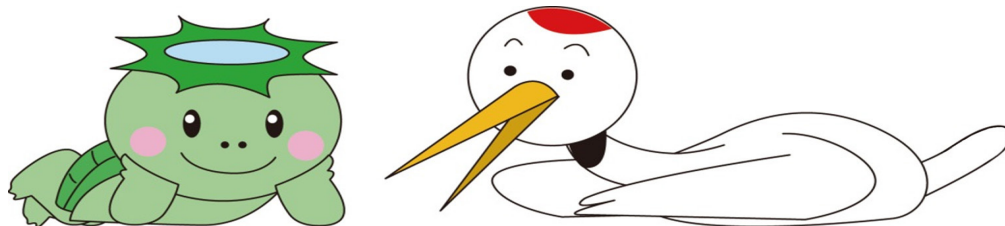
(単位：件)

(配水課)



VIII 財 政

- 1 収益的収支
- 2 資本的収支
- 3 水量 1 m³当たり給水原価・供給単価比較
- 4 貸借対照表
- 5 人件費に関する調
- 6 経営分析表
 - (1) 資産及び資本に関する比率
 - (2) 回転率
 - (3) 損益に関する比率
 - (4) 経営指標
 - (グラフ) 給水原価に占める性質別費用の割合
 - (グラフ) 経営分析表



VIII 財 政

1 収益的収支

(単位：円)

区 分	上 水 道 事 業		簡 易 水 道 事 業		計	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
収 入	9,425,501,453	100.00%	229,268,445	100.00%	9,654,769,898	100.00%
営業収益	8,740,482,896	92.73	94,775,227	41.34	8,835,258,123	91.51
給水収益	8,290,767,157	87.96	93,879,821	40.95	8,384,646,978	86.84
給水加入金	284,882,000	3.02	750,000	0.33	285,632,000	2.96
受託工事収益	713,500	0.01	0	0.00	713,500	0.01
その他の営業収益	164,120,239	1.74	145,406	0.06	164,265,645	1.70
営業外収益	684,856,406	7.27	134,474,313	58.65	819,330,719	8.49
受取利息及び配当金	1,264,671	0.02	0	0.00	1,264,671	0.01
国庫補助金	19,848,920	0.21	0	0.00	19,848,920	0.21
他会計補助金	9,217,667	0.10	121,487,832	52.99	130,705,499	1.35
長期前受金戻入	622,366,215	6.60	12,628,587	5.51	634,994,802	6.58
雑収益	32,158,933	0.34	357,894	0.15	32,516,827	0.34
特別利益	162,151	0.00	18,905	0.01	181,056	0.00
固定資産売却益	0	0.00	0	0.00	0	0.00
その他の特別利益	162,151	0.00	18,905	0.01	181,056	0.00
支 出	7,115,149,576	100.00%	269,559,992	100.00%	7,384,709,568	100.00%
営業費用	6,563,954,271	92.25	243,896,826	90.48	6,807,851,097	92.19
原水及び浄水費	1,147,773,682	16.13	73,544,928	27.28	1,221,318,610	16.54
配水及び給水費	1,172,023,272	16.47	18,029,705	6.69	1,190,052,977	16.11
受託工事費	8,629,552	0.12	0	0.00	8,629,552	0.12
業務費	399,277,394	5.61	0	0.00	399,277,394	5.41
総係費	391,692,447	5.51	43,839,611	16.26	435,532,058	5.90
減価償却費	3,161,090,008	44.43	105,344,678	39.08	3,266,434,686	44.23
資産減耗費	283,467,916	3.98	3,137,904	1.17	286,605,820	3.88
営業外費用	551,195,305	7.75	25,663,166	9.52	576,858,471	7.81
支払利息及び 企業債取扱諸費	545,631,357	7.67	25,633,837	9.51	571,265,194	7.74
その他の営業外費用	5,563,948	0.08	29,329	0.01	5,593,277	0.07
当 年 度 純 利 益	2,310,351,877	—	△ 40,291,547	—	2,270,060,330	—
前年度繰越利益剰余金	0	—	0	—	0	—
当年度未処分利益剰余金	2,310,351,877	—	△ 40,291,547	—	2,270,060,330	—

(税抜き)

(総務課)

2 資本的収支

(単位：円)

区 分	上 水 道 事 業		簡 易 水 道 事 業		計	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
収 入	2,620,556,430	100.00%	100,244,778	100.00%	2,720,801,208	100.00%
企業債	1,251,200,000	47.75	0	0.00	1,251,200,000	45.99
工事負担金	246,137,565	9.39	0	0.00	246,137,565	9.05
水道整備負担金	22,248,000	0.85	972,000	0.97	23,220,000	0.85
国庫補助金	532,852,298	20.33	0	0.00	532,852,298	19.58
他会計負担金	56,720,910	2.16	686,880	0.69	57,407,790	2.11
固定資産売却代金	0	0.00	0	0.00	0	0.00
他会計出資金	511,397,657	19.52	98,585,898	98.34	609,983,555	22.42
支 出	8,456,369,460	100.00%	187,644,347	100.00%	8,644,013,807	100.00%
建設改良費	6,487,525,868	76.72	104,238,969	55.55	6,591,764,837	76.26
基幹浄水場	893,056,414	10.56	0	0.00	893,056,414	10.33
連絡管整備事業費						
施設整備事業費	390,133,062	4.61	22,971,600	12.24	413,104,662	4.78
老朽管更新事業費	2,589,260,605	30.62	40,099,012	21.37	2,629,359,617	30.42
施設更新事業費	1,846,322,515	21.84	39,561,480	21.08	1,885,883,995	21.82
固定資産購入費	59,485,610	0.70	1,606,877	0.86	61,092,487	0.71
災害復旧事業費	709,267,662	8.39	0	0.00	709,267,662	8.20
企業債償還金	1,968,843,592	23.28	83,405,378	44.45	2,052,248,970	23.74
収支差引額	△ 5,835,813,030	—	△ 87,399,569	—	△ 5,923,212,599	—
前年度未発行企業債	0	—	0	—	0	—
繰越工事財源	0	—	0	—	0	—
収入額が支出額に対して 不足する額	5,835,813,030	—	87,399,569	—	5,923,212,599	—
補填財源合計額	5,835,813,030	100.00%	87,399,569	100.00%	5,923,212,599	100.00%
繰越工事資金	77,987,477	1.34	0	0.00	77,987,477	1.32
消費税資本的収支調整額	370,540,695	6.35	7,044,654	8.06	377,585,349	6.37
過年度損益勘定留保資金	2,778,715,151	47.61	0	0.00	2,778,715,151	46.91
当年度損益勘定留保資金	0	0.00	80,354,915	91.94	80,354,915	1.36
減債積立金	1,929,847,057	33.07	0	0.00	1,929,847,057	32.58
建設改良積立金	678,722,650	11.63	0	0.00	678,722,650	11.46

(税込み)

(総務課)

3 水量 1 m³当たり給水原価・供給単価比較

(原価構成費用＝経常費用－(受託工事費＋材料売却原価＋長期前受金戻入))

性質別費用		上水道事業			簡易水道事業			計		
		有収水量 37,361,930 m ³			有収水量 444,230 m ³			有収水量 37,806,160 m ³		
		費用(円)	1 m ³ 当たり (円)	比率 (%)	費用(円)	1 m ³ 当たり (円)	比率 (%)	費用(円)	1 m ³ 当たり (円)	比率 (%)
人件費	給料	473,563,026	12.68	7.3	19,442,200	43.77	7.6	493,005,226	13.04	7.3
	手当	289,396,839	7.75	4.5	11,731,404	26.41	4.5	301,128,243	7.97	4.5
	法定福利費	143,476,258	3.84	2.2	6,099,201	13.73	2.4	149,575,459	3.96	2.2
	退職給付費	14,366,000	0.38	0.2	2,862,000	6.44	1.1	17,228,000	0.45	0.3
	小計	920,802,123	24.65	14.2	40,134,805	90.35	15.6	960,936,928	25.42	14.3
賃金		8,658,482	0.23	0.1	0	0.00	0.0	8,658,482	0.23	0.1
動力費		351,428,924	9.41	5.4	5,872,204	13.22	2.3	357,301,128	9.45	5.3
薬品費		61,816,363	1.65	1.0	301,058	0.68	0.1	62,117,421	1.64	0.9
受水費		4,675,329	0.12	0.1	0	0.00	0.0	4,675,329	0.12	0.1
修繕・工事請負費		515,413,120	13.80	7.9	25,099,841	56.50	9.8	540,512,961	14.30	8.0
委託料		959,824,860	25.69	14.8	52,163,939	117.43	20.3	1,011,988,799	26.77	15.0
材料・メーター費		30,346,403	0.81	0.5	439,985	0.99	0.2	30,786,388	0.81	0.5
路面復旧費		12,305,001	0.33	0.2	0	0.00	0.0	12,305,001	0.33	0.2
減価償却費		2,585,765,200	69.21	39.9	92,943,617	209.22	36.2	2,678,708,817	70.85	39.7
資産減耗費		236,426,509	6.33	3.6	2,910,378	6.55	1.1	239,336,887	6.33	3.5
支払利息		545,631,357	14.60	8.4	25,633,837	57.70	10.0	571,265,194	15.11	8.5
その他の費用		251,060,138	6.72	3.9	11,431,741	25.73	4.4	262,491,879	6.95	3.9
計（給水原価）		6,484,153,809	173.55	100.0	256,931,405	578.37	100.0	6,741,085,214	178.31	100.0

(注) 手当、法定福利費には引当金繰入額も含む。

供給単価	給水収益(円)	1 m ³ 当たり (円)	給水収益(円)	1 m ³ 当たり (円)	給水収益(円)	1 m ³ 当たり (円)
	8,290,767,157	221.90	93,879,821	211.33	8,384,646,978	221.78
原価との差		48.35 円	原価との差		△ 367.04 円	原価との差 43.47 円

(税抜き)

(総務課)

4 貸借対照表

(平成30年 3 月31日)

資 産 の 部

円 円 円 円

1 固 定 資 産

(1) 有形固定資産

イ 土地		1, 986, 374, 403	
ロ 建物	4, 059, 569, 230		
減価償却累計額	<u>△1, 926, 270, 450</u>	2, 133, 298, 780	
ハ 構築物	127, 324, 441, 882		
減価償却累計額	<u>△55, 146, 399, 713</u>	72, 178, 042, 169	
ニ 機械及び装置	16, 310, 957, 924		
減価償却累計額	<u>△10, 267, 465, 401</u>	6, 043, 492, 523	
ホ 車両運搬具	108, 574, 348		
減価償却累計額	<u>△64, 342, 167</u>	44, 232, 181	
ヘ 工具器具及び備品	495, 975, 217		
減価償却累計額	<u>△360, 685, 789</u>	135, 289, 428	
ト 建設仮勘定		<u>2, 257, 295, 005</u>	
有形固定資産合計			84, 778, 024, 489

(2) 無形固定資産

イ 橋りょう利用権		33, 008, 868	
ロ 電話加入権		4, 077, 100	
ハ 電気施設利用権		40, 362	
ニ ダム使用権		1, 127, 986, 315	
ホ 電話施設利用権		998, 125	
ヘ その他の無形固定資産		<u>304, 000</u>	
無形固定資産合計			<u>1, 166, 414, 770</u>

固定資産合計 85, 944, 439, 259

2 流 動 資 産

(1) 現金預金		10, 756, 507, 108	
(2) 未収金	1, 160, 877, 737		
貸倒引当金	<u>△16, 370, 287</u>	1, 144, 507, 450	
(3) 貯蔵品		41, 052, 443	
(4) 前払金		<u>635, 573, 358</u>	
流動資産合計			<u>12, 577, 640, 359</u>
資産合計			<u><u>98, 522, 079, 618</u></u>

負 債 の 部

円 円 円 円

3 固 定 負 債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	24,761,173,024	
企業債合計		24,761,173,024

(2) 引当金

イ 退職給付引当金	1,199,541,853	
引当金合計		1,199,541,853
固定負債合計		25,960,714,877

4 流 動 負 債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	2,035,678,527	
企業債合計		2,035,678,527

(2) 未払金

2,463,169,277

(3) 前受金

177,067,476

(4) 引当金

イ 賞与引当金	72,643,000	
ロ 法定福利費引当金	13,679,000	
引当金合計		86,322,000

(5) その他の流動負債

318,558,648

流動負債合計 5,080,795,928

5 繰 延 収 益

(1) 長期前受金

28,179,294,393

収益化累計額 △14,635,458,726

繰延収益合計 13,543,835,667

負債合計 44,585,346,472

資 本 の 部

円 円 円 円

6 資 本 金

48,420,852,938

7 剰 余 金

(1) 資本剰余金

イ 受贈財産評価額	297,528,907	
ロ 国県補助金	339,486,925	
ハ 寄附金及び負担金	234,339	
資本剰余金合計		637,250,171

(2) 利益剰余金

イ 当年度未処分利益剰余金	4,878,630,037	
利益剰余金合計		4,878,630,037

剰余金合計 5,515,880,208

資本合計 53,936,733,146

負債資本合計 98,522,079,618

(総務課)

5 人件費に関する調

区 分		収 益 的 支 出						
		水 道 事 業 費 用						簡 易 水 道 事 業 費 用
		原 水 及 び 浄 水 費	配 水 及 び 給 水 費	受 託 工 事 費	業 務 費	総 係 費	小 計	総 係 費
年 度 末 職 員 数		25人	(10) 69人	1 人	9 人	34人	(10) 138人	5 人
総 額	給 料	94,267,200	207,909,952	4,038,000	31,885,400	139,500,474	477,601,026	19,442,200
	手 当	58,149,160	128,561,380	3,282,950	19,450,807	83,235,492	292,679,789	11,731,404
	退 職 給 付 費					14,366,000	14,366,000	2,862,000
	法 定 福 利 費	26,510,876	55,527,592	1,199,602	9,199,871	41,116,919	133,554,860	5,633,201
	法 定 福 利 費 (繰 入 額)	2,287,000	4,601,000	109,000	774,000	3,459,000	11,230,000	466,000
	計	181,214,236	396,599,924	8,629,552	61,310,078	281,677,885	929,431,675	40,134,805
手 当 の 内 訳	扶 養	2,646,000	5,856,000	528,000	1,862,000	3,914,000	14,806,000	226,000
	管 理 職	1,315,200	1,459,824		711,600	4,464,745	7,951,369	603,600
	超 勤	12,952,870	33,703,582	928,519	2,606,439	15,082,024	65,273,434	2,284,589
	特 勤	96,180	2,460,330	50,160	8,610	24,150	2,639,430	147,940
	通 勤	2,265,932	4,215,588	74,448	658,225	1,917,451	9,131,644	384,455
	期 末	14,541,305	30,727,497	692,178	5,144,328	23,307,308	74,412,616	3,030,556
	勤 勉	10,649,273	22,016,759	442,645	3,493,205	14,390,414	50,992,296	2,268,264
	住 居	1,577,400	3,553,800		875,400	1,793,400	7,800,000	324,000
	管 理 職 特 勤						0	
	期 末 (繰 入 額)	6,978,000	14,167,000	327,000	2,363,000	10,993,000	34,828,000	1,419,000
	勤 勉 (繰 入 額)	5,127,000	10,401,000	240,000	1,728,000	7,349,000	24,845,000	1,043,000

- (注) 1 特別職の管理者を含む。
2 通勤手当は消費税分を除いた額。
3 職員数における () 内は内数で再任用短時間勤務職員数を表す。

(単位：円)

合 計	資 本 的 支 出						合 計	総 計
	水 道 事 業 資 本 的 支 出					簡易水道事業 資本の支出		
	基幹浄水	施設整備	老朽管更新	施設更新	小 計	老朽管更新		
(10)								(10)
143人	6 人	4 人	7 人	5 人	22人	1 人	23人	166人
497,043,226	21,909,600	17,072,100	23,158,800	20,386,800	82,527,300	3,617,000	86,144,300	583,187,526
304,411,193	12,723,292	9,392,643	17,800,311	12,706,514	52,622,760	2,802,804	55,425,564	359,836,757
17,228,000					0		0	17,228,000
139,188,061	5,958,382	4,661,977	7,065,348	5,771,233	23,456,940	983,521	24,440,461	163,628,522
11,696,000	528,000	289,000	560,000	520,000	1,897,000	86,000	1,983,000	13,679,000
969,566,480	41,119,274	31,415,720	48,584,459	39,384,547	160,504,000	7,489,325	167,993,325	1,137,559,805
15,032,000	600,000	336,000	1,248,000	1,240,000	3,424,000	110,000	3,534,000	18,566,000
8,554,969	711,600	705,192		603,600	2,020,392		2,020,392	10,575,361
67,558,023	2,209,180	1,740,700	6,288,229	1,787,904	12,026,013	857,235	12,883,248	80,441,271
2,787,370	125,360	136,840	398,290	174,130	834,620	45,500	880,120	3,667,490
9,516,099	357,780	223,343	457,874	352,603	1,391,600	24,455	1,416,055	10,932,154
77,443,172	3,415,349	2,721,983	3,560,020	3,291,064	12,988,416	755,911	13,744,327	91,187,499
53,260,560	2,501,023	2,014,585	2,514,898	2,192,213	9,222,719	541,703	9,764,422	63,024,982
8,124,000			351,000	324,000	675,000		675,000	8,799,000
0					0		0	0
36,247,000	1,616,000	873,000	1,719,000	1,580,000	5,788,000	270,000	6,058,000	42,305,000
25,888,000	1,187,000	641,000	1,263,000	1,161,000	4,252,000	198,000	4,450,000	30,338,000

(総務課)

6 経営分析表

(1) 資産及び資本に関する比率

区 分	算 出 基 準	平成29年度	平成28年度
固定資産構成比率	固定資産＋繰延勘定 A	85,944,439,259	83,299,565,748
	総資産 B	98,522,079,618	96,668,059,601
	$A/B \times 100$ (%)	87.23	86.17
流動資産構成比率	流動資産 A	12,577,640,359	13,368,493,853
	総資産 B	98,522,079,618	96,668,059,601
	$A/B \times 100$ (%)	12.77	13.83
固定負債構成比率	固定負債 A	25,960,714,877	26,750,724,719
	総資本 B	98,522,079,618	96,668,059,601
	$A/B \times 100$ (%)	26.35	27.67
流動負債構成比率	流動負債 A	5,080,795,928	5,497,540,056
	総資本 B	98,522,079,618	96,668,059,601
	$A/B \times 100$ (%)	5.16	5.69
自己資本構成比率	自己資本＋繰延収益 A	67,480,568,813	64,419,794,826
	総資本 B	98,522,079,618	96,668,059,601
	$A/B \times 100$ (%)	68.49	66.64
固定資産対長期資本比率 (固定長期適合率)	固定資産 A	85,944,439,259	83,299,565,748
	自己資本＋固定負債＋繰延収益 B	93,441,283,690	91,170,520,545
	$A/B \times 100$ (%)	91.98	91.37
固定比率	固定資産 A	85,944,439,259	83,299,565,748
	自己資本＋繰延収益 B	67,480,568,813	64,419,794,826
	$A/B \times 100$ (%)	127.36	129.31
流動比率	流動資産 A	12,577,640,359	13,368,493,853
	流動負債 B	5,080,795,928	5,497,540,056
	$A/B \times 100$ (%)	247.55	243.17
酸性試験比率 (当座比率)	現金預金＋未収金 A	11,901,014,558	12,152,681,153
	流動負債 B	5,080,795,928	5,497,540,056
	$A/B \times 100$ (%)	234.24	221.06
現金比率	現金預金 A	10,756,507,108	11,174,953,019
	流動負債 B	5,080,795,928	5,497,540,056
	$A/B \times 100$ (%)	211.71	203.27
負債比率	負債 A	44,585,346,472	45,576,465,033
	自己資本 B	53,936,733,146	51,091,594,568
	$A/B \times 100$ (%)	82.66	89.21

(単位：円)

平成27年度	平成26年度	平成25年度	備 考
82,332,057,388	81,881,647,445	87,003,728,568	総資産の固定化の度合いを表す。比率は低い方が機動的な経営が可能であるが、公営企業は施設事業であり、一般的に高いのが特徴である。
95,101,828,855	93,938,073,394	97,749,862,119	
86.57	87.17	89.01	
12,769,771,467	12,056,425,949	10,746,133,551	総資産の流動性を表す。比率が大であれば、流動性は良好であるといえる。上記比率との合計は100となる。
95,101,828,855	93,938,073,394	97,749,862,119	
13.43	12.83	10.99	
28,594,370,492	30,098,596,411	33,939,420,881	資産の調達源泉である負債・資本合計のうち、長期借入金の占める割合を示す。比率は低いほどよい。
95,101,828,855	93,938,073,394	97,749,862,119	
30.07	32.04	34.72	
5,117,197,853	5,846,136,239	2,734,992,024	一年以内に償還しなければならない短期の債務の割合を示す。
95,101,828,855	93,938,073,394	97,749,862,119	
5.38	6.22	2.80	
61,390,260,510	57,993,340,774	61,075,449,214	総資本中に占める自己資本の割合を示し、企業体質の強弱と財務の安定を表す。比率は高いほどよい。
95,101,828,855	93,938,073,394	97,749,862,119	
64.55	61.74	62.48	
82,332,057,388	81,881,647,445	87,003,728,568	固定資産のうち自己資本と長期借入金によって調達されている割合を示し、一時借入金等の流動負債の多少をみる。低いことが望ましい。
89,984,631,002	88,091,937,155	95,014,870,095	
91.50	92.95	91.57	
82,332,057,388	81,881,647,445	87,003,728,568	固定資産がどれだけ自己資本によって調達されているかを示す。比率は100%以下が望ましい。
61,390,260,510	57,993,340,774	61,075,449,214	
134.11	141.19	142.45	
12,769,771,467	12,056,425,949	10,746,133,551	短期債務に応ずべき流動資産が十分にあるかどうかの支払能力を示す。公営企業では100%以上（私企業では200%以上）が望ましい。
5,117,197,853	5,846,136,239	2,734,992,024	
249.55	206.23	392.91	
11,779,931,097	11,731,508,530	10,556,412,550	流動資産のうち現金預金及び換金性の高い未収金などの当座資産により、即時支払能力をみる。100%以上が理想比率とされている。
5,117,197,853	5,846,136,239	2,734,992,024	
230.20	200.67	385.98	
10,568,987,704	10,684,092,990	9,534,009,489	流動資産のうち現金預金により即時支払能力をみる。比率は20%以上が望ましい。
5,117,197,853	5,846,136,239	2,734,992,024	
206.54	182.75	348.59	
47,025,514,496	49,440,971,858	36,674,412,905	自己資本に対する負債の割合をみる。比率は、100%以下が望ましい。（100%が理想値）
48,076,314,359	44,497,101,536	61,075,449,214	
97.81	111.11	60.05	

(2) 回転率

区 分	算 出 基 準	平成29年度	平成28年度
総資本回転率	営業収益－受託工事収益 A	8,834,544,623	8,911,314,693
	総資本（期首＋期末）／2 B	97,595,069,610	95,884,944,228
	A／B（回）	0.09	0.09
経営資本回転率	営業収益－受託工事収益 A	8,834,544,623	8,911,314,693
	経営資本（期首＋期末）／2 B	94,737,500,439	92,113,649,692
	A／B（回）	0.09	0.10
自己資本回転率	営業収益－受託工事収益 A	8,834,544,623	8,911,314,693
	自己資本＋繰延収益（期首＋期末）／2 B	65,950,181,820	62,905,027,668
	A／B（回）	0.13	0.14
固定資産回転率	営業収益－受託工事収益 A	8,834,544,623	8,911,314,693
	固定資産（期首＋期末）／2 B	84,622,002,504	82,815,811,568
	A／B（回）	0.10	0.11
流動資産回転率	営業収益－受託工事収益 A	8,834,544,623	8,911,314,693
	流動資産（期首＋期末）／2 B	12,973,067,106	13,069,132,660
	A／B（回）	0.68	0.68
現金預金回転率	営業費用 A	3,157,552,636	3,121,948,755
	現金預金（期首＋期末）／2 B	10,965,730,064	10,871,970,362
	A／B（回）	0.29	0.29
営業未収金回転率	営業収益－受託工事収益 A	8,834,544,623	8,911,314,693
	営業未収金（期首＋期末）／2 B	294,553,490	275,818,726
	A／B（回）	29.99	32.31
貯蔵品回転率	貯蔵品払出高 A	66,971,520	83,966,253
	貯蔵品（期首＋期末）／2 B	52,014,669	62,288,833
	A／B（回）	1.29	1.35
減価償却率	当年度償却費 A	3,266,434,686	3,200,448,063
	償却資産＋当年度償却費 B	84,963,127,437	81,053,195,026
	A／B×100（％）	3.84	3.95

(単位：円)

平成27年度	平成26年度	平成25年度	備 考
8,877,867,717	8,831,498,945	8,897,837,181	資本の活動比率（利用度）を総括的に示すもので、比率の高いほど投下資本に対して営業活動の活発なことを示す。
94,519,951,125	92,994,074,637	96,716,762,521	
0.09	0.09	0.09	
8,877,867,717	8,831,498,945	8,897,837,181	高いほどよいが、公営企業では設備投資に多大の費用を要することから 0.2回程度（5年に1回資本が回収される）が望ましいとされる。
90,109,748,907	88,438,516,680	92,688,845,129	
0.10	0.10	0.10	
8,877,867,717	8,831,498,945	8,897,837,181	自己資本の利用度を表す。比率は高いほどよい。
59,691,800,642	56,684,501,859	59,642,191,436	
0.15	0.16	0.15	
8,877,867,717	8,831,498,945	8,897,837,181	企業の取引量である営業収益と設備資産に投下された資本との関係で設備利用の適否をみる。比率の高いほど設備の効果的使用を示す。
82,106,852,417	77,037,236,930	82,634,030,659	
0.11	0.11	0.11	
8,877,867,717	8,831,498,945	8,897,837,181	流動資産の利用度を表す。比率は高いほどよい。
12,413,098,708	11,401,279,750	10,054,814,470	
0.72	0.77	0.88	
3,477,747,442	3,243,528,672	3,167,819,243	現金預金の回転の程度を表す。数値が大きいほど現金預金の保有高が経営規模に比して小さいことを表す。
10,626,540,347	10,109,051,240	8,939,664,388	
0.33	0.32	0.35	
8,877,867,717	8,831,498,945	8,897,837,181	未収金の回収速度を表す。数値が大きいほど未収金の回収速度が良好である。
288,946,984	298,592,594	316,687,906	
30.72	29.58	28.10	
94,159,666	134,436,353	113,954,232	貯蔵品を使用し、これを補充する速度を表す。数値が大きいほど貯蔵品に対する投下資本が少なく、貯蔵品管理の良好を示す。
64,339,808	68,835,672	70,309,915	
1.46	1.95	1.62	
3,135,052,594	3,088,110,254	2,849,573,912	減価償却費が適当か否か及び統一的な償却方法が採られているか否かを表す。年度によって極端に変動していれば検討を要する。
79,417,788,309	78,276,378,789	83,520,125,056	
3.95	3.95	3.41	

(3) 損益に関する比率

区 分	算 出 基 準	平成29年度	平成28年度
総収益対総費用比率	総収益 A	9,654,769,898	9,721,270,589
	総費用 B	7,384,709,568	7,112,700,882
	$A/B \times 100$ (%)	130.74	136.67
経常収益対経常費用比率 (経常収支比率)	経常収益 A	9,654,588,842	9,676,272,713
	経常費用 B	7,384,709,568	7,112,700,882
	$A/B \times 100$ (%)	130.74	136.04
営業収益対営業費用比率	営業収益－受託工事収益 A	8,834,544,623	8,911,314,693
	営業費用 B	6,799,221,545	6,484,088,403
	$A/B \times 100$ (%)	129.93	137.43
利子負担率	支払利息 A	571,265,194	614,495,524
	有利子負債（期首＋期末）／2 B	27,197,376,036	28,464,302,276
	$A/B \times 100$ (%)	2.10	2.16
企業債償還元金対減価償却費比率	企業債償還元金 A	2,052,248,970	2,025,203,510
	当年度減価償却費 B	3,266,434,686	3,200,448,063
	$A/B \times 100$ (%)	62.83	63.28
企業債償還元金対給水収益比率	企業債償還元金 A	2,052,248,970	2,025,203,510
	給水収益 B	8,384,646,978	8,439,126,998
	$A/B \times 100$ (%)	24.48	24.00
企業債償還利息対給水収益比率	企業債償還利息 A	571,265,194	614,495,524
	給水収益 B	8,384,646,978	8,439,126,998
	$A/B \times 100$ (%)	6.81	7.28
企業債元利償還金対給水収益比率	企業債元利償還金 A	2,623,514,164	2,639,699,034
	給水収益 B	8,384,646,978	8,439,126,998
	$A/B \times 100$ (%)	31.29	31.28
企業債残高対給水収益比率	企業債残高 A	26,796,851,551	27,597,900,521
	給水収益 B	8,384,646,978	8,439,126,998
	$A/B \times 100$ (%)	319.59	327.02
職員給与費対給水収益比率	損益勘定人件費 A	960,936,928	948,061,694
	給水収益 B	8,384,646,978	8,439,126,998
	$A/B \times 100$ (%)	11.46	11.23
総資本利益率	当年度純利益 A	2,270,060,330	2,608,569,707
	総資本（期首＋期末）／2 B	97,595,069,910	95,884,944,228
	$A/B \times 100$ (%)	2.33	2.72
経営資本営業利益率	営業利益 A	2,027,407,026	2,419,528,006
	経営資本（期首＋期末）／2 B	94,737,500,439	92,113,649,692
	$A/B \times 100$ (%)	2.14	2.63
営業利益対営業収益率	営業利益 A	2,027,407,026	2,419,528,006
	営業収益 B	8,835,258,123	8,911,314,693
	$A/B \times 100$ (%)	22.95	27.15

(単位：円)

平成27年度	平成26年度	平成25年度	備 考
10, 296, 928, 725	10, 745, 204, 405	9, 082, 339, 128	収益と費用の相対的な関連を表す。比率は100%以上は益、100%以下の場合は損となってくる。 100%以上で大きいほどよい。
7, 450, 379, 771	8, 510, 776, 819	6, 966, 457, 362	
138. 21	126. 25	130. 37	
9, 658, 970, 282	9, 639, 616, 194	9, 081, 777, 150	経常的な収益（営業収益及び営業外収益）と費用（営業費用及び営業外費用）の関連を示す。 比率は大きいほどよい。
7, 450, 379, 771	7, 291, 388, 255	6, 943, 552, 676	
129. 64	132. 21	130. 79	
8, 877, 867, 717	8, 831, 498, 945	8, 897, 837, 181	業務活動によってもたらされた営業収益とそれに要した営業費用とを対比して業務活動能率を表す。比率は100%以上で大きいほどよい。
6, 766, 945, 679	6, 548, 976, 623	6, 187, 573, 136	
131. 19	134. 85	143. 80	
658, 230, 995	696, 242, 254	745, 477, 077	企業の有する全ての有利子債務に関し、利子負担がどれほどになっているかを表す。率が高ければ高利子の債務を有していることを示す。
30, 065, 363, 894	31, 557, 345, 819	32, 955, 706, 228	
2. 19	2. 21	2. 26	
2, 024, 219, 725	2, 021, 644, 125	2, 023, 076, 693	起債元金とその補てん財源である減価償却費に占める割合を表す。比率は低いほどよい。
3, 135, 052, 594	3, 088, 110, 254	2, 849, 573, 912	
64. 57	65. 47	71. 00	
2, 024, 219, 725	2, 021, 644, 125	2, 023, 076, 693	企業債発行額が事業規模に適正かどうかを判断する基準で、比率は低いほどよい。
8, 395, 006, 139	8, 340, 425, 024	8, 346, 854, 619	
24. 11	24. 24	24. 24	
658, 230, 995	696, 242, 254	745, 477, 077	同上
8, 395, 006, 139	8, 340, 425, 024	8, 346, 854, 619	
7. 84	8. 35	8. 93	
2, 682, 450, 720	2, 717, 886, 379	2, 768, 553, 770	同上
8, 395, 006, 139	8, 340, 425, 024	8, 346, 854, 619	
31. 95	32. 59	33. 17	
29, 330, 704, 031	30, 800, 023, 756	32, 314, 667, 881	同上
8, 395, 006, 139	8, 340, 425, 024	8, 346, 854, 619	
349. 38	369. 29	387. 15	
1, 017, 501, 204	961, 963, 528	1, 012, 857, 671	職員給与費の割合をみる。
8, 395, 006, 139	8, 340, 425, 024	8, 346, 854, 619	損益勘定職員給与費（管理者の給与を含む。）
12. 12	11. 53	12. 13	－受託工事職員給与費
2, 846, 548, 954	2, 234, 427, 586	2, 115, 881, 766	投下した総資本に対してどれだけの純利益をあげているかをみる。比率は高いほどよい。
94, 519, 951, 125	92, 994, 074, 637	96, 716, 762, 521	
3. 01	2. 40	2. 19	
2, 103, 225, 345	2, 282, 644, 212	2, 706, 438, 369	サービス提供の用に供している資本がどれだけ利益をあげているかをみる。比率は高いほどよい。
90, 109, 748, 907	88, 438, 516, 680	92, 688, 845, 129	
2. 33	2. 58	2. 92	
2, 103, 225, 345	2, 282, 644, 212	2, 706, 438, 369	営業収益のうち営業利益として残る割合を表す。 比率は高いほどよい。
8, 877, 867, 717	8, 838, 824, 844	8, 901, 069, 868	
23. 69	25. 83	30. 41	

(4) 経営指標

区 分	算 出 基 準	平成29年度	平成28年度
労働生産性	営業収益 A	8,835,258,123	8,911,314,693
	損益勘定所属職員数 B	143	140
	$A \div B \div 1,000$ (千円)	61,785	63,652
労働分配率	損益勘定人件費 A	969,566,480	955,747,828
	営業収益 B	8,835,258,123	8,911,314,693
	$A \div B \times 100$ (%)	10.97	10.73
平均給与	損益勘定人件費 A	969,566,480	955,747,828
	損益勘定所属職員数 B	143	140
	$A \div B \div 1,000$ (千円)	6,780	6,827
職員一人当たりの給水人口	年度末給水人口 A	334,751	337,332
	損益勘定所属職員数 B	143	140
	$A \div B$ (人)	2,341	2,410
職員一人当たりの給水量	年間総有収水量 A	37,806,160	38,173,905
	損益勘定所属職員数 B	143	140
	$A \div B$ (m ³)	264,379	272,671
職員一人当たり営業収益	営業収益－受託工事収益 A	8,834,544,623	8,911,314,693
	損益勘定所属職員数 B	143	140
	$A \div B \div 1,000$ (千円)	61,780	63,652
職員一人当たり有形固定資産	有形固定資産 A	84,778,024,489	82,092,491,563
	全職員数 B	166	163
	$A \div B \div 1,000$ (千円)	510,711	503,635
配水管使用効率	年間総配水量 A	44,106,894	43,997,191
	導送配水管延長 B	2,252,559	2,233,101
	$A \div B$ (m ³ /m)	19.58	19.70
管路経年化率	耐用年数超導送配水管延長 A	506.00	458.37
	導送配水管延長 B	2,252.56	2,233.10
	$A \div B (1,000\text{m}/1,000\text{m}) \times 100$ (%)	22.46	20.53
固定資産使用効率	年間総配水量 A	44,106,894	43,997,191
	有形固定資産 B	84,778,024,489	82,092,491,563
	$A \div (B \div 10,000)$ (m ³ /万円)	5.20	5.36
負荷率	一日平均配水量 A	120,841	120,540
	一日最大配水量 B	149,197	133,257
	$A \div B \times 100$ (%)	80.99	90.46
施設利用率	一日平均配水量 A	120,841	120,540
	一日配水能力 B	206,485	206,485
	$A \div B \times 100$ (%)	58.52	58.38
最大稼働率	一日最大配水量 A	149,197	133,257
	一日配水能力 B	206,485	206,485
	$A \div B \times 100$ (%)	72.26	64.54

(単位：円・人・m³・m)

平成27年度	平成26年度	平成25年度	備 考
8, 877, 867, 717	8, 838, 824, 844	8, 901, 069, 868	職員一人当たりの生産量をみる。
142	138	139	数値は大きいほどよい。
62, 520	64, 049	64, 036	
1, 025, 178, 647	969, 153, 857	1, 019, 916, 034	営業収益に占める人件費の割合を表す。住民サービスの維持を図ることからいえば一定である
8, 877, 867, 717	8, 838, 824, 844	8, 901, 069, 868	ことが望ましい。
11. 55	10. 96	11. 46	
1, 025, 178, 647	969, 153, 857	1, 019, 916, 034	職員一人当たりの年間支給額を表す。
142	138	139	
7, 220	7, 023	7, 338	
338, 569	315, 224	316, 518	職員数が適正であるかどうかをみる。数値は大
142	138	139	きいほどよい。
2, 384	2, 284	2, 277	
38, 058, 731	37, 907, 284	38, 119, 024	労働生産性（職員一人当たりの生産性）をみる。
142	138	139	数値は大きいほどよい。
268, 019	274, 690	274, 238	
8, 877, 867, 717	8, 831, 498, 945	8, 897, 837, 181	職員一人当たりの売上高をみる。数値は大きい
142	138	139	ほどよい。
62, 520	63, 996	64, 013	
81, 079, 344, 648	80, 581, 402, 659	85, 566, 998, 499	金額が高いほどよい。
165	161	162	
491, 390	500, 506	528, 191	
44, 672, 606	44, 520, 760	44, 828, 685	導・送・配水管 1 m 当たりの配水量をみて、そ
2, 226, 464	2, 211, 305	2, 208, 921	の効率を測るもの。数値が大きいほど使用効率
20. 06	20. 13	20. 29	がよい。
403. 10	352. 36	306. 15	法定耐用年数を越えた管路の割合を示す指標。
2, 226. 46	2, 211. 31	2, 208. 92	数値は小さいほどよい。
18. 10	15. 93	13. 86	
44, 672, 606	44, 520, 760	44, 828, 685	有形固定資産 1 万円当たりの配水量をみて、そ
81, 079, 344, 648	80, 581, 402, 659	85, 566, 998, 499	の効率を測るもの。数値は大きいほどよい。
5. 51	5. 52	5. 24	
122, 056	121, 975	122, 818	施設が年間を通じて有効に使用されているかを
138, 272	137, 209	143, 003	みる。比率は高いほどよい。
88. 27	88. 90	85. 88	
122, 056	121, 975	122, 818	施設の利用が有効かつ適切に行われているかを
206, 485	206, 485	211, 345	みる。原則として数値が大きいほど効率的であ
59. 11	59. 07	58. 11	るとされている。
138, 272	137, 209	143, 003	施設の利用及び投資の適正化をみる。比率は高
206, 485	206, 485	211, 345	いほどよいが、あまり100%に近づき過ぎてもよ
66. 96	66. 45	67. 66	くない。

区 分	算 出 基 準	平成29年度	平成28年度
供給単価	給水収益 A	8,384,646,978	8,439,126,998
	年間総有収水量 B	37,806,160	38,173,905
	A / B (円 / m ³)	221.78	221.07
給水原価	経常費用－(受託工事費＋ 材料売却原価＋長期前受金戻入) A	6,741,085,214	6,496,860,817
	年間総有収水量 B	37,806,160	38,173,905
	A / B (円 / m ³)	178.31	170.19
料金回収率	供給単価 A	221.78	221.07
	給水原価 B	178.31	170.19
	A / B × 100 (%)	124.38	129.90
有収率	年間総有収水量 A	37,806,160	38,173,905
	年間総配水量 B	44,106,894	43,997,191
	A / B × 100 (%)	85.71	86.76

総 資 産	=	固定資産＋流動資産＋繰延勘定
自 己 資 本	=	資本金＋利益剰余金＋資本剰余金
負 債	=	固定負債＋流動負債＋繰延収益
総 資 本	=	資本＋負債 = 総資産
総 収 益	=	営業収益＋営業外収益＋特別利益
総 費 用	=	営業費用＋営業外費用＋特別損失
経 常 収 益	=	営業収益＋営業外収益
経 常 費 用	=	営業費用＋営業外費用
経 常 資 本	=	総資産 － (建設仮勘定＋投資)
人 件 費	=	給料＋手当＋法定福利費＋退職給与金（繰入分を含む）
損 益 勘 定 人 件 費	=	給料＋手当＋法定福利費＋退職給与金（繰入分、管理者を含む）
		ただし、給水収益対人件費比率の数値は受託工事職員給与費を除く。
有 利 子 負 債	=	企業債＋他会計借入金＋一時借入金
償 却 資 産	=	有形固定資産＋無形固定資産－土地－建設仮勘定－電話加入権

- (注) 1 数値 = 上水道事業＋簡易水道事業
2 端数は、直前の値を四捨五入した。
3 企業債償還元金については、借換相当分を差し引いた。
4 平成26年度から新会計基準を適用したことで「繰延収益」が追加された指標がある。

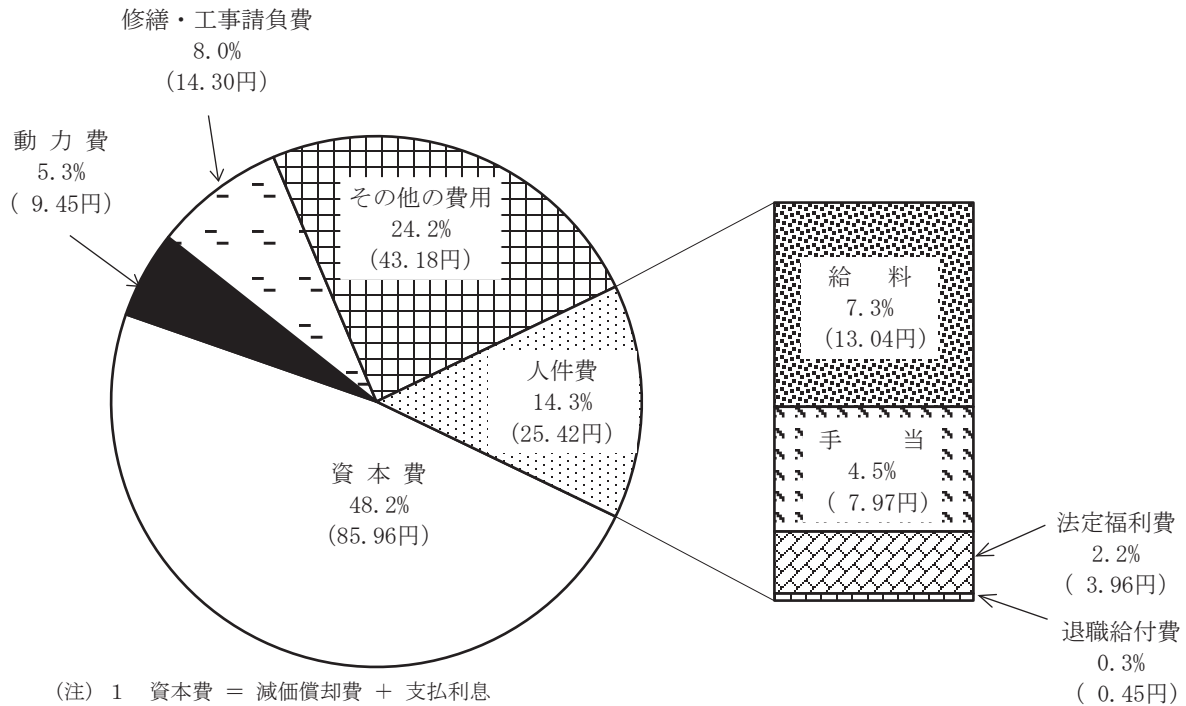
(単位：円・m³)

平成27年度	平成26年度	平成25年度	備 考
8,395,006,139	8,340,425,024	8,346,854,619	有収水量1 m ³ 当たりについて、どれだけの収益を得ているかを表す。
38,058,731	37,907,284	38,119,024	
220.58	220.02	218.97	
6,827,663,231	6,655,453,002	6,936,494,313	有収水量1 m ³ 当たりについて、どれだけの費用がかかっているかを表す。平成25年度以前のAの値は、経常費用－（受託工事費＋材料売却原価）。
38,058,731	37,907,284	38,119,024	
179.40	175.57	181.97	
220.58	220.02	218.97	給水原価がどの程度料金により回収されているのかをみる指標。
179.40	175.57	181.97	
122.95	125.32	120.33	
38,058,731	37,907,284	38,119,024	配水量のうち料金として徴収する水量の割合。比率は高いほどよい。
44,672,606	44,520,760	44,828,685	
85.19	85.15	85.03	

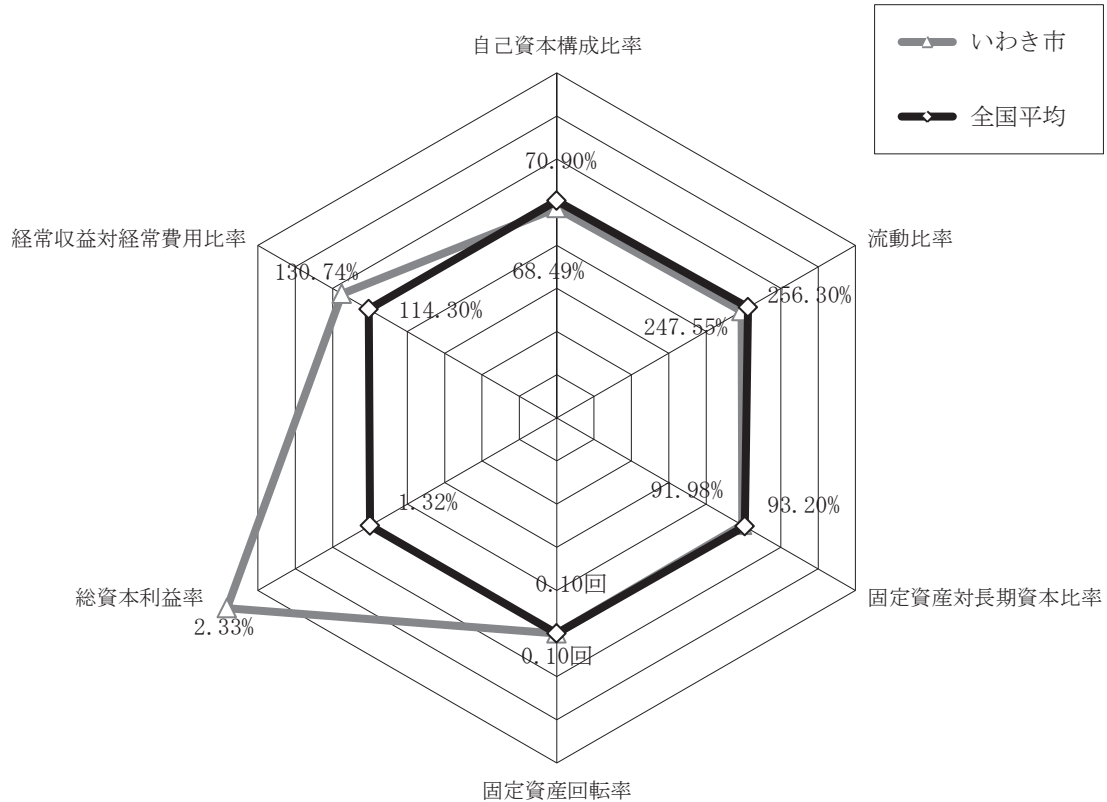
(総務課)

給水原価に占める性質別費用の割合

(給水原価：178.31円)



経営分析表



- (注) 1 数値は、上水道及び簡易水道の合計値である。
 2 全国平均の数値は、平成28年度地方公営企業年鑑参照。

IX 広 報

1 広報実績

2 主な広報の内容

〈参考〉新聞掲載記事



Ⅸ 広 報

1 広 報 実 績

実施月日	広 報 内 容	備 考	資料 No.
5. 19	水道局広報紙「すいどういわき第66号」発行	全 戸 配 布	1
5. 30	水道週間特集（広告）	い わ き 民 報	
5. 31	水道週間イベント紹介（新聞記事）	い わ き 民 報	9
6. 1	水道週間特集（広告）	福 島 民 報	
6. 1	水道週間特集（広告）	福 島 民 友	
6. 1	水道週間特集（広告）	毎 日 新 聞	
6. 1	水道週間イベント紹介（新聞記事）	福 島 民 友	
6. 3 ～4	水道週間イベント	いわき・ら・ ら・ミュウ	8
6. 5	水道週間「絵画作品展・写真展」表彰式（新聞記事）	い わ き 民 報	
6. 6	水道週間イベント紹介（新聞記事）	福 島 民 友	
6. 9	水道週間「絵画作品展・写真展」表彰式（新聞記事）	福 島 民 友	
7. 18	「ポストカード」配布	小 学 校 等	5
8. 13	女性のための社会科教室「市役所出前講座」（広告）	福 島 民 友	
8. 18	女性のための社会科教室「市役所出前講座」（広告）	福 島 民 友	
8. 18	水道局広報紙「すいどういわき第67号」発行	全 戸 配 布	2
9. 6	みんぼう社会科教室「浄水場見学」（広告）	福 島 民 報	
9. 21	みんぼう社会科教室「市役所出前講座」（広告）	福 島 民 報	
12. 13	「水道カレンダー2018」配布	小 学 校 等	7
12. 20	水道局広報紙「すいどういわき第68号」発行	全 戸 配 布	3

実施月日	広 報 内 容	備 考	資料 No.
2. 7	口座振替による水道料金等の支払い推進（広告）	福 島 民 友	
2. 14	口座振替による水道料金等の支払い推進（広告）	福 島 民 報	
2. 23	「いわきサンシャインウォーター」製造	各種イベント 等 での 配布	6
3. 8	引越し特集（広告）	毎 日 新 聞	
3. 9	水道局広報紙「すいどういわき第69号」発行	全 戸 配 布	4

（経営企画課）

No. 1

水道局広報紙「すいどういわき第66号」
(平成29年5月19日)



すいどう いわき

2017年 8月

第67号

いわき市水道局



水週間
絵画作品展
最優秀賞

東第四小学校
 池野 愛利 さん
 「水はいろいろな所で」

水が、クレヨンで描いたように上すに流れて、
 色鮮やかに虹のようになっています。
 湧き出る水とくちわで、水の大切さが伝
 わる作品展です。
 (審査員 渡辺 孝子)



水週間
絵画展
最優秀賞

石丸 新一 さん
 「水のある暮らし」

以前は山荘でほとんどはもろから採る風景で
 あったが、現在は環境が少しく減った感
 じが少なくてきます。
 大きな花壇から種をすからした人が、湧水
 で野菜を食うのことが出来るのです。
 自然の恵みには感謝が尽きないわが水と自然物
 がフォトジェニックです。
 夏の日の思い出が伝わる作品展です。
 (審査員 渡辺 孝子)

水週間「絵画作品展・写真展」入賞作品発表

「水」をテーマにした数枚の作品がいっぱいです！

3～6ページをぜひご覧ください。



IWAKI CITY
City of Peace and Progress

水道局広報紙「すいどういわき第68号」
(平成29年12月20日)



すいどう いわき

2018年3月

第69号

いわき市水道局







3月1日（日）に行われたいわきマラソン大会のゴール
今年も、名水水戸で水通ふ水戸のわがまちを応援しました！

目 次

● 地震に負けない水道に！ ● 飲料水の備蓄をお願いします ● 料金のお支払いは便利な口座振替で！ ● インターネットで料金のお支払い ● 親子実験教室参加者、写真展作品募集 ● お引越しの手続きは、お早めに！ ● 水道料金はどのような考え方で決められているの？ ● 水にまつわる豆知識 / 放射性物質の検出結果	1 2 3 4 5 6 7
---	---



IWAJIKI CITY

水道局

No. 5

「ポストカード」
(平成29年7月18日)



No. 6

「いわきサンシャインウォーター」
(平成30年2月23日)



No. 7

「水道カレンダー2018」
(平成29年12月13日)



No. 8

水道週間イベント

(平成29年6月3日、4日)

・絵画作品展



・写真展



・親子実験教室



・きき水コーナー



・クイズラリー

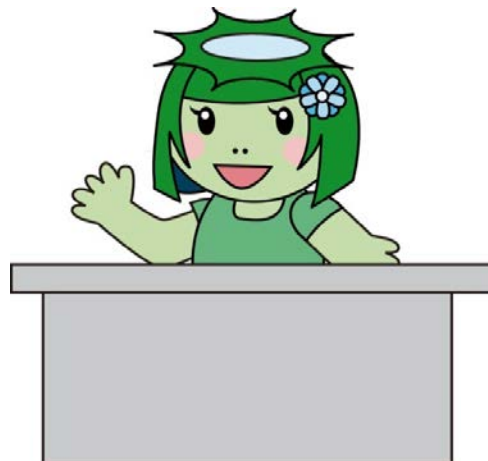


・写真展講評会



X 参 考

- 1 水道事業ガイドラインにおける業務指標（P I）
- 2 気象観測データ
 - (1) 地区別・月別気象状況
(グラフ) 月別気象状況と配水量
 - (2) 月別降水量の推移
(グラフ) 月別降水量の推移
(グラフ) 年間降水量の推移
- 3 水道基本用語解説



X 参 考

1 水道事業ガイドラインにおける業務指標（P I）

○ 水道事業ガイドラインJWWA Q 100：2016

水道事業ガイドラインとは、水道事業者が自身の事業活動を客観的な数値で示し、施設の整備状況や事業の経営状態などを総合的に評価するものであり、また、その数値のことを業務指標（P I）といいます。

いわき市水道局の算出結果は以下のとおりです。

分 類			No.	指 標 名	定 義	単 位	指標値 平成29年度
安全で良質な水	運営管理	水質管理	A101	平均残留塩素濃度	残留塩素濃度合計／残留塩素測定回数	mg／L	0.38
			A102	最大カビ臭物質濃度 水質基準比率	(最大カビ臭物質濃度／水質基準値)×100	%	30.0
			A103	総トリハロメタン濃度 水質基準比率	[(Σ給水栓の総トリハロメタン濃度／給水栓数) ／水質基準値]×100	%	25.0
			A104	有機物（TOC）濃度 水質基準比率	[(Σ給水栓の有機物（TOC）濃度／給水栓数) ／水質基準値]×100	%	24.7
			A105	重金属濃度 水質基準比率	(Σ給水栓の当該重金属濃度／給水栓数) ／水質基準値)×100	%	2.9
			A106	無機物質濃度 水質基準比率	[(Σ給水栓の当該無機物質濃度／給水栓数) ／水質基準値]×100	%	13.3
			A107	有機化学物質濃度 水質基準比率	[(Σ給水栓の当該有機化学物質濃度／給水栓数) ／水質基準値]×100	%	0.0
			A108	消毒副生物濃度 水質基準比率	[(Σ給水栓の当該消毒副生成物濃度／給水栓数) ／水質基準値]×100	%	30.3
			A109	農薬濃度水質管理目標比	Max Σ (Xi j／GVj)	-	0.010
		施設管理	A201	原水水質監視度	原水水質監視項目数	項目	179
			A202	給水栓水質検査 （毎日）箇所密度	給水栓水質検査（毎日）採水箇所数 ／（現在給水面積／100）	箇所／ 100Km ²	10.3
			A203	配水池清掃実施率	(5年間に清掃した配水池有効容量 ／配水池有効容量)×100	%	41.9
			A204	直結給水率	(直結給水件数／給水件数)×100	%	98.9
			A205	貯水槽水道指導率	(貯水槽水道指導件数／貯水槽水道数)×100	%	100.0
		事故災害対策	A301	水源の水質事故件数	年間水源水質事故件数	件	2
			A302	粉末活性炭処理比率	(粉末活性炭年間処理量／年間浄水量)×100	%	48.3
	整 施 備 設	更 施 新 設	A401	鉛製給水管率	(鉛製給水管使用件数／給水件数)×100	%	2.1

分 類			No.	指 標 名	定 義	単 位	指標値 平成29年度
安定した水の供給	運営管理	施設管理	B 101	自己保有水源率	(自己保有水源水量／全水源水量)×100	%	13.5
			B 102	取水量 1 m ³ 当たり 水源保全投資額	水源保全に投資した費用／年間取水量	円／m ³	0.13
			B 103	地下水率	(地下水揚水量／年間取水量)×100	%	17.6
			B 104	施設利用率	(一日平均配水量／施設能力)×100	%	58.5
			B 105	最大稼働率	(一日最大配水量／施設能力)×100	%	72.3
			B 106	負荷率	(一日平均配水量／一日最大配水量)×100	%	81.0
			B 107	配水管延長密度	配水管延長／現在給水面積	km／km ²	4.8
			B 108	管路点検率	(点検した管路延長／管路延長)×100	%	48.7
			B 109	バルブ点検率	(点検したバルブ数／バルブ設置数)×100	%	8.4
			B 110	漏水率	(年間漏水量／年間配水量)×100	%	10.6
			B 111	有効率	(年間有効水量／年間配水量)×100	%	89.2
			B 112	有収率	(年間有収水量／年間配水量)×100	%	85.7
			B 113	配水池貯留能力	配水池有効容量／一日平均配水量	日	1.12
			B 114	給水人口一人当たり 配水量	(一日平均配水量×1,000)／現在給水人口	L／ 日・人	361
			B 115	給水制限日数	年間給水制限日数	日	0
			B 116	給水普及率	(現在給水人口／給水区域内人口)×100	%	99.8
			B 117	設備点検実施率	(点検機器数／機械・電気・計装機器の合計数) ×100	%	100.0
	事故災害対策	B 201	浄水場事故割合	10年間の浄水場停止事故件数／浄水場数	件／ 10年・箇所	0.18	
		B 202	事故時断水人口率	(事故時断水人口／現在給水人口)×100	%	29.9	
		B 203	給水人口一人当たり 貯留飲料水量	[(配水池有効容量×1／2＋緊急貯水槽容量) ×1,000／現在給水人口]	L／人	205	
B 204		管路の事故割合	管路の事故件数／(管路延長／100)	件／ 100km	5.6		

分 類			No.	指 標 名	定 義	単 位	指標値 平成29年度
安定した水の供給	運営管理	事故災害対策	B 205	基幹管路の事故割合	基幹管路の事故件数／(基幹管路延長／100)	件／ 100km	1. 3
			B 206	鉄製管路の事故割合	鉄製管路の事故件数／(鉄製管路延長／100)	件／ 100km	2. 6
			B 207	非鉄製管路の事故割合	非鉄製管路の事故件数／(非鉄製管路延長／100)	件／ 100km	7. 7
			B 208	給水管の事故割合	給水管の事故件数／(給水件数／1, 000)	件／ 1, 000件	7. 6
			B 209	給水人口一人当たり 平均断水・濁水時間	Σ(断水・濁水時間×断水・濁水区域給水人口) ／現在給水人口	時間	0. 00
			B 210	災害対策訓練実施回数	年間の災害対策訓練実施回数	回／年	4
			B 211	消火栓設置密度	消火栓数／配水管延長	基／km	2. 9
		環境対策	B 301	配水量 1 m ³ 当たり 電力消費量	電力使用量の合計／年間配水量	kWh／m ³	0. 46
			B 302	配水量 1 m ³ 当たり 消費エネルギー	エネルギー消費量／年間配水量	MJ／m ³	4. 44
			B 303	配水量 1 m ³ 当たり 二酸化炭素(CO ₂)排出量	二酸化炭素(CO ₂)排出量／年間配水量×1, 000, 000	g・CO ₂ ／m ³	250
			B 304	再生可能エネルギー 利用率	(再生可能エネルギー設備の電力使用量 ／全施設の電力使用量)×100	%	0. 13
			B 305	浄水発生土の有効利用率	(有効利用土量／浄水発生土量)×100	%	0. 0
			B 306	建設副産物のリサイクル 率	(リサイクルされた建設副産物量 ／建設副産物発生量)×100	%	34. 4
	施設整備	施設管理	B 401	ダクトイル鋳鉄管・鋼管 率	[(ダクトイル鋳鉄管延長＋鋼管延長)／管路延長] ×100	%	40. 2
			B 402	管路の新設率	(新設管路延長／管路延長)×100	%	0. 24
		施設更新	B 501	法定耐用年数 超過浄水施設率	(法定耐用年数を超過している浄水施設能力 ／全浄水施設能力)×100	%	0. 0
			B 502	法定耐用年数 超過設備率	[(法定耐用年数を超過している機械・電気・計装設備 などの合計数 ／機械・電気・計装設備などの合計数)]×100	%	50. 6
			B 503	法定耐用年数 超過管路率	(法定耐用年数を超過している管路延長 ／管路延長)×100	%	22. 5
			B 504	管路の更新率	(更新された管路延長／管路延長)×100	%	1. 63
			B 505	管路の更生率	(更生された管路延長／管路延長)×100	%	0. 000
		害事 対故 策災	B 601	系統間の原水融通率	(原水融通能力／全浄水施設能力)×100	%	14. 5

分 類			No.	指 標 名	定 義	単 位	指標値 平成29年度
安定した水の供給	施設整備	事故災害対策	B 602	浄水施設の耐震化率	(耐震対策の施された浄水施設能力 ／全浄水施設能力)×100	%	23.4
			B 602-2	浄水施設の主要構造物耐震化率	[(沈でん・ろ過池を有する施設の耐震化浄水施設能力 ＋ろ過のみ施設の耐震化浄水施設能力 ／全浄水施設能力)]×100	%	23.4
			B 603	ポンプ所の耐震化率	(耐震対策の施されたポンプ所能力 ／耐震化対象ポンプ所能力)×100	%	48.3
			B 604	配水池の耐震化率	(耐震対策の施された配水池有効容量 ／配水池等有効容量)×100	%	31.1
			B 605	管路の耐震管率	(耐震管延長／管路延長)×100	%	*9.0
			B 606	基幹管路の耐震管率	(基幹管路のうち耐震管延長／基幹管路延長) ×100	%	42.0
			B 606-2	基幹管路の耐震適合率	(基幹管路のうち耐震適合性のある管路延長 ／基幹管路延長)×100	%	49.0
			B 607	重要給水施設配水管路の耐震管率	(重要給水施設配水管路のうち耐震管延長 ／重要給水施設配水管路延長)×100	%	34.9
			B 607-2	重要給水施設配水管路の耐震適合率	(重要給水施設配水管路のうち耐震適合性のある 管路延長／重要給水施設配水管路延長)×100	%	47.2
			B 608	停電時配水量確保率	(全施設停電時に確保できる配水能力 ／一日平均配水量)×100	%	0.0
			B 609	薬品備蓄日数	平均凝集剤貯蔵量／凝集剤一日平均使用量又は 平均塩素剤貯蔵量／塩素剤一日平均使用量	日	14.6
			B 610	燃料備蓄日数	平均燃料貯蔵量／一日燃料使用量	日	0.4
			B 611	応急給水施設密度	応急給水施設数／(現在給水面積／100)	箇所／ 100km ²	7.1
			B 612	給水車保有度	給水車数／(現在給水人口／1,000)	台／ 1,000人	0.015
			B 613	車載用の給水タンク保有度	車載用給水タンクの容量 ／(現在給水人口／1,000)	m ³ ／ 1,000人	0.15
健全な事業経営	財務	健全経営	C 101	営業収支比率	[(営業収益-受託工事収益) ／(営業費用-受託工事費用)]×100	%	129.9
			C 102	経常収支比率	[(営業収益＋営業外収益) ／(営業費用＋営業外費用)]×100	%	130.7
			C 103	総収支比率	(総収益／総費用)×100	%	130.7
			C 104	累積欠損金比率	[累積欠損金／(営業収益－受託工事収益)]×100	%	0.0
			C 105	繰入金比率 (収益的收入分)	(損益勘定繰入金／収益的收入)×100	%	1.4
			C 106	繰入金比率 (資本的收入分)	(資本勘定繰入金／資本的收入計)×100	%	24.5

分 類			No.	指 標 名	定 義	単 位	指標値 平成29年度
健全な事業経営	財 務	健全経営	C107	職員一人当たり 給水収益	給水収益／損益勘定所属職員数	千円／人	58,227
			C108	給水収益に対する 職員給与費の割合	(職員給与費／給水収益)×100	%	11.6
			C109	給水収益に対する 企業債利息の割合	(企業債利息／給水収益)×100	%	6.8
			C110	給水収益に対する 減価償却費の割合	(減価償却費／給水収益)×100	%	39.0
			C111	給水収益に対する 建設改良のための 企業債償還元金の割合	(建設改良のための企業債償還元金／給水収益) ×100	%	24.5
			C112	給水収益に対する 企業債残高の割合	(企業債残高／給水収益)×100	%	319.6
			C113	料金回収率	(供給単価／給水原価)×100	%	124.4
			C114	供給単価	給水収益／年間総有収水量	円／m ³	221.8
			C115	給水原価	[経常費用－(受託工事費＋材料及び不用品売却原 価＋附帯事業費＋長期前受金戻入)] ／年間有収水量	円／m ³	178.3
			C116	1か月10m ³ 当たり 家庭用料金	1か月10m ³ 当たり家庭用料金	円	1,976
			C117	1か月20m ³ 当たり 家庭用料金	1か月20m ³ 当たり家庭用料金	円	3,661
			C118	流動比率	(流動資産／流動負債)×100	%	247.6
			C119	自己資本構成比率	[(資本金＋剰余金＋評価差額など＋繰延収益) ／負債・資本合計]×100	%	68.5
			C120	固定比率	[固定資産／(資本金＋剰余金＋評価差額など ＋繰延収益)]×100	%	127.4
			C121	企業債償還元金 対減価償却費比率	(建設改良のための企業債償還元金 ／当年度減価償却費)×100	%	62.8
			C122	固定資産回転率	(営業収益－受託工事収益) ／[(期首固定資産＋期末固定資産)／2]	回	0.10
			C123	固定資産使用効率	年間配水量／有形固定資産	m ³ ／万円	5.2
			C124	職員一人当たり有収水量	年間総有収水量／損益勘定所属職員数	m ³ ／人	263,000
			C125	料金請求誤り割合	誤料金請求件数／(料金請求件数／1,000)	件／ 1,000件	0.01
			C126	料金収納率	(料金納入額／調定額)×100	%	97.2
			C127	給水停止割合	給水停止件数／(給水件数／1,000)	件／ 1,000件	14.3

分 類			No.	指 標 名	定 義	単 位	指標値 平成29年度
健全な事業経営	組織・人材	人材育成	C 201	水道技術に関する資格取得度	職員が取得している水道技術に関する資格数／全職員数	件／人	0.68
			C 202	外部研修時間	(職員が外部研修を受けた時間×受講人数)／全職員数	時間／人	6.6
			C 203	内部研修時間	(職員が内部研修を受けた時間×受講人数)／全職員数	時間／人	6.7
			C 204	技術職員率	(技術職員数／全職員数)×100	%	67.1
			C 205	水道業務平均経験年数	職員の水道業務経験年数／全職員数	年／人	10.2
			C 206	国際協力派遣者数	Σ(国際協力派遣者数×滞在日数)	人・日	0
			C 207	国際協力受入者数	Σ(国際協力受入者数×滞在日数)	人・日	0
		業務委託	C 301	検針委託率	(委託した水道メーター数／水道メーター設置数)×100	%	100.0
			C 302	浄水場第三者委託率	(第三者委託した浄水場の浄水施設能力／全浄水施設能力)×100	%	0.0
	お客様とのコミュニケーション	情報提供	C 401	広報誌による情報の提供度	広報誌などの配布部数／給水件数	部／件	3.2
			C 402	インターネットによる情報の提供度	ウェブページへの掲載回数	回	419
			C 403	水道施設見学者割合	見学者数／(現在給水人口／1,000)	人／1,000人	7.6
		意見収集	C 501	モニタ割合	モニタ人数／(現在給水人口／1,000)	人／1,000人	0.00
			C 502	アンケート情報収集割合	アンケート回答人数／(現在給水人口／1,000)	人／1,000人	2.55
			C 503	直接飲用率	(直接飲用回答数／アンケート回答数)×100	%	62.3
			C 504	水道サービスに対する苦情対応割合	水道サービス苦情対応件数／(給水件数／1,000)	件／1,000件	0.00
			C 505	水質に対する苦情対応割合	水質苦情対応件数／(給水件数／1,000)	件／1,000件	0.13
			C 506	水道料金に対する苦情対応割合	水道料金苦情対応件数／(給水件数／1,000)	件／1,000件	0.00

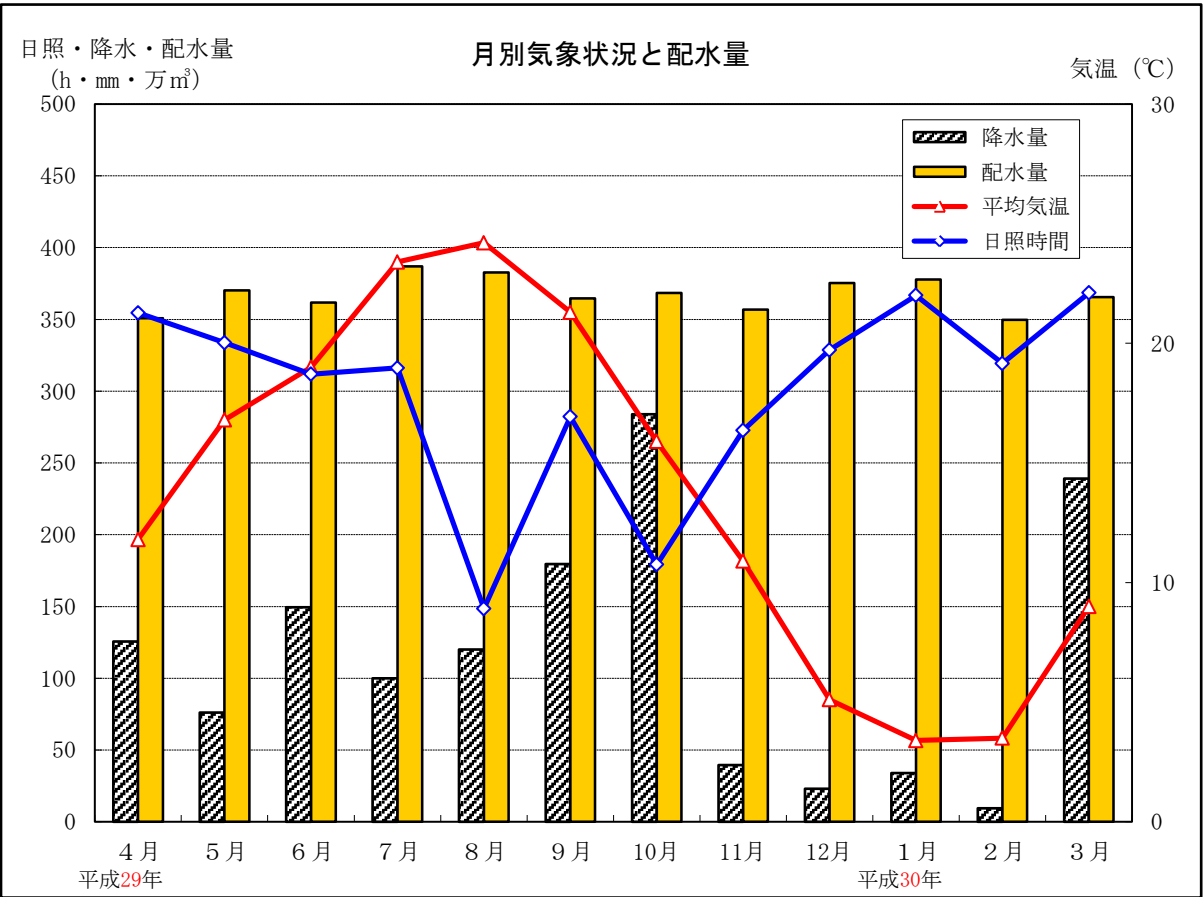
(経営企画課)

2 気象観測データ

(1) 地区別・月別気象状況

区 分		小 名 浜					平	川 前	山 田				
		気 温 (℃)			相 対 湿 度 (%)	日 照 時 間 (hr)	降 水 量 (mm)	降 水 量 (mm)	降 水 量 (mm)	降 水 量 (mm)	気 温 (℃)		
		平均	最高	最低							平均	最高	最低
平成29年 4 月		11.8	21.6	-0.1	69	212.7	125.5	114.5	96.5	128.5	11.5	27.2	-1.6
5 月		16.8	27.9	6.6	78	200.3	76.0	84.0	103.5	116.0	17.2	28.5	4.6
6 月		19.0	28.6	10.6	78	187.1	149.5	156.0	87.5	197.0	18.7	29.0	8.8
7 月		23.4	29.7	19.5	89	189.7	100.0	123.0	248.5	124.0	24.3	32.8	18.4
8 月		24.2	31.7	17.9	87	89.1	120.0	126.0	189.5	134.0	23.7	33.9	16.3
9 月		21.3	31.8	11.9	79	169.3	179.5	159.5	158.5	207.0	20.2	31.6	10.7
10月		15.9	28.2	7.4	82	107.5	284.0	285.5	287.0	352.5	15.2	28.5	3.8
11月		10.9	21.3	-0.6	68	163.6	39.5	30.5	23.0	34.5	9.7	22.2	-1.7
12月		5.1	16.4	-2.8	64	197.2	23.0	27.0	32.0	28.0	4.1	15.9	-3.8
平成30年 1 月		3.4	14.0	-5.2	61	220.0	34.0	25.5	31.5	33.5	2.2	13.3	-7.2
2 月		3.5	13.2	-4.1	59	191.6	9.5	4.0	2.0	6.5	2.8	14.4	-5.3
3 月		9.0	19.0	-0.8	68	221.1	239.0	222.5	191.5	277.0	8.4	24.1	-1.9
計		—	31.8	-5.2	—	2,149.2	1,379.5	1,358.0	1,451.0	1,638.5	—	33.9	-7.2
月 平 均		13.7	23.6	5.0	74	179.1	115.0	113.2	120.9	136.5	13.2	25.1	3.4
前 年 度	計	—	34.1	-3.3	—	2,113.2	1,227.5	1,226.5	1,402.0	1,373.0	—	35.1	-4.9
	月平均	14.3	24.9	5.7	75	176.1	102.3	102.2	116.8	114.4	13.9	26.2	4.1

(資料：気象庁)



(注) 1 観測地点は、小名浜特別地域気象観測所である。
2 配水量は、上水道と簡易水道の合計値である。

(2) 月別降水量の推移

○ 小名浜

(単位：mm)

区 分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
4月	167.0	374.0	143.0	81.0	205.5	141.5	107.5	131.5	125.5
5月	37.5	221.5	128.0	241.0	73.0	169.5	118.0	80.0	76.0
6月	133.0	183.5	136.0	148.0	107.5	214.5	70.5	161.0	149.5
7月	89.5	104.0	254.0	144.0	156.0	182.5	89.0	23.0	100.0
8月	262.5	7.0	105.5	13.0	84.5	135.0	93.5	330.5	120.0
9月	15.5	254.0	170.0	251.0	155.5	66.0	336.0	257.0	179.5
10月	250.5	215.5	173.5	229.5	336.5	281.0	38.0	51.5	284.0
11月	192.0	55.0	75.5	54.0	29.5	83.5	154.5	73.5	39.5
12月	92.0	145.0	43.0	79.0	50.5	86.5	55.5	64.5	23.0
1月	3.0	3.5	29.5	52.5	21.5	71.0	87.5	55.5	34.0
2月	85.0	129.5	112.0	25.5	158.5	55.5	32.5	15.0	9.5
3月	105.5	53.5	147.5	25.5	193.5	140.5	45.0	98.5	239.0
計	1,433.0	1,746.0	1,517.5	1,344.0	1,572.0	1,627.0	1,227.5	1,341.5	1,379.5
月平均	119.4	145.5	126.5	112.0	131.0	135.6	102.3	111.8	115.0

○ 平

(単位：mm)

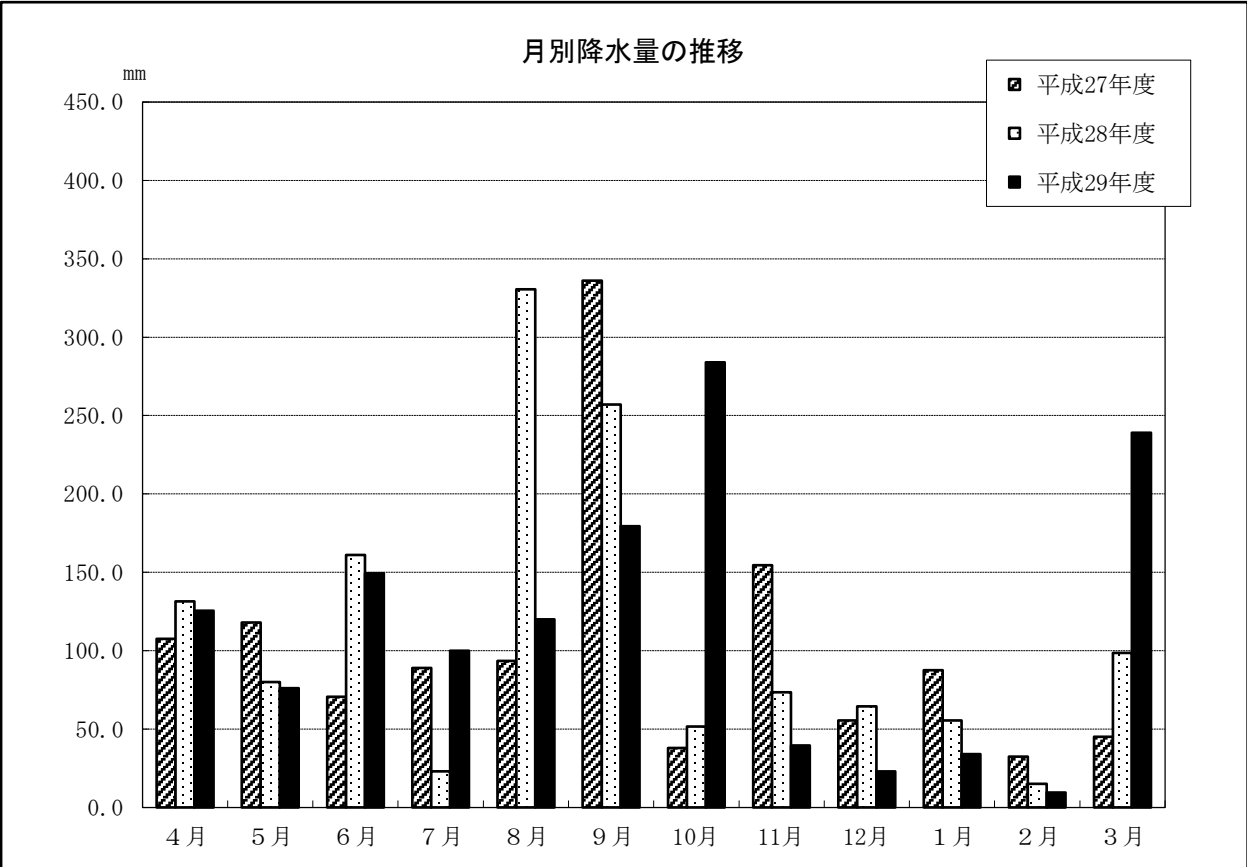
区 分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
4月	169.5	303.5	141.5	95.0	348.5	198.0	100.0	117.5	114.5
5月	48.0	199.5	102.0	338.5	58.5	172.5	92.0	90.5	84.0
6月	122.5	238.5	85.5	204.5	83.0	266.5	83.0	179.5	156.0
7月	71.0	159.5	163.0	103.5	197.5	177.5	119.0	15.0	123.0
8月	320.0	8.5	66.0	39.0	97.0	190.0	105.0	300.0	126.0
9月	19.0	292.5	159.0	174.5	144.0	71.5	327.0	216.0	159.5
10月	247.5	179.0	169.5	146.0	329.5	296.5	17.0	47.0	285.5
11月	197.0	49.0	68.5	53.5	34.0	69.5	152.5	72.5	30.5
12月	86.5	221.0	46.5	77.0	42.5	82.5	74.5	59.0	27.0
1月	3.5	2.5	33.0	45.5	21.0	65.0	87.0	30.0	25.5
2月	87.0	106.0	89.5	23.0	185.5	43.0	29.0	11.5	4.0
3月	84.0	44.0	138.5	17.5	173.0	149.0	40.5	78.5	222.5
計	1,455.5	1,803.5	1,262.5	1,317.5	1,714.0	1,781.5	1,226.5	1,217.0	1,358.0
月平均	121.3	150.3	105.2	109.8	142.8	148.5	102.2	101.4	113.2

○ 山田

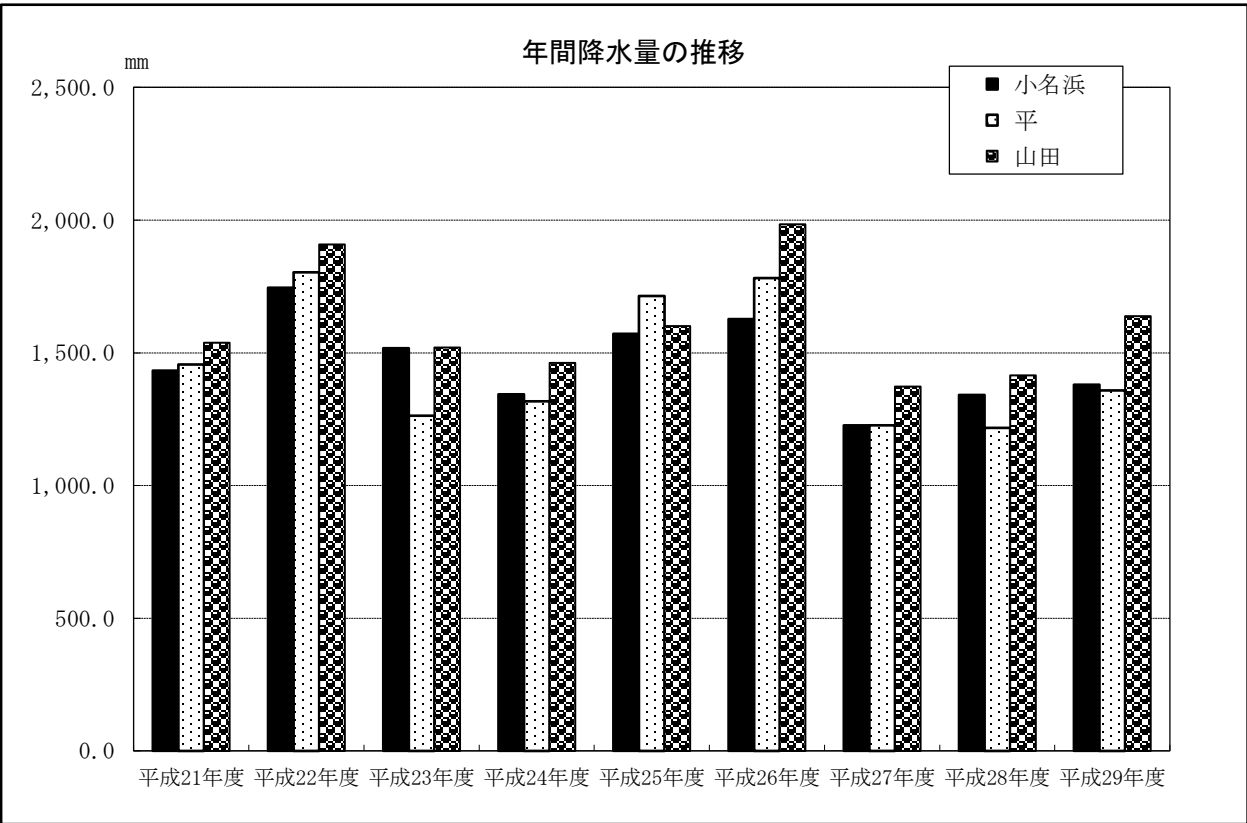
(単位：mm)

区 分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
4月	199.0	295.0	143.5	100.0	234.5	223.5	118.0	130.0	128.5
5月	46.0	184.5	140.0	352.0	54.0	164.5	105.5	85.0	116.0
6月	131.5	289.0	132.5	224.5	109.5	287.5	121.0	195.5	197.0
7月	111.5	138.0	186.5	179.5	171.0	244.0	213.5	45.0	124.0
8月	319.0	12.0	124.5	76.5	128.0	185.5	145.5	350.0	134.0
9月	13.0	318.0	259.5	197.0	144.0	81.5	251.0	274.5	207.0
10月	260.0	186.0	159.0	101.0	339.0	358.5	20.5	56.0	352.5
11月	176.0	49.0	54.0	78.5	25.5	59.0	153.0	89.5	34.5
12月	103.0	265.5	50.0	68.0	51.0	77.0	86.0	67.0	28.0
1月	3.0	3.0	29.5	43.5	22.5	79.0	84.5	38.5	33.5
2月	77.5	109.5	90.5	22.0	154.5	51.0	34.5	14.0	6.5
3月	99.0	58.5	150.0	19.0	167.0	173.0	40.0	70.0	277.0
計	1,538.5	1,908.0	1,519.5	1,461.5	1,600.5	1,984.0	1,373.0	1,415.0	1,638.5
月平均	128.2	159.0	126.6	121.8	133.4	165.3	114.4	117.9	136.5

(資料：気象庁)



(注) 観測地点は、小名浜特別地域気象観測所である。



3 水道基本用語解説

水 道

導管及びその他の工作物により、水を人の飲用に適する水として供給する施設の総体をいう。ただし、臨時に施設されたものを除く（水道法3条第1項より）。工業用水道や下水道と区別し、上水道と言われることがある。

水道事業

一般の需要に応じて、計画給水人口が100人を超える水道により水を供給する事業をいう（水道法3条第2項より）。

上水道事業

水道事業のうち計画給水人口が5,000人を超える事業をいう。

簡易水道事業

水道事業のうち計画給水人口が、5,000人以下である水道によって水を供給する水道事業をいう（水道法3条第3項より）。施設が簡易ということではなく、計画給水人口の規模が小さいものを簡易と規定したものである。

計画給水人口

水道法では、水道事業経営の認可に係わる事業計画において定める給水人口をいう。

給水区域

水道事業者が厚生労働大臣の認可を受け、給水を行うこととした区域のこと。

現在、本市の給水区域面積は、上水道事業が448.45km²、簡易水道事業が17.575km²である。

給水人口

給水区域内に居住し、水道により給水を受けている人口をいう。給水区域外からの通勤者や観光客は給水人口には含まれない。

普及率

人口全体に対する給水人口の割合を表したものの。行政区域内人口に対する給水人口の割合を水道普及率、給水区域内人口に対する給水人口の割合を給水普及率という。

行政区域内人口

本市の全居住人口のこと。

給水区域内人口

給水区域内の居住人口のこと。

給水戸数

需要者の給水申込みと水道事業者の受諾によって成立する給水契約の対象となっている戸数をいう。

給水件数

給水契約の対象となっている件数。給水件数は契約の件数であり、事業所等との契約が含まれるほか、集合住宅等で数戸分を1つの契約として取扱う場合もあるため、給水戸数とは数値が合わない。

水利権

水を使用する権利のこと。通常、河川の流水を占有（独占排他的、継続的に使用すること）する権利のこと。

取水施設

原水を取り入れるための施設総体をいう。河川水や湖沼水などの地表水の取水施設としては、取水堰、取水門などがある。

取水堰

河川に堰を設置して流水をせき上げし、計画取水量を安定して取水するための取水施設の一つ。ゲートにより水位が調整できるものを可動堰、調節できないものを固定堰という。

導水施設

取水施設から浄水場まで原水を導く施設で、導水路（管路式のことを導水管、開水路式のことを導水きょという）、導水ポンプなどがある。

浄水施設（浄水場）

水源から送られた原水を、飲用に適するように処理する施設。一般的に、凝集、沈殿、ろ過、消毒などの処理を行う施設をいう。

通常、河川水を原水とする場合、着水井、沈殿池、薬品注入設備、ろ過池、消毒設備、浄水池、排水処理施設等の施設を有する。

沈殿池

原水中の濁質（濁りや汚れの成分）を沈殿させるための池のことで、普通沈殿池と薬品沈殿池とに大別される。前者は、自然沈降により濁質を沈殿・分離するのに対し、後者は、薬品を用いて濁質を凝集することにより、効率良く沈殿・分離を行う。

本市で現在稼働している沈殿池は、すべて薬品沈殿池である。

ろ過池

ろ材（主として砂）の層に水を通して、細かい汚れを除去し水を浄化する池のことで、緩速ろ過池と急速ろ過池とに分けられる。前者は、緩速でろ材を通過させるとき、砂層に増殖した微生物群によって、水中の不純物を分解する浄水方法であり、後者は、あらかじめ凝集して粒子を大きくした不純物を、比較的荒い砂層を急速で通過させる際に、付着やふるい分け作用によって除去する浄水方法である。

本市では、小規模の浄水施設では主に緩速ろ過池、大規模な浄水施設では急速ろ過池を使用している。

消毒

水道法では飲料水の安全を確保するために水道水の消毒を義務付けている。消毒には塩素剤、オゾン等が用いられるが、水道法では給水栓で保持すべき残留塩素濃度を規定し、消毒は塩素によるものとしている。

排水処理施設

浄水処理工程から排出される沈殿池の排泥やろ過池の洗浄排水を、濃縮、脱水、乾燥などにより処理する施設をいう。

送水施設

浄水場から配水池までに浄水を送る施設をいう。送水ポンプ、送水管などがある。

配水施設

浄水を水圧、水量、水質に関して安全かつ円滑に需要者に輸送するための施設で、配水池、配水管、ポンプ及びバルブ、その他の附属設備から構成される。

配水池

給水区域の需要量に応じて適切な配水を行うために、浄水を一時貯える池。配水池容量は、一定している配水池への流入量と時間変動する給水量との差を調整する容量、配水池より上流側の事故発生時にも給水を維持するための容量及び消火用水量を考慮し、一日最大給水量の12時間分を標準とする。

ポンプ場

地形、構造物の立地又は管路の状況など、諸条件に応じたポンプ圧送方式により水を送る設備を設置した施設。

配水管

配水池等から給水区域に配水するための管路をいう。配水管は、どの地域でも水圧を均等に保ち、また断水等の影響を最小限にとどめるよう網目状に配置されている。

制水弁

管内の流水の停止（断水）及び水圧・流量の調整を行うために管路に設ける弁のことで、配水管の分岐点や河川等の横断部に設ける。

消火栓

消火用水を供給するため配水管路に設けられる水栓のことで、道路の交差点、分岐点付近等の消防活動に便利な箇所を選定し、沿線の建物の状況に応じ 100mから 200m間隔で設置することとしている。

給水装置

配水管から分岐して設けられた給水管及びこれに直結する給水用具をいう。ただし、配水管の水圧と無関係な構造になっている受水タンク以下の設備は、水道水の供給設備であっても水道法でいう給水装置ではない。

給水装置は需要者の所有物であって、その管理は需要者が行うこととなっている。

給水管

給水装置の主要部分をなし、配水管又は他の給水装置から分岐して家屋内等に引き込んだ管をいう。

いわき市水道水源保護地域

水道に係る水質汚濁防止、水源保護により住民の生命及び健康を守ることを目的として、平成4年3月に「いわき市水道水源保護条例」を制定し、それに基づき水道の取水施設から上流域を「いわき市水道水源保護地域」に指定している。

水道局では保護地域内のゴルフ場や廃棄物最終処分場に対して、排水規制（排水の水質基準の設定と排水の水質検査等）を行っている。また、生活排水による河川水の水質汚濁防止のため、保護地域内の住宅に係る合併処理浄化槽の設置者及び農業集落排水事業への加入者に対し補助金を交付し、利用の促進を図っている。

有収率

有収水量（料金徴収の対象となった水量）を配水量（浄水場から配水管等に送り出された水量）で除したものをいう。

有効率

有効水量（水道メーターで計量された水量及び局事業用水量等）を配水量で除したものの、水道施設及び給水装置を通して給水される水量が有効に使用されているかどうかを示す指標であり、有効率の向上は経営上の目標となる。

調定

当該料金についての所属年度、収入科目、収納すべき金額、納入義務者等を調査し、確定する内部行為のこと。

水道料金の調定は、水道メーターの検針から使用水量の確定を経て、それに給水条例で定められた料金表を当てはめ、個々の使用者に対するそれぞれの料金額を確定する行為であり、通常は納入通知行為及び収納に先立って行われる。ただし、水道の使用休止等における現地清算のように現金収納と同時または収納後に行われるものもあり、これを事後調定という。

給水加入金

水道需要の増加にともなって、必要とされる施設増強のための経費の一部として充当するものとして新規需要者から徴収している加

入金。新規需要者と従来からの需要者との負担公平を期すための措置として徴収している。

水道メーター

給水装置に取付け、需要者が使用する水量を積算計量するための計量器。その計算水量は、料金算定及び有収率などの水量管理の基礎となる。その使用に際しては、計量法に定める計量器の検定検査に合格したものでなければならない。なお、この検定検査の有効期間は計量法により8年と定められている。

指定給水装置工事事業者

給水装置工事を適正に行うことができるものとして、水道事業者から指定を受けた事業者のことをいう。指定給水装置工事事業者は、事業所ごとに給水装置工事主任技術者を置かなければならない。

給水装置工事主任技術者

給水装置工事の技術上の管理や従事者の指導監督を職務とし、厚生労働大臣が行う給水装置工事主任技術者試験に合格し、給水装置工事主任技術者免状の交付を受けた者をいう。

収益的収支

一事業年度の企業の経常的経営活動に伴って発生する全ての収入とそれに対応する支出を計上したもの。

収益的収入には水道料金収入である給水収益のほか受取利息などを計上し、収益的支出には給水サービスに必要な人件費、物件費、支払利息などを計上する。

発生主義に基づき計上されるため、収益的支出には減価償却費などのように現金支出を伴わない費用も含まれる。

企業会計では、損益取引（収益的収支）と資本取引（資本的収支）とを区分して経理するという特徴がある。

資本的収支

企業の経営の基礎となる固定資産の取得に要する支出及びその財源となる収入等で、支出の効果が次年度以降に及び、将来の収益に対応するものを計上したもの。

資本的収入には企業債、他会計補助金、国庫補助金などを計上し、資本的支出には建設

改良費、企業債償還金（元金分）などを計上する。資本金の収入が支出に対して不足する場合には、損益勘定留保資金などの補填財源で補填するものとされている。

損益勘定留保資金

企業会計上、減価償却費のように費用として計上されるが、現金の支出を伴わず企業内部に留保される資金をいう。そのほか固定資産除却費等があり、資本金の支出の補填財源として使用され、固定資産の取得等に充てられる。

給水原価

有収水量 1 m³ 当たりについて、どれだけの費用がかかっているかを表すもので、次により算出する。

$$\frac{\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料及び不用品売却原価} + \text{付帯事業費} + \text{長期前受金戻入})}{\text{年間総有収水量}}$$

※ 経常費用＝営業費用＋営業外費用

供給単価

有収水量 1 m³ 当たりについて、どれだけの収益を得ているかを表すもので、次により算出する。

$$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$$

負荷率

水道事業の施設効率を判断する指標の一つであり、数値が大きいほど効率的であるとされている。水道事業のような季節的な需要変動がある事業については、給水需要のピークに合わせて施設を建築することになるため、需要変動が大きいほど施設効率が悪くなり、負荷率は小さくなる。このことから負荷率を大にすることが経営の 1 つの目標となる。

算出式は次のとおり。

$$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100 (\%)$$

施設利用率

水道施設の経済性を総括的に判断する指標であり、数値が大きいほど効率的であるとされている。水道事業のように需要に季節変動があるものについての施設建設に当たっては、

最大稼働率、負荷率を併せて判断することにより、適切な施設規模を定める必要がある。

算出式は次のとおり。

$$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100 (\%)$$

最大稼働率

水道施設の利用状況及び投資が適正かを判断する指標。数値が大きいほど効率的で投資が適正であると判断できるが、あまり 100% に近すぎる場合は、施設能力に余力がなく適正な給水が不可能となる可能性があるため、施設規模の見直しが必要となる。

算出式は次のとおり。

$$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100 (\%)$$

平成29年度 水道事業統計年報

編集 いわき市水道局 経営企画課

発行 いわき市水道局

〒970-8026

福島県いわき市平字童子町2番地の5

代表電話番号 0246 (22) 1221

直通電話番号 0246 (22) 9309 (広報情報係)

ホームページURL <http://www.city.iwaki.lg.jp/suido.html>



いわき市

創りたい ゆたかな明日、伝えたい 誇れるいわき

いわき市の「い」と、未来に向けて「ひと まち 自然」が
輝く姿を太陽でエネルギーにデザインしています。

躍動的な「い」は人の姿も意味しており、活力と熱意にあふ
れる市民の行動をシンボライズしています。

(平成4年11月10日制定)